夕刊 滿洲日報
十一月七日

ロンドン海軍會議
米は保有隻數を引下げ
英は西印度海軍根據地を制限
英首相米國にて提案

【東京七日發電】マック首相の渡米は單なる英米親善を目的としたもので軍縮其他英米間に蟠まる懸案に關しては何等具體的取決めを爲したものではないと言はれてゐたが、最近傳へられる處に依ればマック首相の渡米土産の一項として**米國の八吋砲巡洋艦保有隻數引下げに關連して西印度諸島に在る英國根據地制限**問題が伏在するものゝ如くである、即ちマック首相は八吋砲一萬噸巡洋艦に對する米國の二十一隻二十一萬噸保有の要求を十八隻十八萬噸に引下げる爲め之が代償として米國沿岸に對する脅威であり殊にパナマ運河の生命を扼する英國の海軍根據地即ちベルムダ、ジャマイカのローヤルポート、セントルレヤ、バルバドーの諸根據の防備制限を提案し而して之が決定は問題として來るべき軍縮會議迄保留したものゝ如くである

比率の變更に反對
米海軍聯盟委員會決議

【ワシントン六日發電】米海軍聯盟執行委員會は過日ニューヨーク市で例會を開きロンドン海軍會議が五、五、三の比率を變更することに反對なるを記錄に殘したとの情報が本日信頼すべき筋より當地に達した、右の情報に依れば日本が補助艦艇七割の比率を獲得し若しくば會議の結果華府會議當時の比率に何等かの變更を來すが如き事あらば同聯盟執行委員會はアメリカのロンドン海軍條約批准に反對すべしと申合せたと、尚右聯盟の政策は常に米當面の意見を反映するもので同聯盟は全米に六千の會員を有し會員中には有力知名士多數居ると

日本の軍縮成案
來週首相に裁量を求む

【東京七日發電】ロンドン軍縮會議に派遣せらるべき若槻、財部兩全權は我政府の態度につき屢々打合せ會を開き協議中であつたが、最近成案を得たので若槻全權は來週濱口首相に報告裁量を求めるはずであると

米國、我主張に反對
日本は斷じて讓歩せず

【東京七日發電】駐米出淵大使は帝國の軍縮に對する態度、即ち七割比率の確保及び制限よりも縮小を欲する二大方針貫徹のため最近二回に亘りスチムソン氏と會見し次回の會見で米國側の返答を期待してゐる交渉狀態に立至つてゐるが、確聞する所に依れば米國は日本の七割比率の要求は水上補助艦總體に於ては之を認むるも八吋砲巡洋艦に關しては日本が米國の二十隻二十萬噸に對し七割即ち十四萬七千噸を保有することになれば十四萬六千八百噸より保有しない英國は其體面上よりのみならず自治領との關係上日本の七割主張に反對するとの理由の下に日本の主張を斥けんとするものゝ如く次回の會見に於て我國に有利なる回答を得られぬ模樣であるが、帝國政府としては飽くまで七割比率確保のため斷乎たる態度を以て出淵、松平兩大使をして豫備交渉を繼續せしむるであらう

在旅大 那名士 趣味(三)
書と筆と
周善培氏談

南山麓の櫻町に周嗣培、周善培の兩氏を訪ねる、令兄の嗣培氏は曾て四川の按察使を勤めた事があり令弟の善培氏は稅關監督をしてゐた人で能書の聞えが高い、應接室には數鉢の菊花が今を盛りと咲き匂れてゐた

「先生はなかなか能筆でゐらしつやると承りますが――」

と切り出すと

「どうしまして、私なぞ問題になりません」

と善培氏は謙遜する

「最近お書きになつたのがありますか」

「書く片端から持つて行かれますのでね」

「古人の書を澤山お持ちですか」

「可なり持つてゐますが、皆郷里に置いてあります」

「王羲之とか趙子昂とか文徴明なぞ、何筆かお持ちですか」

「とてもとても。第一そんなものは滅多にありませんよ。僞物なら隨分多いやうですがね。今の人のでさへ僞物が少くありません」

「今お國で有名な書家は?」

「四川の田舍に住んでゐる趙熙と云ふ人が一番名人です。この人は淸朝時代御史と云ふ役を勤めてゐました。それから宣統帝に仕へてゐる福建の鄭孝胥氏と淸朝時代學部侍郎をしてゐた滿洲人の寶熙氏も名人で、今の處最も有名な書家はこの三人です。北京では殊に寶熙氏の書が珍重されてゐます。寶さんは目下哈爾賓見物に出かけてゐますが近く來連する筈で或は私の家で宿をすることになるかも知れません。何れ十日位滯在されるでせう」

「筆は何處産がよいですか。湖州筆と云ふのは有名ですね」

「湖州筆は昔は良かつたのですが今は湖南や北京には及びません。尤も盛んに製造はしてゐるのですけれども良い職人は皆湖南や北京に雇はれて行つたものですからね上等の筆は出來ません」

「貴方は何處の筆をお使ひですか」

「湖南の筆です。長沙の製筆□社に特に誂へたものです」

「東京には良い筆がありますね」

「玉川堂の筆は大したもので、支那にもあれ程良い筆は出來ません。私は十年前に一本三十圓で求めましたのをまだ使つてゐますが――」

と嗣培氏が口を挿むと善培氏も

「さう玉川堂の筆は全く素晴らしいものですね」

と相槌を打つ。その樣子が滿更お世辭ばかりでもなかりさうなので記者は意外の感に打たれると共に何だか急に肩身が廣くなつたやうな氣がした。此時同家に滯在中の北京大學教授徐懋齋氏が仲間に加はる。

徐氏「筆の毛は南北によつて材料が違ひます、北京では主に狼毫紫毫(猫の毛)貂毫を用ひ南方では主に羊毫、鷄毫を使ひます、軸は大抵湖州竹です」

周氏「湖南の筆は殆んど皆特同地産の湘妃竹を使つてゐます」と實物を見せる、紫斑のある美しい竹だ。

「北京で有名な筆舗は?」

徐氏「賀蓮青、戴月軒、李玉田等ですがその中でも賀蓮青の筆は最も有名です」

「隨分値段の高いものもありませうね」

徐氏「いや、高くて先づ三十元くらゐのもので數十錢でも良い筆がありますよ」

周氏「筆の良否は毛できまるものではありません」

「大連でも北京や湖南の筆を賣つてゐますか」

「湖南の筆は見當りません。湖州筆が多いやうです」

それから周氏の秘藏せる見事な端溪の硯を見せて貰つて別れを告げた。

軍制改革の要點
部隊縮小と新式裝備

【東京七日發電】陸軍では六日第七回軍制調査總會を開き

一、教育制度の改正
一、官營工業制度の改正
一、軍馬補充部、軍用自動車制度の改正

其編成裝備の改正を除く部門につき一通りの調査を終り大演習後に根本問題の編成裝備の改革につき審議することゝなつたが其要點は

一、部隊の縮小
一、縮小部隊の改編
一、新式裝備の充實
一、最小限度の戰時兵員並に之に伴ふ裝備の程度

等であると

萬國工業會議
次回の開催地

【東京七日發電】今般の萬國工業會議は豫期以上の成績を以て終了したので早くも次期會議開催地につき種々希望が出されてゐるが、殊にアメリカ側は次回を一九三三年同國シカゴに大博覽會の開かるゝを機會に開催せんとする意嚮を有し恐らく實現する模樣である

駐露英大使
復交後最初の

【ロンドン六日發電】確聞する所では英露國交回復後最初のモスクワ駐在英大使としてサー、ロバート、ホッヂソン氏任命さるゝに決定した、ホッヂソン氏はオックスホード大學卒業後外交生活に入り昨年六月米アルバニア公使であつた

赤系の不良分子
百名を逮捕
革命記念日の不穩計畫暴露

【ハルビン六日發電】北滿のロシア人中七日のロシア革命記念日を期し不穩の行動に出でんとした不良分子百名逮捕された警戒頗る嚴重である

東鐵露從業員
休業せず

【ハルビン特電七日發】七日は勞農の十月革命記念日で毎年東支鐵道從業員は二日間に亘り休業したが本年は支那側が實權を握つてゐることゝて管理局より休業せざる旨沿線從業員に通達し當日は特に從業ロシヤ人の取締を嚴重にした が場合により非公式戒嚴令を布くと

內鮮滿聯絡會議
來十四日から臺灣で

【東京七日發電】內鮮滿の連絡運輸會議は來る十四、五、六三日間に亘り臺北の臺灣總督府交通局鐵道部に於て開催朝鮮鐵道局、滿鐵臺灣鐵道關係官及び鐵道省の各代表者參加の上

一、臺灣交通局線と省線と貨物連帶運輸開始の件
二、旅客往復乘車券發行の件
三、連帶小荷物運賃通算の件
四、團體旅客連帶取扱開始の件

を協議することゝなつた、なほ鐵道省よりは佐原總務課長、小原門鐵運輸課長、井上大鐵貨物係長外五名派遣されるはずである

蔣氏、閻氏提唱の
和平會議に同意
北平にて閻、馮兩氏と會見
一切の懸案を討議

【南京六日發電】國民政府筋の確報に依れば蔣介石氏は閻錫山氏の提議せる和平會議開催に同意し閻氏の條件を承認した、此結果蔣氏は河南軍事問題につき鄭州又は許昌で緊急會議を開きたる上和平問題協議の爲め直に北平に赴き閻錫山、馮玉祥氏等と會議を開き一切の懸案を討議すべしと

和平同意の事情
戰局が政府軍に不利の結果

【北平六日發電】蔣介石氏既に平漢線に出馬して旬日を經るに拘らず河南の戰局必らずしも政府軍に有利ならず、加ふるに山西側の全局に及ぼす脅威益々重大化し、何應欽氏の閻錫山氏說得も功を奏せず大に期待外れの外なきに至つたのがため國民政府部內に於ても閻錫山氏の主張に贊成し和平解決の外なしとする者もあり、或は政府軍が河南に於て引込みの附かぬ狀態となるやも測られず全國的和平氣分が漲つて來た

閻氏、副司令
就任通電

【北平六日發電】閻錫山氏は昨夜太原にて軍事會議を開き何應欽、方本仁氏等の要請辭し難しとて陸海空軍副總司令就任に決し直に國民政府及び蔣首席に對し就任受諾の通電を發した

蔣氏鄭重な復電

【北平六日發電】閻錫山氏の陸海空軍副總司令就任通電に對し蔣介石氏は直に鄭重なる復電を發した模樣であるが、閻錫山氏の就任は西北軍の士氣に影響するは免れぬものと見らる

昭和五年度總豫算
十六億八百萬圓
既定經費の節約一億二千萬圓
昨夜大藏省議で決定

【東京七日發電】昭和五年度豫算總額は六日深更大藏省議に於て決定し、之を明八日の閣議に提出することゝなつたが、右總額は十六億八百萬圓で內剩餘金繰入れ三千二百餘萬圓、既定經費節約額一億二千五百餘萬圓と決定した

陸軍が突如
新規要求
總豫算集計遲る

【東京七日發電】大藏省は明年度總豫算集計につき六日夜は徹夜しても之を終る豫定の處突如陸軍より新規要求百五十萬圓を提出し其態度頗る強硬なるため集計は七日午後でなければ決定を見るに至らぬと

地方財政は
約一割二分緊縮
總額一億六千萬圓

【東京七日發電】地方財政緊縮に關し曩に大藏、內務兩省より發せられた訓令及び通牒に基き各府縣に於て本年度實行豫算編成に努めた結果道府縣整理豫算額は豫算總額五億七千四百六十五萬五千圓に對し六千八百三十五萬九千圓即ち總額の一割一分九厘に達し豫想外の好成績を示したが、來年度に於ては節約額は各府縣町村を合すれば一億六千萬圓に達し得るものと內務當局では見てゐる

新規要求
承認額
八千二百萬圓

【東京七日發電】明年度豫算新規要求承認額は義務教育費國庫負擔額一千萬圓增額を含み八千二百餘萬圓と決定した

吏員退職金問題
六日の委員會纏らず

大連市役所の退職者給與金支給に伴ふ豫算更正の件並に市會前正副議長に記念品を贈呈する件に關する市會委員會は六日午後二時より市會議長室に於て開會されたが全委員出席し

疑義論難百出した、先づ記念品贈呈の件は任期中退職した市議に對しても記念品を贈呈すべく又正副議長には前例により感謝狀を添へよと主張したので一先づ議案を撤回することゝなつた模樣である、豫算更正の件に就ては退職金算定の基礎や金額等に種々論及され正規退職金は十年打切計算

を以て妥當なる提唱解釋とする見解が多かつた模樣で更に豫算更正を諮る前に退職金決定に當り豫じめ內容を指示する必要なかりしや等と突込んだ質問が多かつた模樣である、それで審議終らず更に

八日續會を開くことゝなり五時過ぎ散會したが右の如き質問は豫算更正に關聯する所あれど性質上參事會に於て爲すべきものと觀られてゐる、尚市長が參事會の意見を聽き退職金を決定することは明文の示す所なるも豫算に豫じめ退職金を見積り計上してゐないのは不備の譏りを免れず此故に委員會の質問に窮する結果となつたものであるから今後は此豫算計上を考慮する要があると謂はれてゐる

駐日伊國大使
轉任

【ローマ六日發電】東京駐在イタリー大使ポンペオ、アロイジス男はアンゴラに轉任を命ぜられた、右はアンゴラ駐在大使がベルリン駐在大使の本國召還の後を受けて轉任する結果であると

愛知市議選擧
民政大勝

【名古屋七日發電】新に市制を布かれた愛知縣の瀨戶、一の宮兩市では最初の市會議員選擧が行はれ六日開票されたが瀨戶市では民政黨一八、政友會七、中立二、無產黨三、一の宮では民政一四、政友一三、中立三となり一の宮は從來政友會絕對多數であつたが今回の選擧で其地位を顚倒し又瀨戶市に於て無產派の三名當選は注目されてゐる

青島市長に
馬福祥氏就任

【青島特電七日發】馬福祥氏の青島市長正式就任に就ては氏は目下濟南に在りて引繼ぎに對する準備中である、同氏より市政府にあてたる電報によると來る十日頃赴任するとあるも南京政府よりは馬氏任命の公電は未だ市政府に到着してゐないと

佐分利公使
來る十三日來連

北平視察中の佐分利駐支公使は十三日入港の天津丸にて着連の豫定であると

滿鐵も明年から
メートル法實施
委員會を設けて準備

鐵道省では取扱貨物に對して未だ鐵及び滿鐵でもそれに倣つてゐるメートル法の實施を口ず從つて鮮鐵が省線では來春四月より愈々實施することに決定目下改正に對して具體的に研究中なるが鐵道の改正實施は當然鮮鐵にも及ぶのでその連絡線である滿鐵に對してもメートル法の實施方を慫慂して來た勿論滿鐵でも之に應ずべく各關係課所で研究を進めつゝあるが問題が大きいだけ委員會を設けて更に研究されることになる模樣である因に滿鐵は拓務省の認可を得ねばならぬ關係上來年四月より遲れて實施することにならうが滿鐵の培養線たる支那各鐵道では既にその實施中であるから滿鐵が改正實施を見れば荷主としては頗る便宜を得るだらうと

在鮮支那領事の
入國證明が必要
鮮農の滿洲移住取締

【ハルビン特電七日發】東北政治委員會にては水田經營に鮮人を雇ふ場合小作法による地主の支那人は夫等傭人の全部の責任を負ふこと、新に移住し來る鮮農は朝鮮駐在支領事の入國證明を要すると嚴重なる取締規則を制定したが、吉黑兩省には未だ何等の通牒がない

上京の用務は
警備上の打合せ
鐵嶺事件のためぢや無い
寺內守備隊司令官談

時局柄その上京用件につき注目されてゐた獨立守備隊司令官寺內中將は七日朝港うちる丸にて來連、背廣姿のゆつたりした氣持で船中で語る

內地の電報なぞでやれ陸軍省の招電に接して歸つたとか、三宅參謀長と共に鐵嶺事件の開陳だなぞと云はれてゐるがそんな物々しい事ぢやない、勿論鐵嶺事件なぞの爲ぢやない、どちらかと云ふと滿洲における各種**警備上の**打合せとでも云つた方が當つてゐるだらう、鐵嶺事件も反日材料の一つにはならうが支那側としても問題にや出來まい、滿洲駐箚軍隊の引揚だつて?そんな事は出來ない話ぢやないか、だが自分は政治家ぢやないから知らぬ、軍事上の事だけしか知らないのだ特に此の事だけは此際よく云つて置きたいのだが最近滿鐵沿線に色々な事件、例へば飯塚軍曹の遭難等が如何にも支那官憲の爲に戰つた樣に報ぜられてゐるが、守備隊は滿鐵、換言せば我**權益擁護**の爲に存在してゐると云ふ事を銘記して貰ひたい、自分は今日は大連見物をして一泊八日大石橋に於ける飯塚軍曹の葬儀に參列する

藏前會三氏歡迎會

藏前工業會滿洲支部にては今般同會員にて母校教授(物理教授兼豫科主事)福井私城氏が南北支那視察の途來連を機とし曩に歐米より歸朝の滿電計畫課長古泉光男、中央試驗所技師松浦栗作の三氏の歡迎會を七日午後六時より電氣遊園登瀛閣に於て開催すと會員は奮つて出席を希望す申込は伊勢町の同會事務所(電三五五七)へ

人事

▲三浦計氏(日本製糖理事)七日入港貴州丸にて天津より來連
▲江稱道孝氏(同京城出張所長)同上
▲久保田清太氏(日本足袋會社員)同上
▲中原隆三郎氏(同上支配人)同上
▲齋京康氏(北平女子大學教授)同上
▲高野正夫氏(陸軍步兵中佐)同上
▲津ノ江謙次郎氏(萬朝報政治部長)七日朝鮮滿視察を終へ來連二三日大連新聞原編輯長宅に滯在の筈
▲小林英一氏(滿鐵情報課員)今回聖德街二丁目四四一に移轉
▲寺內壽一氏(南滿洲獨立守備隊司令官)七日入港うらる丸にて來連
▲安田忠治氏(關東廳法院上告部判事)同上
▲岸一郎氏(前滿俱投手)同上
▲相川米太郎氏(辯護士)同上

大觀小觀

米の八吋砲引下げ代償に英の根據地制限は向棟同志のこと、其影響をこつちに蒙けられぬ御用心

◇

日本が補助艦艇七割の比率を獲得せばロンドン海軍條約批准に反對すると米海軍聯盟威嚇す。

◇

餘程日本海軍が怖いと見える。

◇

多角的な滿洲問題討議、大した波瀾もなく、圓くおさまる。

◇

「成人教育のつもりさ」、松岡氏大きく先づ氣焰で輿議をリードす、洞ヶ峠主義の偉力。

◇

閻氏全支的に和平氣分をたゞよはす、

◇

石炭の値下、電氣の値下、消費組合の値下、ボーナスが値下げされねばよいが……。

天氣豫報

【八日】北西の風晴れ
秋晴れの市街に自衞團の警備演習いさましなんど云ふばかりなし

日出 六、二七 日沒 四、四七
滿潮 前一〇、五五 後 一一、一五
干潮 前四、〇五 後 八、一五

小學校の教員中に結核性疾患が多い
抵抗力の弱い兒童に甚だ危險
憂慮さる重大問題

近年小學校教員中結核性疾患に冒される者が多く過般來實施された學校教員に對する健康診斷の結果に見るも現職者中結核の初期にある者も相當多數に上るらしいが、終日兒童と

接觸する 職務であるだけに抵抗力の幼弱な兒童に及ぼす結果は實に恐るべきものがあり當局が之をこのまゝ放任するやうなことがあれば、それは教育上の由々しき問題であるとし一部保護者は少からず憂慮してゐる、之につき某小學校長は語る

近來小學教員中結核患者の多くなつたことは實に憂慮に堪へないことです。此の種

傳染性 疾患者に對し關東廳學務當局では頗るなまぬるい處置を執つてゐるが、之は兒童教育上の重大問題であつて教員に對する一私情からこれをそのまゝ放任するやうなことがあつては實に教育の本末を謬るものであつて自分としてはさうした場合その教員に對してはまことに氣の毒であるが多數兒童のため斷然職を退いて貰ふつもりである、又結果に於てそれが本人の爲めであると思ふ

市內外の要所を嚴重に守る
攻防演習から分列式へ
けふの警備演習

大連市在鄉軍人會では七日午前七時より大連市自衞警備演習を行つた、統監部を伏見町工業專門學校に置き岩井在鄉軍人分會長統裁官となり大連市が突然暴亂の巷に化したとの想定の下に自衞警備團六百名は一齊に警備の任に就き、市中の重要官衙會社は勿論遠くは龍王塘、老虎灘及火藥庫、重油タンクの在る兒寺溝を防衞し命令が發せられてから約一時間にして午前九時全く各任務の地域に配置するを得た

續いて午後零時半より全員東西兩軍に分れ攻防演習に移り聖德街廣場を中心に兩軍共擬地とし爆竹を打鳴し折からの小春日和の秋空に黃塵を蹴立てゝ兩軍共勇敢に鬪つた總攻擊に移るや二時半停戰命令のラッパに依り兩軍共戰鬪を中止し直ちに隊伍を整へて二中運動場に出で閲兵分列式を行ひ岩井統裁官の當日の講評があつて終了したのは四時過ぎであつた

空砲發射演習

旅順重砲兵大隊（將校以下約六十名）は支那馬を以てする三八式十五糎重砲輓曳の行軍戰鬪力調査研究實施のため七日旅順出發、周水子附近で一泊の上九日來連、午後聖德街空地で空砲發射演習をなし當夜は譚家屯に宿營することに決定した

聖上行幸
軍醫學校へ

【東京七日發電】天皇陛下には七日午前九時半宮城御出門戶山學校隣に新築移轉した陸軍々醫學校に行幸あらせられ陸軍自慢の科學的新設備を天覽遊ばされ十一時半諸職員奉送裡に御機嫌麗しく還幸遊ばされた

日支籠球戰
南開大學を迎へ
日本へ遠征の途次近く來連
東北大學も南下試合

支那に於けるバスケットボールの最強チームと言はれ、曾てヒリッピン大學チームを一蹴し、來年の極東オリムピック大會の支那代表チームと豫想されてゐる天津南開大學バスケットボール部は今多々日本遠征を決行する事となり十一月下旬途中大連に立寄るのを好機とし、南滿工專、大連Y、M、C、A、滿鐵チーム及び遠く奉天より此れを好機に南下し來る東北大學チームとの間に滿洲體育協會主催の下に三四日間に亘つてバスケットボール戰が行はれる事に內交渉が成立した

僞造鈔票で自動車客の詐欺
支人運轉手一杯喰ふ

市內西崗街二一四三大成自動車運轉手郭文義(二四)は六日午後十一時半ごろ一名の支那人を乘せて埠頭に向つたところ乘客が正金銀行發行の鈔票五圓にて支拂つたため四圓金票二十錢の釣錢を出し歸宅後取調べたところ右鈔票五圓は僞造で詐欺にかゝつたこと判明し七日朝小崗子署へ屆出でた

在鄉軍人の活動
けふの警備演習

全滿選手權大會開催
規定發表さる

滿洲體育協會主催全滿バスケットボール選手權大會は男子、女子兩部共愈々左の規定の下に開催せられる事と決定したが、州內チームは勿論州外チームも連日必死の練習を積んでゐる

▲男子 十一月廿三日（新嘗祭）擧行
▲女子 十二月一日（日曜）擧行
▲參加資格 滿洲內に在る日本人を以て組織されたるチーム
▲規則 一九二九年度體育協會公認規則に依る
▲申込締切 男子十一月十五日女子十一月廿日
▲申込場所 滿鐵本社社會課氣付滿洲體育協會宛

非常處置の實地演習
うらる丸で

定期船うらる丸は七日入港したが入港と共に岡本船長は乘組員、百三十餘名を指揮して海上における非常時に對する處置につき實地演習をなす事となり全員を十二班に分ち午後一時より十番バースに繋留のまゝ、消火防水、人命救助さてはボートの積下し等あらゆる場合を想像して全員總出の大活動を演じた

お客と税關吏の間に板挾みの定期船
船內の亂暴な税關檢査に
いろ〳〵な取沙汰

樂しかるべき船の旅に一抹の暗影を投げた定期船乘組の門司税關吏に對しては重大なる社會問題として內地においても種々取沙汰されてゐるが、事件の發生した定期船うらる丸は七日入港したが高橋事務長は語る

半裸體云々と云ふ事は無いが、それに似通つた事はあつた、これは否定しない、出帆の翌日大連の婦人乘客が門司税關吏染川氏の檢査を受けたが、はじめの時は私も立會ひ異狀がないのでパスした、しかるに一度檢査は濟したのに拘らず不審と見て賄長次席の立會で帶をほどかしたんださうですが、私も後から聞いて隨分亂暴をするものだと思ひました、幸か不幸かその婦人の腹卷からアレキサンダーが二粒許り出た樣でしたが、どちらにしても身體に手をふれると云ふ事は困つた問題です又こちらの會社に勤めてゐる婦人が三味線を持つてゐたとて失禮な事を云つたさうですがどう考へても善くない事だと思ひます、とにかく私達は中に挾まつて仕末が惡いですよ

同情者へ謝狀

去月二十一日兇賊の爲めに殉職せる大石橋警察署巡査澤崎破魔之助氏遺族に對する各方面よりの弔慰金は豫想外の額に達し爲めに未亡人の纖弱き細腕に遺された遺兒四名の教養もどうやら後顧の憂ひなき有樣であるとて大石橋署長植出德次氏より本紙を通じ各地同情者へ感謝の意を表して來た

伊庭孝氏等が講演と實演
音樂趣味普及のため
帝都樂壇の權威來る

東京の中外文化協會にては滿鐵及び關東廳の後援で音樂趣味の普及と正しき音樂の宣傳の爲めに十一月下旬大連旅順奉天撫順に於て音樂に關する趣味深い講演と模範音樂の實演を催し東京より伊庭孝、野村光一、內田榮一、笈田光吉氏等樂壇の權威相携へて來連することになつた

伊庭氏は京都同志社卒業後藝術界に身を投じ我國歌劇の指導者で藝術殊に樂壇レビュー界の第一人者、野村氏は慶應大學文科出身歐米に遊歷し海外樂壇の事情に精通し殊にまたピヤノについての造詣が深い是又斯界の權威である、內田氏は東京音樂學校卒業の天才、バリトンの名歌手笈田氏は獨逸ホッホシュレー音樂學校出身で近代稀に見る天才ピヤニストである、斯る樂壇一流の大家の講演や模範音樂は一般に多大の興味を與へる事と期待されてゐる

またヂフテリアが流行
小學生を持つ家庭は特に注意

毎年滿洲では十月前後からヂフテリアの流行季節に入るが本年は十月廿七日現在大連、沙河口、小崗子各署管內の調べによると既に發生數累計百五十餘名に上つて居り八月中は小崗子管內に僅に一名發生したに過ぎなかつたのが九月中廿六名、十月に入つて以來約六十名近くの驚くべき急增振りを示して居り某專門家の言によると最近市內に於ても某々小學校方面に於ては漸次蔓延の傾向が特に顯著であるから遊戯其他により保護者と集團生活をし易き兒童のある家庭ではその豫防手當につき流行季節に入つた折柄充分注意して欲しいと云つてゐる

馬賊を働き山東から舞戻る
擧動不審で檢擧されて
犯行一切を自白

大連署司法係では先月廿八日夜小崗子露天市場と寺兒溝苦力宿舍および西崗街三ケ所より引致して來た原籍山東省牟平縣城東關、當時住所不定無職孫翔九(二九)原籍山東省牟平縣寨山庄、當時住所不定無職曲鳳芳(三二)原籍山東省牟平縣寨山庄、當時住所不定無職于振江(三〇)の三名を擧動不審者として

取調中で あつたが六日夜から七日朝にかけての自白により恐る可き山東馬賊である事が判明した

彼等は十月四日山東省牟平縣綿花州に於て壯丁をなす王起山(二五)と連絡を取り山東に渡り強盗を働く可く計畫し同月十日未逮捕者于全興を頭目としほか四名を加へ一味八名の馬賊團を組織し同日出帆の福壽丸に乘船山東に渡り翌十一日前記王起山と會合、山東省登州府牟平縣夏村の豪農曲綿喜(二五)方を襲ふ謀議を遂げ翌十二日夜十二時ごろ王起山を案內役とし各自長銃短刀等の

兇器を 擬して同家に侵入し麻繩を以て曲を縛し三日間の內に大洋二千五百元を持參せよと要求しその儀曲を人質として拉去し十三、十四の兩日に亘り同家より南方約三里の墓場に於て大洋一千七百餘圓および靴下十八足、煙草五十個、阿片一匁目を强奪し人質を放還その儀逃走分配し、當地へ潜入し來た者である

尚一味は山東に於て强盗をなし當地に逃走して來れば支那官憲の

搜査不能 であると共に日本官憲に檢擧されても犯罪不成立となると思つて潜入して來たと自供してゐた

奇怪極まる兇行
白雲山馬車收容所で
今曉、老馬夫重傷を負ふ

沙河口白雲山馬車收容所二區居住の郭光遠方馬夫、陳萬川(四〇)は七日午前一時ごろ便所の掃除のため便所入口に差しかゝつたところ突然暗闇より一名の怪漢現れ出刄庖丁樣の刄物にて陳の頭部に一擊を加へ重傷を負はせてそのまゝ逃走したので沙河口署では目下犯人嚴探中

强盗だと驅け込む
馭者の出鱈目

六日午後十時半ごろ沙河口驛派出所へ一名の支那人が强盗に襲はれたと驅け込み訴へをなしたので同派出所では直ちに本署へ報告すると共に同人について取調べたところ

この者は沙河口白雲山馬車收容所馭車牟學孟にて同夜王陽街より三名の支那人を乘せて香爐礁方面に向ふ途中沙河驛ガードに差しかゝつた際牟學孟は歸りが淋しいため同所よりは行かないと支那人に斷つたため乘客は憤慨して金をやるに何故行かないかと開き直つたので馭者はビックリして派出所に驅込み出鱈目な强盗を訴へ出たことが判明したので大目玉を頂戴した

神田鐳藏氏
保釋で出獄

【東京七日發電】神田銀行破產事件に關し起訴收容中の神田鐳藏氏及管財人鈴木辯護士は六日一先づ保釋出獄を許された

練習所生の見學

關東廳警察官練習所高等科生二十一名は教官二名引率の下に八日より十日まで大連各所を見學旅行すると

西崗子出火 六日午後四時半ごろ市內西崗街八九楊德明方裏炊事場より發火せるが急報により驅けつけた各消防隊の活動により五時過ぎ同家を半燒したのみで鎭火した損害約三千圓原因目下取調中

革命十二周年祝ひ
……けふ大連勞農領事館で……

勞農大連領事館では十月革命第十二回記念日の七日午前十時半より同十一時半迄の間に於いて同領事館にてレセツシヨンを行つたが仙石滿鐵總裁（代理）太田關東長官（代理）田中民政署長（代理）齋藤、大藏兩滿鐵理事、石本市長、神田關東廳內務局長、富田理事官、三浦外事課長、ドイツ領事クルテル、スエーデン領事ウイニング、ベルジューム領事ワダ諸氏等多數名士が參賀祝辭を述べたが引續き午後六時より同館に於て在連勞農人の晩餐祝賀會を催すと

自動車に轢れ小學生即死
けふ午後一時頃歸宅の途中
常盤橋で大タクに

七日午後一時頃信濃町市場前に於て常盤尋常小學校一年生磐城町二四骨董商加藤尚行の三男英三(七)は學校より歸途運轉手春日町出張所加藤虎之助(三〇)の操縦する大連タクシー四一九號シボレー自動車に轢かれて重傷を負ひ直ちに吉野町堀江病院に擔ぎ込み應急手當を加へたが頭腦打撲傷で即死した

獨廢帝妹君重態

【ドイツンボ六日發電】ドイツ前皇帝ウイルヘルムの妹ヴイクトリア前內親王は傳染病で重態となり入院中である

簡易保險成績

十月中に於ける滿洲管內簡易保險新契約は一千六百八件此の保險金額二十五萬八千九百圓で四月以降本年度累計一萬一千五百四十八件二百五萬一千圓に達したが、十月中の成績は前年度の四千百八件七十萬三千圓に比較すると甚だ不成績であつて之は前年度の御大典記念募集に對し本年度は格別の施設を爲さなかつたに因るものである

火廼要愼
各署聯合で防火宣傳
電園下では消防演習
來る九日に擧行

火災シーズンを控へて大連、水上小崗子、沙河口各署では九日午前七時三十分から聯合の防火宣傳並に消防演習を行ふが、當日は高山大連署長監督官となり寺田水上、萩野谷小崗子、久下沼沙河口各署長副監督官、京井大連署保安主任指揮官、今井消防監督副指揮官となり大連消防組、滿鐵埠頭消防隊、聖德街警備隊、老虎灘消防組員百五十一名、各種消防自動車十八臺の召集を行ひ臨津町消防出張所前で點檢後、市中を巡行し宣傳ビラを配布し午後一時からは電園下廣場にて中谷警務局長の點檢を受け梯子試乘のほか救助袋、救助幕、救助網、水管應用等の各種人命救助法および避難法をなし模擬火災を行ひ分列式後講評ある筈である

一方市內各派出所員をして各戸に就き炊事場採暖用その他の火氣檢査を行ひ他面市內各小學校公學堂の生徒に對し火災豫防に關する訓話並に宣傳ビラを配布し其徹底を期する方針であると

平安異香 (162)

葉多默太郎作
一彌畫

くゞつの群(五)

「さあ、姐さん、これを食ひな」

一丸といふ少年が持つて來てくれた餅三つ――それは、朝から飲まず食はずで歩いて來たおつねにはたまらない馳走だつた。口惜しいが我慢が出來ない。禮もいはずひつたくるやうにして、泣きしやくりながら食ふのだつた。が、口惜し涙は茶の代りにはならない。

「湯を一杯おくれ水でもいゝよ」

「あゝ、いゝとも」

一丸少年は素直にすぐ椀に水を汲んで來てくれた。生れのよささうな顔をした、人懐つこい少年だつた。

餅をかじつては水を飲み、涙を啜つては餅を食ひして、三つの餅を空つぽの胃の腑へ納めてしまふと、不思議に氣持が落着いて、今更、萎づいた人から食物を貰つて食べた自分が氣恥かしくなつて、誰にともなく、

「大きに、御馳走さま」

云つて、口と眼とを一緒に袖で擦でゝけろりとしてゐる。と、それを親方の陣十郎が見下して、

「おい、顔が出來たらさつさと行け」

おつねは、遽に、娘々しい様子になつて、揃つた紗を指の間からこぼしながら、

「行けつて、あたし、行く所なんかありやしない」

「鶴修寺師範とかいふ人の所へ行つて、可愛がつて貰へば、いゝぢやないか」

「おや、よく知つてるね――あゝさうか、あたしが自分で云つてしまつたんだね。だが遠の昔におぢやんになつたんですよ。だから今では行くところなしさ」

「そんなことは此方の知つたことぢやない。稼業の邪魔になるからさつさと行け」

「先刻のをまだ氣にしてゐるんだね、お前さん。男つてものはもつとさつぱりするもんだよ、女に好かれない――まあ氣にしないで下さい、あゝなつたら何が何だか東西南北ごつちやになつて、すつかり分らなくなるあたしだから」

「チッ、ぢや勝手にしろ。わし等は出かけるんだ」

「おつと待つておくれ」

「うるさい奴、どうするんだ」

「今のお餅がおいしかつたから附いて行きたい。お前さん達の仲間に入れてくれまいか知ら」

何ゝ考へたのかおつねは變なことを云ひだした。いくら身の振方がないにしろ、これは餘りに物好き過ぎる、が、とりとめのない出鱈目の奥に、何か一筋しつかりしたものを持つてゐるおつねだから、何か胸に一物あつてのことかも知れない。

「あゝ、さうか」

陣十郎はじつとおつねを見た。油斷のない眼でおつねの眼を覗きこんでゐたが、うむと頷くと、

「よからう」

と云つた。

「入れて欲しけりや今から入れてやらう、連れて行つてやらう。手は幾らでも欲しいんだ。容色も悪くはない――だが一旦仲間に入つた上は、わしの許しなくては出られないのだぞ。いゝか、後で後悔のないやうに云つておく」

「さう、嬉しいね。ぢや今からお前さんの乾兒よ。しつかり仕込んでおくれね、いゝね――どうせ疵の入つた身體だもの、何處へ行つたつて花の咲いたやうな事はありやしない」

「よし、ぢや附いて來い。名は――つねといつたな。そのまゝの名を使ふとしやう――一丸、皆に紹介をしてやれ」

「えい」

一丸少年は元氣よくおつねの所へ飛んで來た。

「姐さん、まづ最初は頭名から御紹介。それ、この幟がおいらの目印で、黒地に銀糸の髑髏だ。姐さんにもくれるがね、皆なこれと同じ印の入つた革の燧袋を持つてゐる。それでおいらのことを髑髏のくゞつといふのだよ。それからあれがおいらの親方で妻向の陣十郎さん。あつこに寢て沈んだ顔をしてゐるのが今賣出しのお京さん。お京さんは實は親方の娘御だが、鰥人に親子はないから、お京さんも親方を親方といつてゐる。それから――

て再び引續き五所平之助監督の「情熱の一夜」に出演してゐる

◇ユニヴァーサル社では目下五十萬弗の現像焼附工場を建築中であるが主としてサウンド、トーキーフイルムの製作に當てられるが完成の上は最新式の組織に依り一日三十萬呎を楽々と仕上げ得ると

◇日本最初のフリーランサーを聲明して問題を起した近藤伊與吉は今回或る事情のためフリーランサーをサラリと廢業してマキノ專屬として入社、企畫部長の席につき主として脚本の選定に當る事となつた。なほ同氏は近日中にフリーランサー廢業聲明書を公表する由である

觀世流謠曲 素謠大會

滿鐵音樂會主催香謠會後援の下に滿鐵音樂會講師五十嵐吉太郎氏一門の觀世流謠曲秋季素謠大會は來る九日午後六時より協和會館に於て開催される。尚當日の番組は次の如し

(番組)菊慈童、通小町、藤戸、附祝言(番外)「俊寛」五十嵐吉太郎「角田川」五十嵐吉太郎

琴曲講習會開催

箏曲の名作家故佐藤左久師の直門渡邊金治氏の來連を機とし滿鐵音樂講師名和榮太郎氏後援にて七日より中央公園交番前名和氏方に於て琴曲講習會開催、曲目左の如し

小夜砧、紅葉、勾當の内符、有明、七騎落、佐保姫、十津川の曲、足柄山、外數曲

シンプレックス、シンプレックスと急にさわぎ出した大連映畫界▲勿論それが來る可き「明日の」大勢だから仕方がないが▲帝國館も時勢には勝たれぬと機械場の改革を計つて先づ手始めに直流にする可くすでにモーターを註文したとの事▲プログラムに大きく出たり小さく出たり「近く公開」「近日上映」と胃弱になる程宣傳ばかり聞かされて映畫は浪速館の「第七天國」と帝國館の「斬人斬馬劍」との二本だが▲「斬人斬馬劍」はいよいよ來々週「大學は出たけれど」と共に上映ときまり▲「第七天國」もその頃には公開されるだらうとの事▲本格的レビウーと銘を打たれた羽田舞踊歌劇團連日好評とある

映畫と演藝

映畫界東西

マキノ撮影所を借り久しぶりに映畫を撮影する河部五郎の作品は同優が舞臺で評判をとつた「吉良の仁吉」と決定しその監督者である押本七之助は河部と會合種々打合せ中であるが助演者は河部一黨の外特にマキノのスター連が義俠的に應援することになつた

◇松竹蒲田の飯田蝶子は先日來病氣中であつたが、昨今漸く全快し

滿洲日報

光榮 賜台覽

西部戰線異狀なし

E・M・ルマルク原作 秦豐吉譯・四六版並製・四百三十頁・定價一圓五十錢・郵送料参拾錢

四十版突破

紙面に血紙背に呻き 涙痕滴々の大戰記錄

曾て戰場の土を踏んだ、或は未だ踏まない『我等の忠勇なる軍人』諸君よ！ 諸君の讀むべき書こそ是れだ。

良人を、戀人を、息子を、兄を、弟を、曾て戰場に送つた、或は現在その肉親を兵營に送りつゝある我同胞よ！ 諸氏の讀むべき書こそ是れだ。

そして何等かの意味で戰爭の惡夢に繋がれてゐる老若男女總ての人々よ！ 我民族よ！ 諸君の讀むべき、又讀まねばならぬ書こそ是れだ。

肉彈の著者櫻井忠溫大佐はかう云つてゐる。『私の經驗から云ふと、日露役後七年に或る戰爭物に筆を執つたが、どうしても戰爭にならぬので數百枚の原稿を燒いて了つたことがある。「西部戰線異狀なし」が戰場を離れて十年後に書いたものとすると、「時が來れば戰爭なんて忘れて了ふ」と云ふのはウソだ。作者は「砲彈から逃れた」やうに云ふが、どうして、まだ砲彈の中に浸つてゐるのだ。よくもこんなに生々した記錄が十年後に物し得たものだ。戰場で消えたはずの砲聲が再び紙の上に蘇つて來たのである。』

此一戰の著者水野廣德大佐も亦云つてゐる。『從來の戰爭記は高級將校の手に成りそこに多かれ少かれ自己宣傳の厭味と軍人式の偉がりがある。之に反し本書は丁年に滿たざる一若年兵士の手記で、そこに何等の己惚もなく氣取り氣もなく、あるが儘の事實を憚らず衒はず、露骨に卒直に表現してゐる。その讀者の心臟を抉るが如き直筆と肺腑を刺すが如き眞情とが歐米の紙價を高からしめた所以であらう。僕は他用を廢して四百餘頁を一氣呵成に讀了した。』

俄然萬雷の如き反響を喚んで全日本の讀書界を壓倒す・東都は今や此書の噂で持切りだ。四十版は愚か、百版二百版三百版をもやがて突破するだらう。

ダグラス 信用機關の社會化

岩村忍譯・四六版總布上製・定價壹圓貳拾錢・郵送料参拾錢

最新刊

原著者C・H・ダグラス氏は、所謂ダグラス派經濟學の創始者であつて、目下東京に開催中の萬國工業會議に英國代表として列席してゐる。本書は氏の主著をなすものであつて、造船技師たる氏が經濟學上獨自の見界を樹立主張したものである。天馬空を行くが如き野人の經濟學說は全正統派學界にとつての脅威である。そこでは金融資本の世界的專制に對する痛烈な曝露と批判と救治策とが展開されてゐる。緊縮、節約政策は舊經濟學說の遺物にして到底刻下の窮狀を救ふ能はざることを辛辣な冷笑を送つてゐる。速かに本書を執つて、この劃期的經濟學の樹立さる著者來朝さを記念せられよ。

◆東京丸ビル五階◆振替口座東京三四番◆

中央公論社發行

七版 **踊る地平線** 谷讓次著 價¥2.50 送料¥.55

文部省專門學務局編

現代の思想とその動き

四六判全一冊 定價金二圓五十錢 送料金十二錢

爲に國體講演錄を公にして現代教育にかて最も深甚なる注意のもとに留意すべき思想教育の根本義を闡明せしが、今更に現代社會相と思想との關係を諸家の講演によりて明らかにし、その基礎的意義を說ける好個のテキストである。

本書は下記諸大家の講演を輯錄せるもの

現代思想の根本批判

- 佛教倫理綱要……文學博士 服部宇之吉
- 明治天皇と教育……文學博士 三上參次
- 御大禮に就いて……同
- 國史上より觀たる財產問題……同
- 經濟上より觀たる思想問題……法學博士 河津暹
- 共產黨事件と建國の精神……永田秀次郎
- 思想問題に就いて……文學博士 川合貞一
- 佛教の組織……文學博士 高楠順次郎

文部省普通學務局長序文普通學務局編

◇國體講演錄 第一輯 東京高師 第二輯 廣島高師 第三輯 奈良女高師 定價一圓廿錢 送料八錢 定價各金一圓 送料十二錢

◇職業指導 上下 文部省實業學務局編 定價各金一圓 送料各金十二錢

◇國際教育 文部省編 定價金二圓八十錢 送料金十二錢

◇政治教育 池田直孝著 定價金二圓二十錢 送料金十二錢

西洋倫理學史 近世篇中

東京帝國大教授 文學博士 吉田靜致 東洋大學教授 文學士 小野正康 共著 布裝全一冊 定價金三圓五十錢 送料金十八錢

この西洋倫理學史は、第一卷の序文に明記してある通り、吉田博士の帝大における講義を、共著の目的を以て小野教授が筆記し、教授はそれを講案として大學專門學校において講義し時に柄として蹤ぐ國史の認識からといふ見地に立つて諸種の文化史的轉移を眺め、かくして學校の講義とは趣を異にすべき著述の體裁に再編成したもので、いはゞ博士の經と教授の緯とで織りなされたが如きものである。もとく歷史は哲學であつて、一貫した價値認識とその價値關係的な史料とによつて組織さるべきものである。この點において、本書は全卷を通して、他の追從を許さぬ著述である。

- ◇西洋倫理學史 近世篇上 布裝全一冊 定價金三圓五十錢 送料金十八錢
- ◇西洋倫理學史 古代中世篇 布裝全一冊 定價金二圓 送料金十二錢
- ◇犯罪倫理 文學士 佐々木英夫著 布裝全一冊 定價金一圓 送料金十錢
- ◇倫理學演義 文學博士 吉田靜致著 布裝全一冊 定價金六圓五十錢 送料金廿四錢
- ◇倫理學要義 文學博士 吉田靜致著 布裝全一冊 定價金四圓八十錢 送料金十八錢
- ◇道德の原理 文學博士 吉田靜致著 布裝全一冊 定價金三圓八十錢 送料金十二錢

平家物語略解

文學博士 山田孝雄序 御橋悳言著 菊判洋裝全一冊 紙數千百頁 定價金七圓八十錢 送料金廿四錢

本書は著者多年の研鑽に成る平家物語註釋の略述でもと初學者の伴侶たらしめんが爲めのものなりと雖、山田博士が序文中に推賞されたる如く、世の所謂註解に比して本書は寧ろ詳々解とも云ひつべきか、凡そ平家物語一部の中に事實の證據あるものはその記錄を拔き、詞句の典據あるものはその出典を擧げ、讀者の爲に解說をなすの要ありと思はるゝ語は、概念を得らるべきを程度として洩すことなく、從來の誤を訂せるも僭指するに堪へざるものあり、實に平家物語詳解は本書によりて完ぜりといふも過言ならず。本書を讀まずして平家物語を學ぶは時代遲れも甚しく、又只に平家物語讀者に益するのみならず國文硏究者にとりて必須の書たるは言を俟たず。

東北帝國大學教授 文學博士 山田孝雄著

- 假名遣の歷史 菊判全一冊 定價金一圓 送料金八錢
- 日本文法論 菊判全一冊 定價金十圓 送料金卅錢
- 日本文法講義 定四・五〇 送一八
- 日本口語法講義 定三・八〇 送一二
- 敬語法の研究 定三・八〇 送一二
- 萬葉集講義卷第一 定三・五〇 送一二
- 大日本國體概論 定五〇 送四
- 國民道德原論 定一・〇〇 送六
- 國民作興に關する詔書義解 定八〇 送六
- 山田孝雄高木武共著 校註平家物語 定二・五〇 送一八

新刊月報 圖書目錄 中込進呈

發行所 東京日本橋本銀町 振替口座東京二八〇三 大阪西區阿波座 振替口座大阪三〇 寶文館

根本的對支問題の指標

日支關係の心理的研究

滿鐵調查課長 佐田弘治郞著 最新刊 菊判裝本九十餘頁 定價金五十錢 送料四錢

日支關係の處理は政黨屋のその日暮し政策や、出先官憲の氣分外交や、所謂支那通の見當違ひな議論では、最早や決し兼ねる時代となつた。今秋京都に開かれる太平洋會議の論壇上に議せられる滿洲問題は世界の視聽をそばたてゝ居る問題である。此際に於て著者は平常の蘊蓄を傾倒して、徇迄も學的良心の命ずるところに從つて、著者一流の觀察理論を以て現下の日支關係を心理的に考察し、兩國民族の闘爭角執の歸趨を忌憚なく論斷して、對支政策を合理化したものは本書である。敢えて時務を正解せんとするの士に一本を薦む。

- 小澤茂一氏著 山東避難民記實(新刊) 定價二十五錢 送料二錢
- 滿鐵調查課編 北滿洲支那農民經濟(新刊) 定價四圓 送料十六錢
- 滿鐵調查課編 最近支那財政概說(新刊) 定價三圓 送料十四錢

各地書店ニモ販賣

發行所 大連市紀伊町 電話三八〇五 中日文化協會

發賣所 大連市浪速町 電話五一八八 大阪屋號書店

●ノーシン！ ノーシン!! 頭痛にノーシン!!!●

本日〆切 申込は即刻！

深刻なる世相は吾等の魂までも奪はんとして居る人生唯一の光！宗教こそ殘された魂の安息所だ。果然！本講座が壓倒的申込を受くる又宜なる哉。再び來ぬ絶好機會を逸せず即刻申込まれよ！

日本宗教大講座 全十二卷

全十二卷綱目

- 第一卷 神社篇 神社聖典
- 第二卷 神道篇 教派
- 第三卷 佛教篇 宗派第一
- 第四卷 佛教篇 宗派第二
- 第五卷 佛教篇 宗派第三
- 第六卷 佛教篇 聖典第一
- 第七卷 佛教篇 聖典第二
- 第八卷 佛教篇 聖典第三
- 第九卷 基督教篇 教會第一
- 第十卷 基督教篇 教會第二
- 第十一卷 基督教篇 聖典
- 第十二卷 宗教藝術篇

各卷讀切 (他の講座の如く合本の要なし)

申込金なし

會費 毎月拂一册貳圓 一時拂十二册二十三圓 送料市內六錢地方十八錢

裝幀 菊判九ポ組各卷五百餘頁クロース美裝

第一回配本 **宗教藝術篇** 菊判五百餘頁 各書店にあり

發行所 東京市下谷區上野櫻木町 電話下谷四二五九番 振替東京六八六一一番 株式會社東方書院

宮家御採用品 ピースストーブ

元賣 滿洲總發賣 鳥羽洋行 大連市近江町八番地 電話5168

群雄割據す 覇者は誰ぞ？ 暖器の解決 本器にあり

大連市浪速町 大阪屋號書店

大連市大山通 滿書堂書籍部

最新刊

- 沙村金助著 鐵道功罪物語 實價二圓十錢
- 石田はる子著 和服裁縫篇 實價一圓九十七錢
- 德田秋聲著 德田秋聲集 實價一圓五錢
- 佐田弘治郞著 日支關係の心理的研究 實價五十錢
- 蘇峰德富猪一郞著 日本帝國の一轉機 實價一圓五錢
- 關東廳編 職員錄 實價一圓五十錢
- 小沼醫海著 南蠻文集 實價六圓八十二錢
- 伊藤清浩著 支那の建築 實價四圓七十二錢
- 石黑忠惠著 健康法 實價一圓五十七錢
- 八木靜一郞著 服裝史 實價三圓六十七錢
- 平山蘆江著 唐人船 實價一圓六十七錢
- 有丘浪二著 立志成功美談 實價五十二錢
- 同 現代偉人美談 實價五十二錢
- 宮崎一雨著 陸海軍名將美談 實價五十二錢
- 長藤泡影著 歷史美談 實價五十二錢
- 金の星社 蛙の王子 實價五十二錢
- 大泉黑石著 燈を消すな 實價一圓八十九錢送料十錢
- 岡野榮・丹羽禮介共著 滿蒙萬有書全集 實價五圓四錢送料卅錢

最新刊

- BHストリイタア・寺尾昇一著 現代科學思想と基督教 實價二圓五十錢送料十八錢
- 加藤榮山著 草書便覽 實價一圓八十錢送料八錢
- 杉森孝次郞著 急就篇 實價六十五錢送料四錢
- 有川治助著 ジョンワナメーカ人及びその事業 實價一圓五十七錢送料十錢
- 野依秀一著 井上藏相の正體 實價三十錢送料四錢
- 鳥田廣著 婦人の女性醫學 實價一圓五十七錢送料十二錢
- 野田良治著 大アマゾニヤ 實價二圓七十三錢送料十四錢
- 佐田弘治郞著 日支關係の心理的研究 實價五十錢送料四錢
- 谷孫六著 岡辰押帖 實價一圓八十九錢送料十錢
- 服部文四郞著 我國の景氣 實價三圓九十九錢送料四十九錢
- 關東廳 職員錄 四年度 實價一圓五十錢送料八錢
- 池崎忠孝著 米國怖るゝに足らず 實價一圓九十七錢送料八錢
- 德富猪一郞著 日本帝國の一轉機 實價一圓五錢送料八錢
- 東京日日新聞社著 昭和五年毎日年鑑 實價一圓九錢送料十六錢
- 朝日新聞社著 昭和五年朝日年鑑 實價八十四錢送料十二錢
- 時事新報社著 日本一の時事年鑑 實價二圓六十二錢送料五十五錢
- 昭和五年 各種日記
- 黑岩涙香著 鐵假面と破天荒 實價一圓八十錢送料十八錢

支那、法權撤廢の重點を滿洲に置くに方針變更

日本の局部的撤廢方針に同意 目的達成に全力傾倒

【北平七日發電】國民政府は英米佛蘭等六國との治外法權撤廢交渉に於て本年內撤廢實行の見込み全くなきに至つた事を看取し此等條約未滿國との折衝を一時打切り近く條約交渉を開始すべき日本一國に全力を注ぐ事に根本方針を變更するに至つた、而して支那は日本の夙に主張せる滿洲の局部的撤廢方針を全部撤廢の前提として同意するに傾いた今後の重點は滿洲に於ける治外法權撤廢の具體問題に置かるべく此際佐分利公使の滿洲視察は此點に重大關係を持つものと見らる

滿洲の日支紛爭解決三案を決定す

支那委員の注文問題にされず 六日の太平洋會議

【京都特電七日發】滿洲問題の最後の討議として日支の紛爭を如何に解決するかに就き支那側の虫のよき注文は各國委員より問題にされず結局左の三案が多數の賛意を得る事になった

一、兩國政府から直接代表を任命して紛爭を調査する
二、官民代表を作る前民間調査委員を作ること
三、右二つを合せ有するもの

と云つたものである、斯くて前後三日本會最大の興味を持たれた滿洲問題の討議も爰に終了を見今七日より太平洋外交問題の討議に進み太平洋會議最後のプログラムに入つた

外交問題を討議

米支委員立場を説明

【京都特電七日發】太平洋會議外交問題に關する七日の會議は四つの圓卓に分れて開會各テーブルの座長より現在太平洋の平和保持を目的とする國際條約には

一、要塞不設條約
二、四ケ國條約
三、九ケ國條約
四、不戰條約
五、國際聯盟
六、仲裁條約

の六種ある事を説明し次いで各國代表が自國の立場に就いて左の如き説明があつた

米國代表 米國は西半球及び東洋の國際問題に就ては干與するが歐洲の外交問題に就ては何等關係しない米國が東洋に就て目的とする處は門戸解放現狀保護支那に於ける治外法權の維持である

支那代表 露支の軍事行動に就ては報道が區々である之を調査するため國際聯盟の下に何等かの調査機關を設けては如何等の意見を述べた

……り跡からず差別的待遇を受けてゐたがカーネギー財團で最近之を遺憾とし經費四萬弗二ケ年計畫を以て日支系の米人の教育狀態、就職狀態を調査することゝなり委員會が成立したとの報告で之に對して日支代表は大に謝意を表した、斯くて會議を終り降りしきる雨の中を洛北修學院離宮の拜觀を爲した

露支紛爭で討論

【京都七日發電】休憩後再開支那側から提案された露支紛爭調査委員會設置問題に就て討論を開始、各國代表はロシアが國際聯盟に加入して居らぬとの理由で反對し支那代表との間に意見の交換あり、結局何れかの第三國を通じて露支兩國の調停を圖るより方法がないと云ふに意見が一致したが、日本が最も適任であるとの説に對して日本代表より幣原外相も露支兩國から調停希望が出れば其の勞を採るだらうが、積極的に乘出すべき性質のものでないと述べ最後的名案も無く終つた、なほ席上アメリカ代表から日支兩國民……

米代表渡英期

【ワシントン六日發電】ロンドン海軍會議に出席の米代表國務長官スチムソン氏の一行は一月十一日ニューヨーク出帆のオリムピック號で渡英するに決定したと

豫備交渉の成行 公表は未だ至難

伊勢大廟參拜の爲西下の若槻全權の軍縮談

【東京特電七日發】ロンドン會議全權若槻禮次郎氏は六日午後九時五十五分東京驛發、伊勢神宮參拜並びに西園寺公訪問のため西下したが、車中左の如く語つた

海軍々縮に關する英米豫備交渉の內容については外務省の方でやることで自分の知る處ではない

日英間の 豫備交渉も英首相歸國後多少話はしてゐることゝ思ふ、今迄の豫備交渉においては日本の七割要求に對して英米が如何なる意見を有し何の程度の諒解を有してゐるかは知らぬが、斯かる問題は外務省においても未だ公表することは至難と思ふ、余の渡英について米國々經由するは成べくロンドンに早く着きたいためであるが、ワシントンに大統領を訪ひ敬意を表することは禮儀と思ふ、然し此訪問は軍縮の

豫備交渉 をなすことが目的ではない、勿論之に關する話が出た時は意見の交換もするであらうが、豫備交渉といふが如きものは出先外交官がすべきものであつて自分がやるべきものではない、全權として出發までには陸軍側の意見も聽きたいと思つてゐるが、雜務多く機會を得ない、大藏省に對しては製艦費と財政上の關係につき大體の意見を聽取つたが、英國は昔の任地でもあり舊知の人に會つた時の準備に一般財政に關しても承つて置きたいと考へてゐる

伊勢參宮 後、京都に西園寺公を訪問するのは軍縮に關する帝國の方針等を述べるためではなく、從來屢々お訪ねしてゐるのであるから其意味において渡英につきお暇乞ひするためである

太平洋會議から

大連に縁ある米代表グリーン氏

第七信　京都にて　一記者

◇…支那側多年の要望なる「治外法權撤廢」は華府會議の決議に基き、一九二六年に國際調査委員會の設置を見て以來、總會を開くこと二十幾回立派に「撤廢尚早」に折紙をつけられ、剩へ期限滿了國の英、米、佛、和、諾、白が撤廢拒絶を正式に回答してゐる昨今ではあるが、支那側は明年一月一日を期して之が實施に着手すると云ふ聲明さへ出してゐる。さて京都太平洋會議ではアメリカのショットウェル博士が熱心にこれの研究をかさねて妥協案を提出してゐる、しかし學者の意見と實際の問題はかなり隔たりがあるやうだ、支那側委員の要望は勿論熱烈である、その證據には圓卓會議に於て王子文夫人が巧な英語で熱狂した一幕さへある。

◇…この日の圓卓會議には、日本側から松岡、長野、岩永、川上無產黨代議士、支那側は余日章、さては滿洲問題の主査格徐淑希、吳鼎昌、曾寶蓀孃。アメリカからは首席グリーン、ブレークスリー。濠洲のエッゲルストン。ニュージランドのマセソン。カナダのワーレス。英國からはウエブスター。フキリッピンのベニッワ等である

◇…こゝで松岡洋右氏が一席まくし立てゝ曰く「私の少年時代、丁度現在の支那と同じ狀態であつた。外國勢力の驅逐と云ふことは吾等少年の心からの願望であつた」など、例の自由闊達な英語でやつたので、支那側委員會は喜ぶまいことか、會議終つて嘻に聞いた松岡さんと違ふと云ふので擬……

◇…アメリカの首席代表グリーン氏兄弟の日本語の巧さ「日本こそは眞實故郷のやうな氣がします、勿論私の誕生地ですもの」弟のグリーン氏は大連の領事館にも居つたと云ふことである、大連を墓地として激への爲めに殘つて逝けるグリーン氏は、これ等兄弟の親であると云ふことだ。大連郊外臨前屯の墓地に眠る人の子息であると聞いただけでも、吾等に有縁の人のやうな氣もした。

◇…日本は外國觀光客のフトコロをねらはな過ぎる。この夏柳日丸萬一氏が記者に語り、或は本紙に手の雨が降つたと云ふ挿話を一つ加へておく。

この事を洩らしたことも成程です、と、都ホテルに止宿してゐる外人連が嵐山見物と出かけたものです、ところが嵐山に着くや外國婦人があわてゝ「早くホテルへ」と急がしたものなそうです、實は便所が入用だつたのです、嵐山の名所もよいが、つまつたおしつこには困つたものでせう、萬事この通りです。これぢや「金を使ひたくつても使へない」わけです、こゝで一つ都口さんの意見に從つて、設備を整へ、醫者を國際化して、外人のフトコロをねらうんですな、醫者の腕で國際貸借のバランスがとれると云ふならカフェーいぢめの濱口さんでも嬉い顏はしますまいな。（十一月一日）

各省別明年度豫算

きのふ大藏省より發表

【東京七日發電】明年度豫算各省別左の如し【單位千圓】

省	經常部	臨時部	計
皇室費	四、五〇〇	—	四、五〇〇
外務省	一五、九二六	二、八二七	一八、七五三
內務省	四五、五六三	八八、四九七	一三四、〇六〇
大藏省	三三一、二〇七	一八、九六七	三五〇、一七四
陸軍省	一八一、二一九	三一、二九四	二一二、五一三
海軍省	一五二、一六六	一一一、一四二	二六三、三〇八
司法省	三四、一七九	七三四	三四、九一三
文部省	一三一、八七四	一二、一七六	一四四、〇五〇
農林省	三一、三四七	二六、五八四	五七、九三一
商工省	五、二一三	六、一六五	一一、三七八
遞信省	二九七、八八四	四九、六一〇	三四七、四九四
拓務省	二、四八七	二七、二〇九	二九、六九六
總計	一、二三三、五六九	三七五、二〇七	一、六〇八、七七六

而して既定經費節約額は一億二千五百萬圓にして、うち節減額六千八百餘萬圓繰延額五千六百餘萬圓である、因に追加豫算ならびに責任支出財源として使用し得る剩餘金は四千六百九萬二千圓である

民政黨政務調査會開催

【東京七日發電】民政黨では七日午後三時政務調査會を開き

一、牛肉關稅撤廢の件は農林部會に移し審議す
二、全國町村長會幹事會の要望による義務教育費三千萬圓增額の件外七件を幹部會に一任す
三、陸軍軍縮問題は陸軍當局の説明を求めた上更に黨として慎重攻究
四、關稅審議會において審議中の附加關稅附與の權能を政府に與へる件は幹部に一任
五、革新黨より濱口首相に提議せる政界革新策樹立の件は贊成なるも尚ほ大いに協議し適當に處理する事

とし同五時散會した

勞働組合の法人格を認む

【東京七日發電】社會政策審議會の勞働組合法特別委員會は六日午後一時半首相官邸に開會

一、組合の種類に制限を設けない
二、各種組合の聯合體をも組合と認む
三、組合の自由選擇に依り屆出に基いて組合に法人格を認む

と云ふに意見一致し四時散會したが次回は十一日開くと

衆議院各派有志交渉會

【東京七日發電】衆議院各派有志交渉會は七日選擧運動のためにする文書圖書につき協議、左の申合せをなし更に各派交渉の結果決定の筈

一、演説會の貼札は一定數限りかつ會終了後直ちに撤回す
二、個別配布は名刺を一回又は二回配布するを有し其の他はすべて禁止するし立札看板數は百五十ヶ幾分項す事

關稅特別委員會

【東京七日發電】關稅審議會特別委員會は六日午後一時半から永田町首相官邸に開會井上藏相以下出席牛乳、セメント、生絲の關稅撤廢問題について審議したが、何れも贊否兩論出で決定に至らず十三日午前九時半より更に討議することゝし五時散會した

地方官異動

けふ閣議で決定

【東京七日發電】栃木縣知事森岡二朗氏が朝鮮總督府警務局長に轉任に決定したので、政府は後任補充に伴ひ左記異動を明日の定例閣議で決定することゝなつた

任栃木縣知事　三重縣知事（二等）　原田維織
任三重縣知事　愛媛縣知事（二等）　市村慶三
任愛媛縣知事（二等）　臺灣總督府交通局總長　木下信

各植民地別の拓務省豫算

けふ大藏省に回附する

【東京七日發電】拓務省では七日午後三時より省議を開き各植民地特別會計明年度豫算に就き審議の結果全部議了し八日大藏省に回附することゝなつた、右によると各植民地特別會計豫算總計は經常部三億千三百三十三萬四千圓、臨時部一億六百四十二萬五千圓、計四億千九百七十五萬九千圓である內譯左の如し（單位千圓）

	經常部	臨時部	計
朝鮮總督府	一八四、三〇五	五三、七六七	二三八、〇七二
臺灣總督府	八六、一一一	三一、四八五	一一七、五九六
關東廳	一八、二五〇	五、九七九	二四、二二九
樺太廳	二一、八八三	一二、七九三	三四、六七六
南洋廳	二、七八五	二、四〇〇	五、一八五

又一般會計よりの補給金は四百五十五萬圓、公債五十萬圓を見込んであるが、大藏省において査定の際は多少削減を見るかも知れず、殊に既定經費の節約も相當植民地豫算に要求する方針になつてゐるので、右査定の結果或は實行豫算に近い數字にまで削減されることになりはしないかと觀られてゐる

一億六千萬圓の大緊縮斷行

【東京七日發電】明年度豫算は別項の如く總額十六億八百七十餘萬圓と決定し八日各省に內示の上九日の閣議に提出さるゝ筈であるが茲に明治四十年以來二十四年振りに一切財源を公債に求めざる豫算の編成を見るに至つた、此豫算總額を本年度實行豫算に比較すれば七千二百二十餘萬圓の減少で前內閣に依つて編成された本年度成立豫算に比すれば實に一億六千四百七十九萬圓の大緊縮である

預金部資産の總額廿七億圓

十月末現在

【東京七日發電】大藏省發表＝十月末現在の預金部資産總額は二十七億三千三十四萬二千圓にして十五日現在より二千六十二萬七千圓を增した、このうち政府所有在外正貨の大部分を占むる在外預金が一擧三千百三十餘萬圓を激增して六千四百八十萬圓となり全地預金が六千萬圓を減じてゐるが目立つてゐる、これは正金をして買付けせしめたる弗手形の一部を政府に於て買上げたるに因るものである

公債財源なしの豫算編成

一つに國民緊張の賜　井上藏相談（東京七日發電）

既定經費 の節約が約千五百萬圓の復活を見たのと義務教育費一千萬圓の增額實施のため豫期の如く十六億圓臺の豫算が編成出來なかつたのは殘念であるが、十六億を越ゆる八百萬圓で僅かに超つたに過ぎない、兎も角公債の無い豫算が組めたのは明治四十年以來の事で我が國の財政狀態から見て夢想だにも出來なかつたものである、公債財源なしの豫算の出來たのは一に國民緊縮の賜であるが明年度豫算は金解禁準備の

第一要件 たる緊縮の實を確實に上げ得たもので海外に對する影響も必ずや良い結果を見せると信ずる、更に爲替が最近七弗半から八弗まで恢復したのは英米金利の低下、我國貿易の好轉に金解禁近しとの期待からであるが、この數日來の昂騰は寧ろ新聞記事に刺戟された形で少し行き過ぎてゐる樣だ、尤も津島財務官がアメリカ當路者に諒解を求めた事に依り我が

對外信用 が高まつた事も手傳つてゐやう、輸出は今非常に良く出てゐるが爲替はもう少し下を堅實に行くのが本當であらう

金解禁一月説濃厚

【東京七日發電】七日の爲替市場はニューヨークの米日四八弗八分七と引續き高値を持し正金は海外入電の良好と前日引續きの强調に追隨して建値の大引上げ、即ち各二ポイント方の引上げを行つたので氣配は一段と硬化し期近物對米四八弗八分の五對英一志一片一方六分の一五の賣唱へに寄附いたが、間もなく對米一六分の二對英三二分の三一と半ポイント昂騰し一般賣唱へは對米四分三對英二志丁度の出會もあり一般賣唱へは對米四分三對英二志丁度であつた、先物はさぐりあいで商內なきも唱へは三月物對米四八弗八分一對英二志一六分三の賣唱へで一般財界は金解禁一月説が濃厚となりつゝある

高材料に氣配强硬

【神戸七日發電】對外爲替市場は輸出ビルの出廻り外貨暴騰などで氣配强硬を示す

太田關東長官

十九日着歸任

上京中の太田關東長官及び隨員小林秘書、佐藤理事官等は十六日神戸乘船十九日着連のうらる丸にて歸任の筈である

滿洲水產會社愈よ十日に解散

即日水產會に繼承す　製氷部は大連製氷に賣却

關東州水產會の滿洲水產會社買收問題は既報の如く既に過般の總代會或は總會に於てそれ〴〵買收解散を決議し、前者は先づ之に供ふ會令其他關係諸法規の改正をなすと共に資金借入等の手筈を整へ、一方後者會社側では總會に於て選任したる清算委員の手に依り清算事務の進捗を圖りつゝあつたが、最近では兩者共に豫定通りの事務進捗したので會社側は本月十日を以て會社を解散、水產會は即日之を繼承し會直接の經營をなすことゝなつた、なほ會では水產會社製氷部を大連製氷會社に讓渡賣却する筈であるが、一面漁業者側より要望されつゝある製氷事業獨占と賣價の高騰等の問題は會當局と會社側は常に協定しゆくことゝなる筈であるので少しも心配はないと

人事

關東廳事務官　小川……　安東京城及東京へ出張を命ず

▲須賀川太郎氏（商船支店次席）上海支店に榮轉を命ぜられた大阪商船大連支店次席……氏の後任として橫濱支店の同氏が家族同伴七日入港うらる丸で來連

▲津村雅量氏（本派本願寺支那開教總長）沿線巡視を終り六日夜歸任

▲岩本海量氏（本願寺關東別院輪番助勤）七日入港のうらる丸にて夫人同伴歸院

安樂椅子

紐育市ブロードウエーに高さ一哩といふ途方もない大きい大ビルヂングを建やうといふ計劃がある▲その工費豫算七千五百萬弗で鐵筋の百五十階の大廈は堂々雲表に聳える屋上には飛行機發着場の設備もあり文字通り天と地とを繋ぐバベルの塔となる筈で▲屋內の廣大なことも亦無類で貸事務所として其處に働く人員は五萬人位の見込で堂々たる一大都市を此の一ビルヂング內に包容することになる▲その敷地は數ヶ町に亘り其敷地內家屋の取毀し等に少なからぬ時日を要するので實際に建築工事を開始するのは八年後にならうといふ

蔣氏の下野を早めた？

閻錫山の副總司令任命

西北軍、中央軍の妥協を成立させ閻氏中央に乘出さん

【上海特電七日發】閻錫山氏が中華民國陸海空軍副總司令の任命を受け五日これに就任したとの報に對し、目下當地にある國民政府の某要人は語る

閻氏はこれまで南京政府に對してしば〳〵自己が副總司令に推薦せしむべく暗示してゐた事實から見て、今次閻氏の副司令就任は

事實 あらうと思ふ、即ち閻氏は蔣氏の下野を見越し時局收拾の中心人物たらんとするもので、今度蔣氏の窮境を利用して彼平常の願望をうまく實現したものである、閻氏の就任が時局に齎す影響については今次副總司令の就任の動機は前記の通りであり、又これまでの閻氏の性格から見て今就任したからとてこの際直ちに兵を擧げて西北軍の後方を突くが如き擧には出でまい、結局蔣氏の

下野を 餘儀無くさせ蔣氏が去つたのち西北軍と中央軍との妥協を成立せしめ自ら中央に臨まんとするに努めるであらう

閻氏はその態度曖昧に最近既に南京政府殊に蔣氏のもとに山西系の勢力を扶植してゐる事はこの間の消息を物語るものである尙蔣氏は何應欽氏が太原へ出發するに際し五百萬元を託し山西軍の軍費として閻氏に送つたといはれてゐるが、南京政府目下の財政狀態では斯かる餘裕は斷じて無いたゞ相當の金額を

閻氏に 與へて居る事は事實である、要するに閻氏今次の副總司令就任は表面蔣氏の成功かの如く見えても實際に於ては蔣氏の下野を早める事を意味するものである

閻氏副總司令就任式擧行

【北平七日發電】閻氏は六日附を以て全國に中央擁護和平維持の通電を發した、氏は十一日に副總司令就任式を擧げる筈で、なほ方本仁氏の談によれば閻氏は近く西北軍に停戰を勸告し和平方法を講ぜんと

人口激增の大黑河

食糧缺乏に惱む

【ハルビン七日發電】黑龍江流域に於ける支那側唯一の主要都市たる大黑河は露支抗爭以來商業全く杜絶失業者續出のところへ附近一帶よりの避難者殺到し來り定住者に數倍する人口の增加となりたるが一方交通機關たる陸路は今夏多量の降雨あり道路破損甚だしき上運搬の車馬が軍隊に徵發されたる時局發生以來殆ど其姿を見せず又一方黑龍江の航行權が全く露國側の掌中に歸し支那汽船の航行不能となりたる結果最近では物資の缺乏甚だしく物價は逐日暴騰し從前に比し何れも倍額以上となつた而してこの儘經過し冬期に入れば同地住民は飢餓に迫られる虞があるといふので目下市政籌備處に於ては同地銀行團をして資金を融通せしめんとしてゐるが一般商人は何れも大打擊を受けて居り破產狀態にある爲この貸出しも不能の有樣で結局時局が安定せざる限り救濟の方法もなく何れも憂慮してゐる

邊防充實のため七箇混成旅編成

地方は保甲自警兩團が警備

【奉天特電七日發】東北政權は國境防備のため軍隊全部を以て之に充て引續き國境方面に出動しつゝあるが該軍隊のみでは尙不足するので各縣の公安隊を改編して七ケ混成旅となし續々國境に出動せしめることになつたが各縣下の警備は保甲團其他各地に於て自警團を組織し警戒の任に當らしめると

逮捕赤系露人二百數十名

【ハルビン特電七日發】七日は十月革命日で赤派の暴動を怖れ支那側では昨夜來二百數十名の赤色テロを「警察を襲ひ銃器を奪ひ暴動する計劃せり」との理由で逮捕し引續き檢擧してゐるがその收容に困つてゐる

駐支米公使

【ワシントン六日發電】駐支公使マクマレー氏の後任については國務省極東次官ネルソン、ジョンソン、ブリストル、海軍少將サイラス、ストーン氏等が擧げられてゐるが、ジョンソン氏が最も有力であると見られてゐる

國民政府短期公債發行

【南京七日發電】國民政府鐵道部は平漢鐵道業務整理及發展の爲に短期公債千五百萬元、獨債務整理の爲め長期公債三千萬元を發行することに決定近く發表すると

兒玉總監

ゆうべ歸鮮

【京城特電七日發】東上中の兒玉政務總監は七日午後七時官民多數に迎へられて京城驛着歸任したが車中朝鮮豫算問題その他につき快よく記者團の質問に應じ當面の時事問題に關しては左の如く語つた

人心を一新するため永く同じ位置に居る人には勇退して貰ふ事は必要である、新味と明るさと熟とを持つ政治を行ふための人材拔擢は今後も不變の方針だ

青島現狀

高野中佐歸來談

關東軍司令部より命ぜられ青島中學校の訓練査閲に出張中であつた步兵中佐高野正夫氏は七日入港奉天丸にて歸任したが船中語る

四日査閲を行つた、土地柄だけに非常に意氣に燃えた元氣な教練を見て力強く感じた、緊張した態度に軍事教練の目的が立派に果されてゐる事を見てうれしく思つた、細かい事は解らぬが青島における紡績業の罷業も新聞が報ずるが如く罷工分子が折れて出る模樣を見てゐるからやがて解決するものと見て差支へなからう、又その進退を問題にされてゐた青島市長代理吳思豫氏は今日政府との諒解がなつて引退し代りに馬福祥氏が就任する事に決定を見た樣であつた

駐滿支部隊の無線電信費

通常豫算繰入れ

【東京七日發電】從來內地と支那滿洲方面にある部隊間の無線電信費は支那事件費で支辨して來たが支那事件費は打切りとなつたのでこれを通常豫算に繰入れることに決定承認を得た

聯合教育會が減俸反對決議

【東京七日發電】教員減俸反對のため蹶起した全國聯合教育會は七日帝國教育會館に委員協議會を開き八日五班に分れ濱口總理、小橋、安達、井上の各相および各政黨を訪問減俸反對の決議案を突附けると共に全國的運動を起すことを決議した

園公興津別莊へ

【京都七日發電】京都田中村に滯在中の西園寺公は十六日興津別莊にかへる事となつた

郵便に關して陳情

大連市役前三區では過般の住民大會の決議に基き今般關東廳に對し區內の郵便ポスト增置及び郵便物配達の市內同樣取扱方を陳情する所があつた

關東廳辭令

（十月二十六日付）
關東廳遞信事務官　中尾國太郎
遞信省事務官被仰付
同（七日付）

特產

定期後場（銀建）

▲大豆（低落）（單位厘）　限月　寄付　高値　安値　大引　[illegible]

▲普通大豆　出來高　一百二十五車

▲豆粕（軟調）（單位厘）　[illegible]

▲豆油（軟調）（單位錢）　出來高　五萬二千枚　[illegible]

▲高粱（保合）（單位厘）　出來高　三千箱　[illegible]

▲包米（出來不申）　出來高　五十八車

現物後場（銀建）

混保（袋物）大豆（裸物）　寄付　六六五〇　大引　六六一〇　出來高　三十車
普通大豆　出來不申
豆粕　出來高　四萬枚　二二三〇　二二二五
豆油　出來高　三千箱　一八三〇　一八三〇
高粱　出來高　二車　四二八〇　四二八〇
包米　出來不申

錢鈔

定期後場（單位錢）　期近　遠期　[illegible]

現物後場（單位錢）　[illegible]

神戸特產（七日）
大豆現物　六七〇〇
先物　五七〇〇
豆粕現物　二〇五
先物　四二三〇
滿洲小麥　六一二
豆油現物　一一二〇

滿洲日報

支那動亂の鍵を握る閻百川

「最近の支那は、大に亂れんとして又小康を呈しつゝある、而して大小要人の山西詣は頻りに行はれて、和戰の鍵は全く閻錫山に握られたかの觀がある。多年山西モンロー主義を把持して太原に立て籠りつゝあつた處の閻百川が、時局の主人公だらうとは、何人も容易に想像しなかつたことであるが、斯かるは全く支那ならでは見られぬ事象で、恐らくは閻氏自からも餘りにその變化の甚しきに驚きつゝあるであらう。」

◇

閻錫山が馮玉祥を軟禁しつゝありとは、南京側の宣傳であるが、併し閻が討蔣の聯盟に加はりつゝありとするは、之れ又北平方面よりの虚聲である。その何れにしても閻の行動が時局を制する程重要視さるゝは事實である。南京政府は盛んにその要人を太原に派して閻氏の諒解を求め、而して遂には西北軍討伐の副司令たることを以てしたやうである、勿論副司令に就任すると否とに論なく、西北軍に對する軍事行動を開始するべき名義とその軍餉とを提示したものに過ぎないであらう。斯くて蔣介石が閻錫山を軟禁し得れば、實に時局は當分の小康を維持し得ること明瞭かである。

◇

閻錫山が北方將領に推戴されて國民會議開催の通電を全國に發するであらうと傳へらるゝが、這は全く擁段派の畫策であつて、閻氏がそれに乘るとも思はれず、假りに閻氏が乘せられても馮玉祥氏は絶對に同意するものと信ぜられないのである、馮氏はとにかく舊軍閥の一將領であるが、その機智と燃ゆるが如き覇氣とは、疾くに軍閥の舊殼から脫して大衆の民心を把握せんとしつゝある、國民黨の左系でもなければ又た共産系でもないが、大衆の同情を惹きつゝ軍閥の實權を掌握せんとするかに見られるのである、此點に於ては馮も蔣も、殆んど同じき野心の持主と云はねばならぬ。從つて新興支那の建設とその和平統一を一段階とする國民政府の樹立に當りて、遂に兩者の協調を破るに餘儀なくされたのである。種々の理由はその背反を粉飾するが、畢竟蔣、馮兩者對立が不可能なるからと云はねばならぬ。

◇

斯うした關係からするも、支那の時局は全く閻錫山の向背に依つて安定すると見らるべきである、勿論、閻氏の山西に於ける潜勢力は相當に強大なるものあり、またその將領や部下は、閻氏に忠實なることは事實であるも、山西の力を以て長江流域に進出するは到底不可能であるのみでなく、北方の治安すら山西のみの實力では維持し能はぬがために、馮氏の西北軍に脅威を感ずることは、實に豫想されぬ程である。此事實が閻氏をして馮玉祥と不即不離の關係を持せしむる故であり、所謂山西モンロー主義のために、自然に支那動亂の鍵を握る一勢力となつたのである。

◇

支那は果して治まるべきか、その動亂を年中行事の一として年々繰り返さるゝに過ぎざるやは、容易に斷定し得ざるとしても、蔣介石と馮玉祥との兩氏が互に爭覇的抗爭を續くる限りに於ては閻錫山氏はその動亂の鍵を握ることは確かである。而して閻氏が依然としてその鍵を握るに於ては、支那北方の治安も保持さるべく、延いては東北四省も時局の波及を受くること少なくして平靜を保ち得るであらう。我等は斯くして支那の一日なりとも靜平ならんことを欲するがために、山西モンロー主義が永久に持續され、而して閻錫山がそれを支持して、蔣、馮兩氏を牽制し、更に東北四省とも均しく協調し得たならば山西モンロー主義は、即ち北方支那の統一であり和平であると共に、閻百川が華北の盟主たることに於てその名を成すであらうと信ずるものである。

保管委員會の計畫は失敗
ダリバンク回收問題

【ハルビン發】ダリバンク保管委員會の善後策のため張景惠長官と共に赴奉した何玉芳市長は四日歸哈したが、委員會側ではドイツ總領事にダリバンク繼承後のドイツ借款銀行の一切の事務を保委側に移管するやう交渉した、保委側はドイツ借款の行爲は不當であると稱してゐるが、ストッペ總領事は「事務を引繼いだのは單に積欵の範圍内で何等保管側と直接の關係はない」と稱してゐる、尚朝鮮銀行及ニューヨーク、シチーの兩行も歐洲爲替の殘務整理に對し引受けた程度の範圍で結局ダリバンク總裁の引揚げのために保委側の計畫せる回收策は稍失敗に歸した、其れで何主席が然る上ダリバンク殘務員を拘禁し松浦鎭へ押送する擧に出ると否かゞ問題となつてゐる、因にシュルツドイツ借款銀行總裁は肺炎のため目下モデルンに病臥療養中で餘程重態であると

北滿における邦人の現況
月給取が大半を占む

【ハルビン發】ハルビンだけで支那人の移民定住者は一ヶ年間に約五萬五千人増加したと景氣のよい人口増口率を傳へてゐるが、日本人の傾向はどうであるか、十月末現在の日本總領事館管内の動態調査によると

左の如き數字を示してゐる

地名		人口	戸數
哈爾賓	内地	三八二八	一〇九五
	鮮人	一四〇七	三五〇
双城堡	内地	九一	三九
	鮮人	一〇五	二八
一面坡	内地	一二九	五七
	鮮人	五四一七	一二〇四
海林	内地	一〇二	四八
	鮮人	一八二七	三九九
ボグラ	内地	四五	二〇
	鮮人	二六一六	五二三
三姓	内地	四一	一三
	鮮人	一八	三

ボグラは女が三十名で男の倍數、三姓も亦女が三十三名で男は八名となつてゐるが

娘子軍の數が 多い結果である、尚全合計は一五、六三二名、戸數は内地人一、二七三、鮮人二、五〇七戸とあり、昨年に比して内地人は沿線は減少してゐるこれは内地人としてハルビン以外の地に發展することのできぬことを物語つてゐるものである、因にハルビンに於ける各種の職業別をみると

農園、畜産三、森林林産三、金屬工業二、機械機具製五、洗張染色二七、飲食店一八、衣服身廻二一、土木建築九、製版二、瓦斯電氣利用工業四、其他工業九、物品販賣業一四三、女五、金融保險四、會社、銀行員四六七、旅館料理貸席藝妓四〇、藝酌婦一五一、理髪四四、髪結九、其他商三〇、鐵道從業者五〇、車馬、自動車二〇、運輸取扱三、陸軍々人五、官公吏六九、宗教家一五、醫院及醫務二〇、女六、法務二、新聞雜誌記者三四、書家音樂家八（女一）其他自由業三一（女四）家事使用人男二八（女四八）學生九二（女四）官公軍慈善團體一、職業を申告せぬもの男二八、女一人である

右の數字からハルビンの日本人は全戸數一千〇九十五戸の大半は俸給生活者で

銀行會社員の 四百六十七名を筆頭として法務官の二名、新聞記者の三十七名を合計すると五百九十戸の戸主となつてゐる、これから觀測すると北滿の眞の經濟發展に直接の關係ある輸出入貿易業者の數は微々たるものであることが判る、時に不生産的生産者の藝酌婦の數は二百餘名に達してゐるとも景氣のよい數字であらう

貨車爆破事件
赤色テロの所爲と判明

【ハルビン發】東鐵東部線細鱗河と大石嶺の中間に於て二日貨物列車の爆破事件があつたが該列車は富錦方面に輸送する高射砲隊から受領ボグラの高射砲二門をめ向つたもので、支那兵四名、露人に二名、支那火夫一名重傷を負ふた、爆破は例の赤色テロリストの所爲と判明し支那警察探偵局では血眼になつて犯人の檢擧に努めてゐる、赤系彈壓が加へられる毎に彼等の殘黨は一層積極的活動を開始する準備を整へてゐる、其れで探偵局が如何に赤色を根絶しやうとしても東鐵からロシヤ人を全部拘禁せぬ限り徒勞であると冷笑してゐる

旗が立てられぬ家

投書歡迎　中傷を目的とするのは採らず　新聞行數五十行以内のこと

一日本人

よく聞く事だが日本人が祝祭日に日の丸の旗を掲揚しないとか云つてある方面の人から隨分やかましく云はれるが旗をたてない日本人も惡いが建てるべく設備しない方も良くない家を建てる者に於て又之を監督取締る役所に於ていま少し親切に出來ないものかしら、祝祭日に旗をたてやうとしても滿洲の様な石積や煉瓦積であつては結びつける釘を打ちつける所さへない、辛うじて結びつけても風の爲に吹き倒されてしまふし、旗竿と先につける金の玉との取付が少しも考へられて居らない爲めにんでしまふ、實に慘めなものだ、何とか會など旗をたてない人を責める前に此の方面にも少し何とかしてはどんなものか、關東廳や滿鐵でも官舍や社宅を建てる時例へば巡査の官舍雇員の社宅であつても其入口の一定の場所に完全に旗を建てられる様にして欲しいものだ、今日本の役所はどうも不親切だ、今少し親切にして欲しいものだ、然る後に要求したり警察から八ケ間敷しくしたらよい、出來ない事を矢鱈に強ても無理だ、國家の爲建築規則の中へ規定しても支障ない、それまでに徹底したいものだそれと同時に考へる事は門札の事だこれは規則まであるが中々出來ない、出來ないも無理ない大方諸彦の御意見如何にや

青年共産黨員逮捕せらる

【ハルビン發】赤色テロリ團の檢擧に血眼の探偵局員等は細鱗河に於ける列車爆擊の犯人が出たので又復一齊に活動を開始し三日午前六時正陽河街の秘密室に潜伏中のフハーチン、プラチエンコ八名を逮捕した外引續き九名を檢擧し引揚げた、探偵局白系ロシヤ人は飽くまで赤系を剿滅するといきまいてゐる、今回檢擧された一味は青年共産黨細胞で指導者は（マクソン）ウエルベルキーで三團體に分れ一團は鐵道、工場等に放火する一團は一般的の工作運動を行ふものでヤフタクラブ隣家の放火、チンヘーの放火事件等いづれも彼等一味の運動であつたとが判明した

奉天第十六旅
哈爾賓に向ふ

【長春發】奉天第十六旅は今度全軍出動して東鐵東部線其の他の北滿守備に當ることゝなり、一團約二千八百名は步騎砲工各科を交へ繆旅長に引率されて懷德縣通過徒步にて六日午後三時長春到着、直ちに寬城子より東鐵列車に乘り込み哈爾賓に向つた

武器彈藥輸送

【吉林發】奉天より東支沿線に出動中の第一軍々長王樹常氏は赤衞軍の國境侵入防禦に要する諸材料受領の爲め同軍司令部軍械處呂成文以下八十名を奉天に派遣して居たるが、右は奉天より地雷、鐵條網其他手榴彈等火藥類のみ多量に瀋海吉海兩線を經て去る一日吉林に輸送し來り三日吉長線に積替へ北滿に轉送した

出征軍隊慰問
金品を贈る

【長春發】露支紛爭以來吉林軍その他が北滿に出動して既に數ヶ月になり愈々多季に入らんとしてゐたので、南京政府ではこの程出動軍隊に對し多季の被服を送附して來たが、一方民間に於ても商務總會その他團體が中心となり各省に於て慰問袋を作製出征軍人に送ることゝなり、去月下旬奉天では商總會、工務會、農務會が集めた大洋二十萬元を以て慰問袋を作製去月二十九日配給したが、吉林に於ても警察署が中心となり各戸に慰安金の募集をなし、劇場の切符を販賣するなどして約十萬元を集めたので之を以て一部は靴下シャツ其他日常品を購ひ慰問袋を作製し送附したが、別に軍隊慰問として各人に現金三元宛を送つた

土地登記問題
地畝局取扱を緩和す

【ハルビン發】特別區地畝局は合法的に權利を讓渡された土地に對しても謄記の手續名義書替に應じなかつたが、最近はこれを緩和し取扱ひをすることになつた、然し現在に於ても尚幾多の殘れる問題があるので哈爾賓領事團ではこれが解決のために近く支那側に交渉を重ねることになつてゐると、因に支那側は米國總領事の提案も一時拒否したと

富錦の損害大した事はない
バルチザンの掠奪だけ

【ハルビン發】富錦方面の赤軍侵入がどれ程のものであるかと云ふことに就いて區々に分れ、一夜のうちに露支兩軍が攻擊をしてゐる報道が傳へられてゐた處、五日富錦市支那側商店に入つた情報によると赤色バルチザンの一隊が市街を襲ふたのは三十一日で、露機が爆彈を投下した際を目がけて市街を襲擊したが、麥粉及特産を掠奪する範圍で他に何等危害を加へなかつたと、中國銀行支店とか他の二、三の大商店が爆彈のため破壞されたゝ模樣も確實で無く、支那軍はソウエート軍の襲來を耳にして一度退却したがソ軍が撤退したので安心して奪回したので何等交戰はしなかつたと勞農軍としては明かに支那の領土を侵したものであるが「不戰條約の違犯者」だと支那側の宣傳は外交團で何等問題としないから結氷期には如何なる攻擊を勞農軍が加へて來るか判らず人心は動搖してゐる

守備團が却つて掠奪
同江縣にて

【吉林發】探聞する處に依れば過般赤衞軍の同江縣城襲擊當時同地駐防軍隊は張佐臣氏の率ゆる步兵第三團と路永方氏の率ゆる步兵第三十五團の各主力部隊であつた、而して路團長は江沿の守備に任じ張團長は縣城の守備を擔任して居たのであるが、十二日早朝偶々赤衞軍襲來するや路團長以下は非常に惡戰苦鬪して多數の死傷者を出したが、之に反して縣城守備の張團長の部隊は赤衞軍の包圍攻擊に對し殆ど交戰せずして退却したのた

穆稜炭礦現狀

【ハルビン發】穆稜炭礦公司のクーチコフ氏は最近の狀況に就き語る　毎日勞農機が現はれて來たことは事實だが別に爆彈を投下する氣配はない、出炭量は毎日總計一千五百噸宛東鐵及他の會社工場等へ輸送してゐる、一日八百車乃至千車で勞働者には二倍の賃銀を支拂ひ出炭に努めつゝある

と東鐵にては特産輸送を積極的に行ふためと軍隊の輸送で燃料が倍以上に必要となつたので穆稜炭の増産を計つてゐると

徐秘書の視察【吉林發】

吉林に來り各方面を視察中の國民政府内務部特派東北省政治視察員陳希豪同秘書二名は陳氏の突如持病再發し重態に陷り出發を延期したことは既報の通りであるが、一行中の秘書徐兆蓀氏のみ今後の視察を續行することゝなり同人は四日午後零時十五分發哈爾賓に向つた

南征雜錄（28）

難波勝治

コロンビヤ（中）

コロンビヤが如何に重要な國際的位置にあるかは同國の地理的關係を研究すれば直ぐ判る、北緯廿二度二十四分から南緯四度十七分に、西經六十六度七分から七十九度に亘る、面積四十四萬八百四十六方哩の此大域は、ドイツとフランス

兩國を合 せたよりも廣く北はカリビヤン海及びパナマに面し、東はヴェネシュエラとブラジルとに境し、南はエクワドル、秘露兩國に接して居る、殊に注意すべき特色は世界的交通路パナマを隔てゝ、中部アメリカ諸國への地續きである事と、南アメリカの西北隅にありながら、河川の流系を逐ふて秘露及びブラジルの二大國と、離るべからざる地理的交渉を以て居る事である、河川から見た南米は他の大陸に比類のない網狀形を成して居るが、この特質を最も明確に發揮した者はコロンビヤである、即ち首府

ボゴタを 中心として觀察すれば、源を東部アンデスに發するメタ河は、オリノコ河に朝宗してヴェネシュエラの中央を貫流して千餘哩を距るオリノコ三角洲のマツリンに出る事が出來るが、カウカ及びナリノ二州の東部から、カケタ若くはプトマヨを航下すれば遂にアマゾンの巨浸に棹さし得るのである、併し此等の流域は猶概ね未調査の儘に放棄され、東部山系以西のマグダレナ河谷と、それに注入するカウカ河の流域とが、文化と行政の下に約七百萬の人口を生息させて居るに過ぎぬ、コロンビヤは他の南米諸國と同じく

舊い歷史 を有し、スペインの手から離れて獨立してからでも既に百餘年を過ぎたが、現在の政治的安定を得たのは最近の事である、一千八百九十九年から三年間の內亂に次で、一千九百三年パナマ共和國の獨立を宣するあり、その後エクワドル、秘露兩國との間に、屢々國境問題の爭議が繰返されるなど、隨分多事多難の渉外事件に忙殺されたが、こうした事件の由つて來つた動機や、それにも拘らず商工業の漸次發達して居る光景などを見れば、其處に若きコロンビヤが有する富源の深廣な事を推定し得る、先づ

農業方面 からいへば珈琲の產地としてブラジルに次ぎ、一千九百二十五年度に百九十七萬八千俵（六十キロ）を、翌年度に二百四十五萬四千俵を輸出したが、バナナはカリビヤン沿海地帶たるサンタ・マルタに於ける重要產物で、ユウナイテッド果物會社が耕作地の一半を占有し、一千九百二十六年度の成績では、二百三十五萬房を合衆國へ、三百四十萬房を英國へ積出して居る、煙草はマグダレナ右岸のサンタンデルに近いボリヴアや、同じく左岸のトリマ各地が本場で、一時は六千噸乃至七千噸の年額が、フランス及北米合衆國に輸出されて居た、棉花は

未だ國內 の需要を充たすだけの產出高もなく、其品質も良否相混同して農作法の未熟を示して居るが、國際紡績聯合會の代表者はカウカ河谷の適地に着眼して居る、且つ溫度雨量も頗る好適だと唱道して居る、この他、砂糖、タグワ（アイボリイ・ナッツ）護謨、纖維植物、蒸靈等いづれも有望だが農民の知識が發達しない爲めに特記すべき成績を擧げて居ないが、右の中で興味あるのは棉花や砂糖の栽培で、それが啻に外國向きの物產なるのみならず、米と共に內國市場の必需品であると、並びにその適地の一に

太平洋に 近いカウカ州の高原が數へられる事とである、畜產の發達は比較的目覺ましいが、その主なる地帶は、東部コロンビヤのヤノスをのぞけば、西部のカウカ、パチア兩渓谷が廣く知られて居るが、全國の畜產數約一千萬頭、就中牛肉はカルタヘナ附近のコヴエナス冷肉會社から絶えず英國に仕向けられ、該會社の工場能力一日約五百頭を屠殺し、六千頭の牛肉若くは三千頭の羊肉を冷藏し得るさうである、水產物には各種の魚類の外、西北部のゴアヒラ北岸及び太平洋河岸のグワビ附近で眞珠が採集されるが

採集船數 と時節とに法律上の制限があつて、輸出先は重にパリー市場、而も收入の四分一は政府の所得に歸するのである。

滿日地方版

旅順

電燈料及び水道料の値下げ請願書提出
五日附を以て旅順市役所から關東長官に對して

旅順市役所では五日附を以て關東長官に對し旅順市の電燈及水道料値下請願書を旅順民政署を經て提出したが、陳情書の趣旨は現在旅順市に於ける電氣事業は社會的施設として關東廳の經營下に在るが現在市民が負擔してゐる電燈料は隣接都市たる大連市に比較すれば高率に過ぎるとして、過般町總代より市役所に對し之が値下方請願を要求されたる事もあり當利會社たる滿電の配給に係る大連市と旅順市とを比較すれば、大都市と小都市との懸隔に依り配給電量も相違し、從つて同樣料金では供給し能はざる事情も承知する處であるが、電氣事業が社會的施設であるから、相當料金迄之が遞減方を計られ度いと云ふ意味であつたが關東廳の意嚮としては旅大送電線工事完備し滿電より電力の配給を受ける事となれば、相當料金の遞減を行ふ模樣である

今年の出棉 昨年の約倍額
既に三萬三千斤の出量 將來の輝しい希望見ゆ

旅順民政署管內に於ける本年度の棉作狀況は、昨年度に比較して出棉數量に於て優に倍額を算するほど優秀で、棉花協會では大ホク／＼の態であるが、既に現在迄の出棉量は約三萬三千六百餘斤で未だ採棉を終了せざるもの約五萬斤見當あり、出棉全量五萬七千斤なりし昨年に比較して格段の開きを見せてゐる、然も栽培面積上より比較すれば今年度は昨年度に比較して約二十餘町歩の減少を示してゐるが、本年度に於て斯くも優秀なる成果を擧げ得た原因は、當路者の熱心なる棉作奬勵、或ひは栽培者の技術上達よりも寧ろ秋の收穫期に於ける快適なる氣候に負ふ處が多い、大正十三年から奬勵を始めて今年度が一番良成績で指導奬勵に腐心した當局者もヤット將來に對する輝かしい希望の曙光を見出して愁眉を開いたが、本年度に於ける好成績に調子付いた營城子管內の棉作者等は來年度からは當局に奬勵されないでも今年の影響で自發的にやると云つてゐる位である、一段歩當りの出棉成績は平均二百斤、一斤十五錢買ひ平均として一段歩約三十圓、最優秀者は一段當り八十圓の收穫を見たと云ふのもある、栽培者の意嚮としては買付は時季を最少し早くより之を開始して栽培者に早く入金する樣取計らつて貰ひたいと謂つてゐる

農業入庫品に資金を貸付
旅順農會の記念事業

旅順民政署內旅順農會では豫て御大典記念に建設した農業倉庫入庫品に對する資金貸付規程を成案中であつたが、此程立案の審議を終へ一般果樹園業者にそれ／＼通達を發したが、現在の融通資金は約三千圓で、主として苹果栽培業者の寄託品に對して融資を爲すので此種融通資金の制定は全滿に於ける嚆矢で、其利用は苹果栽培業者に執つては一福音であらうと謂はれてゐる、因に資金貸付規定中主要項目を列擧すれば左の如くである

旅順農會資金貸付規定

第一條　本會は本規定に依り毎年度の豫算の範圍內に於て資金の貸付を爲す
第三條　資金の貸付は本會々員にして本會農業倉庫に苹果の寄託を爲したる者に限る
第四條　貸付金の利子は金百圓に付日歩金二錢五厘とす
第五條　貸付期間は六ケ月以內とす
第六條　貸付金額は本會苹果檢査規程第一條及第二條に依る品等に從ひ左の割合に依る
一等品に對しては認定價格の二分の一、二等品に對しては認定價格の三分の一
第七條　前條に依る認定價格は市價を標準として會長之を定決す
第八條　第七條の認定價格に對しては異議を申し立つる事を得ず
第九條　第三條の寄託苹果は其の債務の履行を終る迄擔保として之を本會に提供するものとす、但し本會に於て確實と認むる有價證券其他の物件を擔保に提供したるときは此の限りにあらず
第十條　市價の變動其他に依り擔保に提供したる苹果の價格低落せんと認むる場合は更に擔保品の提供を命ずることあるべし
第十一條　期限內に債務履行の場合又は擔保苹果に變質腐敗の虞ありと認めたる場合又は本會に於て特に必要ありと認めたる場合は通告なくして擔保品の々分

滿期兵送別の愉快な兎狩
物凄い想定のもとに 五日に勇ましく擧行

旅順重砲兵大隊に於ては近く離隊する滿期兵送別の意味を以て五日午前七時三十分より樋口副官總大將の下に壯快なる兎狩を敢行したが、參謀に松本大尉、網手に矢野中尉、追手に清水中尉と云ふ强者揃ひが大童となつての大活躍で、地點は營舍を中心とせる丘陵起伏の天嶮に依る兎群殲滅を期する大奮鬪、遂に捕獲せる獲物十八頭に及び賊隊萬歲を擧げて終了したが想定迄作つたその文句が振つてる

想定

一　數年來模珠礁、黄金臺並に鵯嘴堺地區を根城とし其子孫の繁榮を計りつゝある兎群は或は官舍附近に出沒してる女を驚かし或は菜根を荒す等最も人畜の害毒を及ぼし、加ふるに其肉食美を現はし殊更誇張し近時特に神出鬼沒の動作に依り人類を蔑にするに至れり

二　昨年來熟慮鬪策しつゝありし兎群撲滅軍たる旅順重砲兵大隊の將卒は肥馬高天の秋期熟せりとなし、遂に本五日午前七時三十分を期し別紙計畫に基き其攻擊を開始するに決す

三　今日迄に知り得たる兎群の情況左の如し

▲兎群模珠礁附近の群勢は無慮數百にして一ケ年の繁殖力威大なるものあり、該地區に於て一日二十頭を撲滅するにあらざればその殲滅を期し難し
▲兎群は山地戰に熟し殊に動作最も機敏にして時々脫兎の如き行動を爲す、坂路の昇登に妙を得るも坂路の降下は其短所とする所なり
▲兎群は威大なる聽音機を備ふと言ふ

語學校の旅行
一般參加歡迎

東洋協會旅順語學校に於ては來る十月二十三日の新嘗祭の佳節と翌二十四日の日曜日とを利用し熊岳城へ一泊秋季見學旅行を行ふ豫定で本旅行は語學校生徒を主とし、一般希望者の參加を歡迎する由で一般參加者の費用は旅費辨當代宿泊料ともに五圓二十二錢である

漁夫の妻縊死

方家屯會羊頭窪二十八漁夫趙建國の妻土氏(四八)は五日午後四時ごろ自宅前のアカシヤ樹に細繩を懸けて縊死を遂げた、原因は昨年實子に死別れ悲嘆の餘り精神に異狀を來した結果だと

撫順

全滿の猛者を集めて大試合
來る十日に擧行する 永安臺の道場開き

總經費十五萬圓を投じて眺望絕佳の地永安臺に新設されたる撫順道場開きは諸準備全く整ひ來る十日午前九時より擧行されるが、當日は旅大及び各沿線長春安東等の一粒選りの全滿の武道家約八百名永安原頭に落合ひ、次の順序に依り當地未曾有の大熱戰が演ぜられる事となつた、

柔道部

定刻九時より地元の佐々木勇哉、士居靜男兩教士　大連より來撫と決定せる二宮、岡部、山田各六段その他斯界巨星の審判のもとに幼年組紅白試合を皮切りにつぎ撫順の紅白試合あり、續いて撫順の佐々木、撫中の坂田兩教士の「古式型」土居教士、園田四段の「五の型」坂田、園田兩氏の「投げの型」等あり、當日の呼物たる有段者の紅白試合、五人拔勝負等は觀衆に固唾をのますプログラムである

劍道部

同樣九時より撫順の坪田教士、警察の幸教士、大連の高野範士、波多江教士、奉天醫大の十河五段その數氏審判のもとに紅白に分け幼年組の一本勝負、段外者試合につぎ幸、宮澤兩教士に依る「大日本帝國劍道型」あり、引續き撫順神保常次郎氏の「田宮流の居合」奉天篠原教士の「大森流居合」大連波多江教士の「ほうき流居合」等あり、愈々有段者三本勝負に移り四段以上高段者の模範試合、三段以下有段者の高點試合等が行はれる筈である、尚當日出場決定の各沿線の主なるものをあぐれば次の各氏である、柔道部は
△大連岡部、二宮、山田の各六段、小谷五段、石垣、吉原、關の各四段△奉天江頭、深谷の各五段△旅順島田四段▲本溪湖稻本氏△長春梶四段等
劍道部は大連の高野範士、波多江教士、石橋四段△奉天の十河篠原兩五段、中西、高垣の兩氏△大石橋の山本五段△普蘭店柴田四段△鞍山紫藤五段△遼陽西四段

守備隊 內地に歸還

異鄉酷寒の野に於て警備の重任に當り駐箚滿二ケ年の勤務を果した△撫順獨立守備隊二年兵四十八名は、本月三十日附滿期除隊となり即日故鄉新潟に歸還する事となつたが、當日はなるべく多數の見送りありたいと、因に十二月一日原隊新潟より四十九名が交替に入隊する由

獻金者 相次で出づ

撫順に於ける獻金はその後續々として現はれるがその內涙ぐましきまで奇特なるは市內東二番町福島英雄氏夫人で、所有の指輪その他の裝身具を賣拂つた金三十圓の獻金方を署長に申出た、今一は市內右左滿女將松尾八重夫人は豫て購入した金三十圓を匿名にて、某氏は復興債券百圓を、尚一人は同券二十圓六日大林署長まで獻金方を申出た

青訓查閱好績

昨七日午後一時より撫順中學校々庭に於て查閱官陸軍步兵少佐內田孝行氏の撫順青年訓練所々生の查閱が行はれたが、沿線稀に見る訓練が行き屆いてゐると同少佐は感心してゐた

士官學校志望

陸軍士官學校豫科入所試驗は十一月三十日より十二月三日までの四日間遼陽に於て行はれるが撫順よりの志願者は前年までは一、二名であつたが本年度受驗生は意外に多く左記六名である
△市內西五條通玉井正明△永安大街八內藤三男△北臺町四松田忠△彌生町六ノ三新原方有滿佐市△北臺町三ノ六佐渡原胖方佐土原高明△南臺町三ノ二下田齊

人事

▲新任中村柳樹屯第十九旅團長は今八日午前八時來撫各方面を視察すると

農業公司が水田開發に努力
千五百町歩を目標に

撫順農業公司は撫順地區內に約二百九十町歩の美田を有し畑作と水田事業の利害損失、礦區內に於ける水利地質の如何等を充分研究の結果、水田は畑作に比し勞力と經費を要する事少なく收入の上に於ては地主耕作者とも有利なる事を實驗したので五年度は總耕面積五百町歩八年度までには灌漑用水延長一萬五千米、總耕面積一千五百町歩總收穫六萬餘石、約一千五百人の行きつまれる農民の安住の別天地實現の壯擧を樹て着々事業に着手してゐる、尙同地域は東洲河以西、永安臺下塔連に至る南北約二十町東西約三里に亘るもので、高粱を作るより稻を作る方が年額約三十萬圓の利益あるもので、斯る有意義な生產的事業に猛進する事は日支双方の利益であり在滿人としてはふさはしい事業として一般に歡迎されてゐる

安東

大熊と格鬪して
米宣教師重傷を負ふ

江界郡江界面東部洞米人宣教師甘富悅(四〇)は去る四日信徒等と狩獵に出掛け同日午後三時頃同郡東面楊德洞旦文谷に於て一頭の大熊を發見發砲せしに、彈丸は熊の右後足部に命中し密林中に逃込んだので同氏は附近搜査中突然草叢より先程の手負熊が飛出し氏に躍りかゝり大格鬪となつたが、氏は隙を見て二三發續けさまに發射して遂に射止めた、氏は格鬪の際顏面頭部、手首等に重傷を負ひ打倒れたが、早速道立江界病院に擔ぎ込み醫療手當を施したが餘病併發せざる限りは生命には別狀ないと

放行單問題は形勢を觀望

安東商議常議員會は去る二日開催され會議の結果重要會議は全部特別委員附託となつた事は既報の通りなるが、同附託議案の內放行單問題特別委員會は五日午後三時半より特別委員藤平、鹽見、高橋、北村、池上の五委員に荒川會頭を加へて開催された、會議の內容は嚴秘に附されてゐるが仄聞する處に依ると放行單問題については安東として形勢を觀望する事とし、滿鐵問題については附屬地外の取締の徹底を期するに於ては附屬地內邦商の不名譽も除かれる結果となるので、場合に依つては關東廳に陳情する事とし暫く推移を觀る事に決定した模樣である

女學生 獻金を申出

安東高等女學校生徒四年生一同は續々と現はるゝ國債償還基金獻金者の赤心に感激し五日金三十二圓七十一錢を集め安東署に獻金方を申出た

中日懇親會

安東での中日懇親會四日午前十一時三十分より鴨江春で開催された

安東驛より沖田驛長外保線、電氣、車務、憲兵分隊、守備隊首腦部、支那側は公安局長警備處長を初め各官衙首腦部、湯山城以南の各村長等出席し列車運轉妨害、貨物盜難、外部より受くる鐵道事故、線路通行者に就いて其の防止取締につき協議極めて盛會裡に終了した

節約デー協議

安東地方事務所長井上信翁氏は滿洲公私經濟緊縮委員會長より來る十日より三日間全滿に涉り節約デーとして大々的宣傳を爲すに付き支部長として各有志と協議の上夫々準備されたしとの通知に接し、尾崎署長と面談の結果先づ委員を詮衡し八日頃第一回委員會を開催し具體的方法を講じ緊縮節約の實を擧ぐべく奔走中である

商議特別議員

安東商議今期中の特別議員は芝路可、代谷勝三、佐々木三雄、沖田迅雄、井上信翁、櫃大秀久の六氏が推薦され商議は四日右六氏に就任方の承諾を求める處があつた

商議四部委員

安東商議は常議員會の決定に基き商工、金融、運輸、外事の四部屬委員の選任を了し各委員に承認を求む可く既に通知を發したが、部屬委員は一部屬七八名となし理事者を除く全常議員を各部に配したる外常議員外より近藤松五郎、有吉政作氏に委員を囑託する事になつた

遼陽

經濟緊縮會の支部委員決定す
八日に第一回委員會

關東廳の經濟緊縮會遼陽支部では日坊支部長から左記に對し六日支部委員を囑託すると同時に八日午後一時から公會堂に於て第一回委員會開催には出席方を通知した

▲委員　師團司令部飯泉孫次郎、領事館山崎恒一郎、警察長山猪重、憲兵隊酒井周吉、郵便局福永高介、衞戍病院出川精三郎、紡木望德次郎、電燈公司中村信、鮮銀福井隆一、輸入組合早瀨韜二、實業會萩岡彌次郎、在鄉軍人會西正之、區長小笠原又吉、安達周太郎、西田次郎、坂口久內、居留民會林禮吉、遼陽十日社渡邊德重、滿洲日報猿渡源藏、大連新聞杉木心一、奉天青川員雄、奉日佐々野忠八、奉毎池出行夫、佛教團幹事、地委議長生田友次郎、副議長古庄重一、料理店組合西野治二郎、飲食店正端延次郎、驛長田中幸夫、首山男澤芳三郎、張臺子利光正久、煙臺出口貢、沙河北村捨次郎、十里河植田健市、工場杉浦龍丹、機關區福田又司、小學校瀧川嘉一郎、商業學校若林兵吉、醫院神井己千雄、列車區福山三吉、檢車區藤田勝次郎、販賣所渡邊義雄、保線區川村一治、消費組合吉村侃一、地方事務所三澤黨、石岡武、脇坂市郎、杉本春喜、青山婦人會、佛教婦人會、處女會、木曜婦人會幹事、修養團谷口七郎、神職平井利雄、基督教松野茂三郎、金融組合村山直治、聖德會近藤嘉祐、市內石川周治郎、中北良吉、內田平三郎、本多文太郎、中村富太郎、森多吉、岡田松之助

粒々辛苦の結晶を獻金
健氣な小國民

遼陽小學校の高等科小笹壽、久保田滿雄、牛木茂、入戶野岩一、森脇義男、小川金六、安永龍夫、星野貞久、田中自助、田島泰治の十名は授業休みを利用して各一坪半宛共同耕作をなし白菜や葱を栽培最近收穫して行商支那人に賣却した金參圓卅錢也の獻納取次方を六日警察署に申出でた、此外無名氏から勸業債券十圓券一枚を獻納した

城了氏逝く

奉天每日鐵嶺支局長城了氏は豫てより糖尿病の爲め臥床療養中であつたが五日午後十二時頃便所へ行く途中突然腦貧血を起し遂に死亡した、享年四十五、葬儀は鐵嶺每日迫田氏が喪主となり七日午後二時觀音寺に於て執行された

鐵嶺

緊縮節約デー

滿洲公私經濟緊縮委員會鐵嶺支部は愈々設立の緒に就き六日午後一時より有志者數名地方事務所會議室に於て支部設立に關する協議を遂げたが、取敢ず第一回事業として本部通達により來る十日より三日を緊縮節約協調デーとし一般に勵行を促す筈と

緊縮標語募集

滿洲公私經濟緊縮委員會では同會の宣言實行項目を容易に知らしむる爲め一般から標語を募集する由用紙は半紙とし標語は實行項目各別に二句以內とす應募先は關東廳內務局地方課內同會宛のこと

人事

▲香月旅團長(鐵嶺)六日離遼南行
▲中村旅團長(柳樹屯)同上

鞍山

活劇戀の破綻
男女ともクビ

鞍山製鐵所に勤務する眞田某(假名)は過般病氣のため滿鐵醫院に入院中受持看護婦妙田洋子(假名)と戀を語る身となり夫婦約束までしたところが退院後休暇を得て暫く歸省し歸鞍して女を訪問した處以前とうつて變つて彼女の態度は冷淡であつた、眞田は女を恨んだ揚句或る夜懷中にナイフを忍ばせて病院を訪れ貴樣を殺して俺も死ぬとナイフを逆手に洋子を追ひ廻し活動寫眞其の儘の場面を演出したが止める人あつて目的を達する事が出來なかつた、此事が監督者の耳に這入つて間もなく二人とも解傭されたが洋子の心變りは眞田に末の見込がないと考へた結果らしいと

聯合大賣出し

輸入組合主催の聯合大賣出しは來る九、十の兩日實業協會堂に於て行はれる事となり、五日夜今加盟店主は實業會室に集合種々打合す處があつた

御尊影保存函

新聞雜誌に掲載された皇室の御尊影が稍ともすると粗末に失するので鞍山神社では御尊影切拔保存函を拜殿內に設けた

運轉手の試驗

警察署では來る十一日午前九時から中木保安係主任試驗官の下に自動車運轉手の試驗を施行する由であるが、受驗者は鞍山一名遼陽九名の計十名であると

映畫會は延期

鞍山實業青年團主催の名映畫百年後の人造人間は既報の如く十日演藝館に於て公開される筈であつたが都合上廿日頃まで延期する事になつたと

瓦房店

經濟緊縮の實行項目決定
六日の委員總會にて

滿洲公私經濟緊縮委員會瓦房店支部にては五日第一回幹事會を開き更に六日午後一時より社員俱樂部に於て委員會を開催した、西村支部長の挨拶ありて直に宣言(本部宣言に同じ)を決議し次で實行細目として大體左の通決定した

一、時間の尊重として集合其他の時間は嚴重に勵行する事
二、宴會の改善として可成簡素を旨とし衞生的に酒盃の獻酬を止め擧盃を以て代ふる事
三、贈答の改善としては御祝や病氣見舞等は從來通りなるも之が返禮を止め中元及歲暮の贈答を止める事
四、婚儀に關する改善は儀式、服裝披露宴等は總て質素とし無益の出費を除く事
五、葬儀に關する改善は儀式は簡素嚴肅たる事限りに酒類を使用せざる事饗應は最質素を旨とし山菓子類似のもの及香典等を避くる事花輪は原則として贈らざる事
六、服裝の改善は洋服の人は可成平常服一式にて濟す事和服も華美に流れざる事特に婦人の服裝は質素を旨とする事
七、可成現金賣買の勵行をなす事
八、經濟生活の改善並に合理化に關する研究の機會を作り之が研究會講演會等を開催に努力する事
九、時間を活用し一層精神的修養に努むる事
十、貯蓄の勵行

大石橋

匪賊の掠奪

老虎屯で我守備隊に擊退された匪賊は六日午前八時頃千山驛西南方約千螞蟻にて掠奪を行ひ附近部落民は警戒中

開原

傭員夫妻が二百圓
獻金を申出

開原地方事務所傭員白井幸六氏夫妻は今回金二百圓獻金方を申出た、氏は所內の模範者たり妻ルイさんも亦勤儉力行能く夫の意を體して家事を整へ、嗣子なき夫妻は老後の用意に勤儉貯蓄せるものを國家を思ふ眞心から投げ出したものである

淸河信號所開設

滿鐵にては淸河鐵嶺間複線竣成せば全線に亘り複線運行をなす事となるが該鐵嶺の複線敷設は明年度の由にて本年は淸河に信號所を開設し列車運行の圓滑を計る事となり過般來待避線其の他の工事中であつたが、來る十五日より開通の見込にて同所勤務の助役二名その他所員は近く任命さるゝ事となつたと

滿期兵戰跡見學

開原守備隊本年滿期除隊兵四十名は來る九日より四日間の豫定にて奈良田隊長引率の下に旅大方面の戰跡見學旅行をなすと

氏子總代會

七日午後三時より地方事務所に於て開原神社氏子總代會を開催し神職辭任に關する件を協議せりと

人事

▲酒井訓導　嚴父永眠の爲め歸省中の處七日午後五時三十二分着特急にて歸開
▲坂井警部補　司法會議の爲め出張中の處五日午後五時三十二分特急にて歸任
▲青木信一氏(奉天鐵道事務所運轉長)六日來開新任挨拶旁々井上驛長同道各方面を歷訪

營口

經濟緊縮委員會役員

滿洲公私經濟緊縮委員會營口支部は支部委員長に關本地方事務所長委員に商業會議所會頭加賀種二氏外三十四名幹事に片桐卓、小川義和、坂井喜則、松本自男、井上愼吾、堤政治郎、小峰四郎、日下清綱、多賀信臣、加藤讓次、深江治平、神山一三の十二名書記には瀧野覺一、瀧作藏二、淸水宗助の三名推薦され七日午後三時から地方事務所會議室に於て初會議を開き緊縮實行に關する諸般の打合せをなすと

成績品展覧會

營口小學校では來る二十日兒童の成績品展覧會を兼ね兒童の製作に係る各種の製品バザーを開催する爲目下專ら準備中である

金州

極めて有望な草花の栽培
一天地百七十餘圓の收益

農作物の作付改良に付ては當局の尤も腐心する處であり、現在棉花の如きも多大の犧牲を拂つて其の奬勵に努めたる結果、當管內に於ても相當の成績を擧げ一天地當り百餘圓に上つて居るが、茲に今一つ有望な事業が出來た、と云ふのは草花栽培である、今を去る二三年前安永乙吉氏が此の種の作付を爲して相當の成績を收めるを知り二三年を經たる今日では管內は勿論關東州を通じて面積二十五町歩に亘つて居る、元來草花栽培の目的は種取りであつて捌け口も米國と定まつて居るが觀賞用としても此の上もない、一擧兩得と言ふは此の事であらう、本年度の作付收穫狀況は一般普通作物も良好であつたが特に草花は一天地平均百七十餘圓と言ふ數字を示して居る州內を通じて神戶坂田商店出張員の手に依つて買占められたるものが一萬四千圓に上つて居る、此れより見ても草花栽培が如何に有益であるかゞ判る、果樹栽培の如きは州內第一と呼ばれて居る金州も目下行詰りの狀態である今日、此の種事業の發達は年を追ふて增加すると共に相當の成績を擧ぐるものと見られて居る

村山氏出發

當地內外綿工場創設當時より同工場長として七年の久しき間同社の爲めに盡瘁した村山增雄氏は、今回上海支店工場長に榮轉するに當り在住有志も袂別の情堪へ難く七日筑紫に於て盛大なる送別の宴を催したが、本日出發の上大連に一泊九日大連解纜の船にて赴任することゝなつた

奉天

奉天の献金總額 二千五百圓突破

引續き申込者出づ

國債償還基金として私も僅少ながらこゝに五圓を同封致しました未だ年少なるため私としては多額の基金に應ずることは出來ませんしかし國防の第一線に立ちてゐる私共は世間に借金あるを聞かされる程氣持の惡いことはありません全く氣を落ちつけて物事も出來かねます私の出す金は少額であります が國を思ふ道に大小はありません私は薄給なる官廳の一年少官吏ですどうぞ國債償還基金の中へお加へ下さいと眞心こめた獻金を六日奉天署に申出たがこの外金廿圓也は市內稻葉町十一番地高橋みよしさん外二名から申込みがあつた六日まで奉天署で取扱つた獻金は合計千四百九十九圓廿三錢これに領事館側の取扱獻金を加へると累計二千五百四十九圓廿三錢となつてゐる

兒童の讀物

學校で適當なものを選び 圖書館から供給する

スポーツや諸學校の記念祝賀會のシーズンが過ぎて滿洲の多籠りに入ると共に今後兒童が最も多く室內にあつて讀物に親むべき時機となるに鑑み在奉天の初等教育者圖書館當事者の間には協方して兒童圖書選擇及び供給方法を圓滑にせんとの趣旨で過般奉天圖書館で教專、同附屬、春日、彌生、敷島の各小學校奉天、八幡町二圖書館の當事者が集合して協議會を開いたが兒童圖書の選擇と運用はこれを學校側に委ね供給は圖書館側よりすることに大體協議纏まりこの冬からは奉天の兒童は學校を通じて選ばれた讀み物の供給を受けることゝなるべくこの運用よろしきを得ば教育者側と圖書館側との共同戰線の第一歩として注目されてゐる

日支懇談會

先月末以來沿線各地で開催してゐた奉天鐵道事務所の日支親談會は支那側から沿線の村長、警察處長保甲隊長、小學校長その他有力者日本側から守備隊警察の代表者總て百七十三名出席の上六日午後零時半から千代田通志城飯店に於て開催され和氣靄々裡に懇談を遂げ三時頃閉會した

基本射擊成績

去る一、二の兩日奉天署で施行された第二警隊射基本競點射擊會の成績左の如し

一等堀(卅九點)二等立石(卅六點)三等福野(卅六點)四等和泉(卅五點)五等中村(卅四點)六等速水(卅四點)七等山口(卅二點)八等伊勢谷(卅一點)九等田井(卅一點)十等佐々木(卅點)十一等久家、十二等坂本、十三等河野、十四等長峰、十五等小山

列車內に狂女

鷄冠山に居住する滿鐵火夫廣野某妻よし(二七)は遼陽驛から六日下り廿一列車に乘り込み車中泣いたり笑つたり狂態を演じてゐるので警乘員が取調べた處精神病患者と判明同列車が同日午前十一時半奉天驛到着と同時に下車せしめ奉天署で保護を受けてゐるがよしは當地長田醫院の診察券や俸給袋を所持してゐたと目下鷄冠山に照會中である

町の便り

奉天輸入組合は五日から公會室二階前金融組合跡へ移轉した尙ほ米穀組合も輸組の跡を全部借り受け

哈爾賓

愈よ改善された 東鐵の四等客車

匪賊の襲擊を防止

東支鐵道の運行してゐる支那勞働者專用の四等客車は便所の設備もない上に一滴の水さへなく、車輛は貨物車のために一車輛毎に分れて一列車の聯絡がとれず人間を貨物扱にしてゐるばかりか警察の護路巡警が車內の見廻りもできぬため屢々匪賊の列車襲擊を受け勞働者農民等は危害を蒙つてゐるので東鐵側では之が改善の研究中であつたが、最近愈々其內容を改造することになつた、改造された車輛はカナダ式の貨物車と同型で飲料水、便所の設備あり普通車の如く各車に通ずる開閉の戶口があり一列車編成されても運行中自由に各車を巡視することができる、之がため從來の如く長春、ハルビン間で突發した馬賊の列車襲擊の被害を防止することができるであらう

立退き强要事件 明春まで持越し

邦人側安協に應ぜず

モストワヤ街布袋、櫻湯一帶七戶に對する立退强要問題は自稱新家主が橫暴にも便所及井戶を破壞し愈々居住家屋に手をかけやうとした爲めに遂に官憲側の交渉關係となり新家主は佛領事を介して日本總領事館に交渉し來り正式の民事訴訟として法により解決する所まで兩者の感情は沸騰したが、家主の非理に屈せず七戶の邦人は結束して妥協的態度を一切受付けないため前家主の手紙を附して總領事館に提出して來たがこれも何等立退の根本理由とはならず、それに北滿の繁多が來たので多期間は當然移轉を要求する譯に行かぬので來年の三月までは現狀の儘進むことになつた、然し該土地は既に米國系銀行の敷地用として新家主が賃借契約をしてゐるらしいので米國側から日本側へ交渉をする意嚮であるらしいが、これは筋道の異つた掛け合ひで問題とはならぬから結局來年の春先に又々問題は起るであらう

白系二青年 刺さる

犯人は赤露人か

五日午後三時頃、小雪の降る人通りの少ない郊外の町、馬家溝ゴゴレフスキー通の角をラヂオスタンツに勤務してゐるノイコワ(二二)と別に職業もない友人のイワン、アクロワ(二〇)の二人が語りながら家路に急いで行く其時木影の西ッ角から突然現はれた二人の曲者がいきなりノイコワに短刀を手にして躍りかゝり左腕上膊を洋服の上から突刺し、アクロフには肩胛骨の下をウンと云ふ程一本突つ込んで薄暗のうちに兩人の青年がひるむ隙をみて逃走し行方を晦ました、二人は直に最寄の藥種商に逃げ込み外科醫の來診を得て應急手當を施し市の病院に舁つぎ込まれたが遺恨の刄であるらしく兩名が白系の青年である處から赤系青年の復讐的の一刀であらうと目下支那側警察では嚴重犯人を探査中である

◇

去る一日奉天驛に於て勇敢にも兇賊を逮捕せる台、中谷兩巡査に對し關東廳警務局長から金一封を贈りその功を表彰する處あつた

◇

奉天神社神職山內重道氏の葬儀は六日午後四時より橋立町葬齋場に於て盛大に執行された

◇

事務所を擴張した

◇

地方委員會自治促進に關する特別委員會は六日午後二時より地方事務所小會議室に於て開かれた

◇

市內江島町二番地管原勝太郎長男定夫(一三)は春日尋常高等小學校尋常科六年生であるが五日午前十一時半頃外出したまゝ六日朝になるも歸宅せぬのでその筋へ捜査願ひに出た

◇

本年度の入營兵は近日中に送別會が開催される筈であるが奉天聯合分會(浪速通三七電話四二〇〇番)へ書面又は電話で住所入營月日入隊部隊氏名を至急申出られたいと

人事

▲稻葉醫大學長 五日夜赴連八日朝歸奉の筈

▲何柱國氏(日本大演習東北側陪觀者)六日安奉線急行にて赴日の途に着いた

▲ジョージ、マッカッー氏(ダラ汽船會社上海支店長)六日安奉線急行にて來奉

▲ジエー、キャレー氏(米國ノーザーンパシフイツク會社支配人)同上

瀋陽駄話

第一次奉直戰後先づ連年と言つて誤りない戰禍に祟られた東北省民は南北統一內國和平の克復を歡ぶの遑もなく外敵を構へ一層の戰禍に苦惱して居る▲尤も今度は外敵で多少の諦めはつくもの丶苛斂誅求には何の變りもなく背に腹は代へられず省城廣濟寺で戰禍終熄祈願祭を執行して居るが戰禍に疲れ切つた省民蹤を連ねての大賑はひとある▲これが日本人なら戰勝祈願といふ處だが勝敗は第二で何でも干戈を納めたいといふ處は遉に支那人の國民性を表して居る▲在滿警察官の殉職救恤機關の設置と同時に守備兵及び憲兵の機會均等論が擡頭して居る▲守備兵と警察の殉職に輕重の差をつける事は不合理な事で殊に報ひらるゝ事の少い軍人に對して此際弔慰救恤の方法を講ずる事は極めて當然の事であらう

濱江雜俎

滿洲を映畫で紹介する日活の村田實氏一行は芥川光藏氏の案內で四日滿鐵事務所を訪問、松花江、志士の碑キタイスカヤを撮影し五日午前南下した、ニッツアとファンターヂソンツエが漏れたのは殘念であつた

◇

東支南滿の輸送聯絡のため代表として本社から派遣された遠藤配車主任は六日歸連の由

◇

國境方面は赤軍の攻擊で外人の生命財產は絶對支那で責任を負ふとはできぬと——だから撤退して欲しいとの風說があり時局柄問題の種を蒔いたが蓋を開けてみると何のことはない不戰條約國に勞農の條約無視を宣傳するためであつたと判明した

松江餘滴

支那側は赤いロシヤ收容してゐる松浦鎭のパンフレットを在哈各國領事へ宣傳のため送付して來た▲英支兩語で約五十頁の印刷物、中味は勿論便所廿七個まで記載したものであるが▲風呂は近いうちに造られるとは書いてないさうな▲が、日本側へは一部も送付して來ない▲內容を紊すと日本人へ贈るとスッカリ化けの皮が剝げるからだと、これでは宣傳も一寸效果がない譯だ▲マサカ日本と勞農がグルだとは考へた爲めではあるまい、ドイツ領事館へは五部送つて來た▲此の調子で歐米宣傳をしてゐる支那の苦心も氣の毒である▲雪降る、氣候の不順、感冒の流行▲肺炎の罹病者が多い、用心々々

長春

青聯支部活躍

長春青聯支部は全國的に緊縮節約の氣風がみなぎつてゐる折柄獨り在滿同胞のみが安閑としてゐる秋でないとあつて全滿洲在留同胞に向つて節約奬勵の第一聲を叫びかけんとこの程幹事會を開き各地支部に檄を飛ばすべく決議した尙川上長春支部幹事長は今回奉天に轉勤したので後任として淸水氏を推した

荷造包裝展

六日長春驛構內の列車內で荷造包裝展を開催したが商業校生徒その他觀覽者朝來引つきりなしに詰めかけ大成功であつた

北關夜話

長春敎化聯盟は十一月一日から七日まで徒歩週間と定め大宣傳したが▲その効忽ち現はれ昨今邦人で馬車や人力車に乘つてゐたものは殆ど見受けない▲七日が過ぎてもこの調子であつてほしい▲要は一般の風潮だ稀に馬車に乘つてゐるものを見ればあの人は餘程忙しいのであらうと人が同情するやうになればそれでよいのだ▲徒歩主義が徹底したら今度は是非共無酒運動をやつて貰ひたい

コドモページ

◇童話◇ あはれな少女(三)

近藤義長

「お前がよく働いて呉れるからさ」お爺さんはぢつとふみ子の顔を見返して云ふのでした。

「でもお前は自分を不幸と思はないかね」

「いやよく、又そんなこと、あたし一度だつてそんなことを考へたことなんかないのよ」

「さうかネ、でもふみ子、お前も俺みたいな奴に拾はれてほんたうに氣の毒だなア、お前も拾ひ手さへよかつたらそんなに苦勞せずともよいのだが」

「もうそんなこといや、お爺さんの爲めならあたし何でもするワよ、だつて、だつてさうでせう、お爺さんはあたしをこんなに大きく育てゝ下さつたのですもの」

「あゝ有難いく、ふみ子、その心持ちでやつて呉れ、何時かはよそ様にみとめられるのだからな」お爺さんはさう云つて、年もゆかないのに自分の爲めにつくして呉れるふみ子の手をとつて固くくにぎりしめるのでした。いつかふみ子の眼にもきよらかな露の玉が光つてゐます。

×

世間の人々は恐らく此のふみ子達を親子と思つてゐることでせうけれ共事實はさうでは無かつたのです、ふみ子はあはれなみなし兒でした。それは今から丁度十二年前です。思へば永い年月の間お爺さんは溫かい心でふみ子を育てゝ呉れたのでした。その頃お爺さんはまだこの様な飴賣りはしてゐなかつたのです。その日かせぎの勞働者だつたのです。不景氣風の吹き捲く世間では正直なものと云つてもどうして無學のお爺さんをおいそれと傭つて呉れませうか。

「あゝ勉强はするものだ、勉强すると云ふことは實に有難いものだなア、出來る内にしつかりやつて置けばよかつた」とお爺さんは過ぎ去つた自分のふしだらな性分をどんなに悲しんだことでせう。けれ共お爺さんはそれかと云つて自分を傭つて呉れない人達を決してうらみはしませんでした。

「あゝ俺が悪いのだから仕方がないさ」さう一人自分の心に問ひ又答へては毎日ぶらくと仕事を見付けて歩きました。そして仕事でもあつた日に「あゝばあさんや今日これだけ働いて來たぜ」と云つて家に留守番をしてゐるおばあさんの前に貰つて來たお金を並べるのが何よりの樂しみだつたのです。そんな時にはおばあさんも本當に喜んで呉れました。

「有難いく」さう云つておばあさんはそのお金を拜んだ程です。こうして働いてゐたお爺さんに或る日大變な物に出逢つたのです。其の日は丁度仕事もあつてもう電燈のつく頃でした。元氣よく家路につくお爺さんは今自分の歩いてゐる薄暗い横路から火のつく様に泣き出した赤ん坊の聲を聞いたのです。お爺さんは其の聲を頼りにぢつと見ると二度びつくりです。

「捨子ぢやねえか」お爺さんは急いで行つて抱き上げたのでした。

「おゝお、可哀さうになア、さ泣くなよ」

こざつぱりとしたねんねこにくるまれたその子の傍には乳瓶まで置いてありました。お爺さんは急いでそれを口にやると今まで火のつく様に泣いてゐた子もせつせとその乳を呑むのに餘念がありません。それは可愛いく女の子だつたのです。

「どうしてこんな可愛らしい子を捨るのだらうか。鬼みたいな親もあればあるものだなア」お爺さんは誰に云ふともなく一人つぶやくのです。そしておぢいさんはその赤ん坊を抱き上げると自分の家へ急ぎました。(つゞく)

挿畫は前回の分と入れ變りましたからおことわりをいたします

ニドメノ 大チヤンノタンケン(135)

ハルミチ作 ジラウ書

「ソラ オヒカケロ!」三ニンハ ニゲテユク ドジンノ アトカラ イツシヤウケンメイ オヒカケテユキマス。ブルモ マケズニ オヒカケマシタ。ドジンドモハ サキモミエナイホド キノハノ シゲツタ モリノ ナカヲ ウサギノヤウニ スバヤク ニゲマシタガ アルヤマカゲデ ソノ スガタガ マタ ミエナクナリマシタ。

「オヤ?」三ニンハ フシギサウニ アタリヲ ミマワシテヰルト ムカフノ ヤマノ ウヘカラ 二十ニン バカリノ ドジンガ キユウニ アラハレマシタ。

兒童音樂會短評(下)

▲齊唱「てるく坊主」同「雀の子」(大正小學校一年男十五名) 幼稚園の園兒を思はせるやうな幼い子供たちの歌だけにどことなくよちくしてゐるがそれだけあどけなくてかあいらしかつた。

▲唱歌遊戲「金魚のお嫁入」同「チューリップ」(朝日小學校一年女十六名) 二つとも面白い、だが長袖はよくない、小學兒童の遊戲はどこまでも學校のこどもらしくふだんの服裝のまゝやらせてほしい。教育の仕事には細心の注意が必要である。それから二つとも餘りに技巧を弄し過ぎたきらひがある。幕あきの細工も無意味だ。

▲齊唱「沙漠の彼方」同「合羣」(沙河口公學堂高二男二十名) 二つとも上手である。

▲唱歌遊戲「かうもり」同「木舟泥舟」(伏見臺小學校一年女八名) 全曲を通じて子供らしさが躍如としてゐた。どちらにもいや味がなくてよい。

▲齊唱「土舟木舟」同「チユウリップの兵隊」(松林小學校二年女三十名) 尋常二年生とは思はれないうまさだ、聲のハーモニーもよい。時にチューリップの方はよかつた。

▲唱歌遊戲「雨蛙」同「キユピーダンス」(南山麓小學校一年女三十名) 唱歌隊の歌はよく揃はなかつたが遊戲には美しいリズムがある。キユーピーダンスの方もポーズに無駄がなくてよい。春日校のが此の「キユーピーさん」もよかつたが此の「キユーピー」は更によいと思つた。

▲三部合唱「樂しきみ園」同「鳩ぽつぽ」(大廣場小學校六女三十名) あすつかり垢ぬけがしてゐる。此の場合のタクトも教師の熱心さが覗はれてうれしい。鳩ポッポの三部合唱も實に上々の出來、

▲二部合唱「海の朝」同「天女の舞」(大正小學校五六男女三十名) 練習不足の感があつた。

以上簡單に私の感想の一端を述べたが偕音樂會全般に亘つて私の感じたことを少しばかり附加へて置から。

大連奬學會年中行事の一つとして毎年秋季に開催される此の音樂會が年毎に著るしい進境を示してゐることは嬉しい。從來のものに較べると一般に選曲もよくなつたし伴奏もよくなつた。それから遊戲などもよほど藝術味を加へて來たしかしともすれば技巧の末に走らうとする傾向がうかゞはれたが大人の惡趣味によつて子供本來の姿をぶちこはさないやう細心の注意が願はしい。

遊戲でもだが子供らしさが失せては兒童藝術の價値がゼロになる。此の意味に於てなるべく小細工のないのがよい。それから餘りに奇をてらつたやうなのもよくない。尋常小學の方は女生の出演が大部分を占めてゐたが男兒ももう少し認めてやつて貰ひたい氣がする。

公學堂側は申合せたやうに一つ殘らず日本語の歌と支那語の歌とを組合せてゐたが會全體の變化から見て時には日本語の唱歌だけ或は支那語の唱歌だけといふやうにしてもよくはなかつたらうか。

尚これは主催者側に對する希望であるが、入場券は數日前から發賣した方が主催者としても入場者殺到の豫想がつき、當日會場入口の混雜も緩和することが出來てよいと思ふ。入場料の名義をプログラム代としてゐることは下らぬ取越苦勞だ。入場料が會場費の各自負擔であること位は分り切つてゐるのだから堂々と入場料で押し通して可なりだ。

此の兒童音樂會は奬學會の事業中「愛兒と家庭」發行の事業と共に社會教育事業として最も意義ある事業の一つであつて、とかく社會から忘られ勝ちな子供の尊い存在を時々斯うした催しによつて大人の頭に蘇へらせることは教育尊重の念を高める意味に於て最も意義あることであると思ふ(A生)

彌生高女北支那旅行記……(五)

昆明湖の素晴らしい眺め 日本品が幅を利かす北京の商店街

五年 中村美代子

それから萬壽山に向つた。自動車から降りた私達を見つけた支那の子供や老人が、物乞ひにやつて來る。それらの前をさつさと通りすぎて頤和園の中に入る。此所で案内人の説明を聞き、藤本先生より記念撮影をして戴く。三層からなる戲場の德和殿、百官を拜見せられたと云ふ仁壽殿、光緒皇帝及び其の皇后を幽閉した玉瀾堂の古跡を訪ねては、如何に當時權威赫々たりし西太后であつたかを、偲ばずには居られなかつた。西太后六十歳の萬壽節に海軍擴張費三千萬兩を投じて造られたと云ふだけに目る物毎に驚歎せざるを得ない。九支里あると云ふ長廊、今でこそ澤山の見物人に踏み荒され、柱の粉色は剝げ落ち、天井の繪も薄らいではゐるが、その昔が漫ろに回顧される。西太后が政務を攝られたと云ふ排雲殿に昇る。此處は一番高い所にある。殿の中央にはアメリカ女流畫家によつて描かれたと云ふ七十歳の西太后の油繪が、今尚若く美しい容姿で、安置されてあつた。殿を少し降りた廻廊の先で一行はお辨當を開く。眼下に昆明湖の素晴らしい眺めを一眸に收めた時の心地!それは何とも形容の出來ないものであつた。それから下に降りていよく昆明湖を渡るのである。池の水面には蓮の葉がポツカリ浮いてゐる。年老た船頭——老練な手つきで船はズンく水を分けて進行する。船を捨た私達は萬壽山の全景を再び眺めた。政治に飽きた西太后が、龍頭鷁首の船を浮べて、詩歌管絃に一日を暮したであらう昔が又偲ばれた。萬壽山の見學を無事に終へてから、再び車上の人となり、玉泉山に向ふ。暫く車をはしらせて玉泉山につく。幅二間位もあらうと思はれる清い流れの上の橋を渡ると、玉泉山と筆太に書かれた門がある。それを潜ると鬱蒼たる木の茂みで、木の葉を洩る木蔭さへ疎らである。細い石を様々な花の形に嵌込んだ小徑。所々にある石燈籠、朽かけた老木、皆昔の榮えた時代のありしHを物語つてゐるかのやうである。それからその昔乾隆帝が「天下第一泉」と名付けたと云ふ裂帛湖に至る。岩間から湧き出る清水で手を清める。幾百年の昔から涸る事なく、かうして湧き出てゐる不思議さを考へて見た。幾百年前から生えてゐるのか凄いまでに青い水草が浮いてゐる。その清澄さに自ら心の底まで澄み渡る神秘的な湖の傳統を想つた。好い加減疲れた足を引きづりながら喘ぎく石佛塔に登る。塔の前に立つて近景遠景を見る。塔を降りてから森嚴な仙境とでも云ひたい玉泉山に名殘りを惜みつゝ北海公園に車を走らせる。玉泉山から四十分許りかゝつた。此處は北海、中海、南海と云ふ宮城の三海の一部である。九龍の壁など見て、極樂寺、極樂世界へと歩を進める。極樂寺見學の後、湖に船を浮べて島に渡り、白塔に登つて眺める。明末の慘状を語る景山のながめ、それに近く宮城の黄色い甍、木の多い北平の市街等々。北平には大きな煙突がわづかに一本しか見えない。それは商工業の都會ではないからである。白塔を降りた私達は碧橋と云ふ白大理石の橋を渡つて門外に出た。振り返つて見れば白塔の邊りに美しい夕日が輝き、北平八景の一たる北海も靜かに夕闇の中に暮れようとしてゐる。私達は再び自動車に乘つて旅館にかへつた。夜は城外の市場見物に出掛けた。この晩始めて北平の電車なるものに乘つた。木の箱に收まつた様な感がする。しかし一錢八厘と聞いては無理も云へない。安いので乘る人の多いこと!、ラツパを鳴らしながら停車するのも面白い。商店の秩序のなつてゐないのと掛値を云ふのが何んとなく不愉快だ。とても澤山の人出で、まるで人の海を泳ぐやうである。併し吳服屋に行けば日本で出來た人造絹糸織友禪縮緬の物などが見られ、玩具屋でも、一寸氣の利いたのは皆日本製の物であり、又森永のお菓子が店頭に數多く見られるなど、何所へ行つても、矢張り日本品が相當幅を利かしてゐるのがうれしかつた。歸途は車上で月を眺めた。ひどい混雜の巷から脫して、急にひつそりした北平の市街、殊にその屋敷街を通る時、その城門の上に星一つない夜空に月が黄色く冷やかに輝いてゐる——。

世の中

◇…萬國工業會議でフランスの代表ジョールダン博士はエキゼノン瓦斯の一大研究を發表して各國代表を驚かせた。このガスは空氣中に一萬分の一含まれてゐるがそれを少しばかり吸ふと人間のからだがすきとほつて見えるさうだ。

◇…大分縣北海部郡佐賀の關尋常小學校六年生三十六名は十月三十日に市營バスで遠足からの歸途運轉手の過失から高さ三十尺の個所よりまつさかさまに墜落し、大分部は生命危篤

◇…高知縣土佐郡土井小學校へ通學してゐる高等二三年の生徒十名は毎日自分達の通學の道路を修繕し遂に十數町の間を立派に仕上げたので村民達は心から感謝してゐると

◇…別府市教育會主催の市内小學校對抗野球試合に熱狂の餘り野田小學校の女生徒十名は黑髮を切つて自校の優勝を神に祈つたことが知れ父兄も先生も目を白黑させて驚いてゐる

◇…本年のノーベル醫學賞はオランダ人クリスチヤン、エー、ジツクマン及イギリス人サーフレデリツクホツプキンスの兩氏に與へられることにきまつた。二人ともヴイタミンの研究者

白墨の粉

▲國際ジヤンボリーから歸つた阿左見少年團主事のつくく感心した話……ロンドンで最も感じたことは人々の親切なことである▲市中で道に迷つてゐると一分と經たない中に必ず誰かが向ふから聲をかけて深切に道を教へてくれる▲しかもそれが教へつ放しではなくて示した方向に行くかどうかをじつと立つたまゝ見えなくなるまで見屆けてくれるといふ念入りの深切ぶり▲中にはわざくついて來てくれる人もある▲こうした溫かい人情に接して大に教へられるところがあつたよと

新刊教育書紹介

▲教育時論(十月二十五日號) 官吏減俸問題發生と其批判(諸家の意見) 教育增額と減俸、指導意識の問題、文部人事異動についての批判、惠まれぬ兒童を救へて其の他(十八錢東京麴町區三番町開發社)

萬國工業會議に出席のお歷々が滿洲視察
全員九十名が四班にわかれて 第一班先づ廿一日夜大連入り

東京に於ける萬國工業會議は七日を以て終了したので參加會員は各班に別れて日本內地各方面を初め鮮滿臺灣等を視察旅行することゝなつたが、そのうちの鮮滿視察團一行（全部で四班）はビューロー の世話で左の日程により視察旅行の途に上ることゝなつた

▲第一班（三十名）十九日奉天着進順日學後二十日湯崗子に一泊二十一日鞍山製鐵所を視察して同二十時三十分着列車で大連着ヤマトホテルに宿泊旅大の見物をして二十三日大連で解散

▲第二班（三十名）右旅程同樣で二十二日二十時三十分大連着二十四日解散

▲第三班（A班十五名）第一、第二班と同じ旅程で二十三日二十時三十分大連着二十五日解散

▲第三班 B班十五名）同上二十五日二十時三十分大連着二十七日解散

右視察團の滿洲見學に就しては滿鐵およびビューローで案內說明をなすべく目下その準備中だが、一行の鐵道乘車證は安東に於てそれぞれ手交すべく手配された

萬國工業會議 最終の總會
三決議案を可決す

【東京七日發電】萬國工業會議は七日午前九時半から衆議院議場に於て總會を開催、內外會員二百五十名出席し斯波副會長座長となり各部會委員長稻田三之助博士より各部會經過を詳細報告した後決議委員

一、今回會議に出席した各國代表長エドストロム（瑞典）は六日の決議委員會で決定せる三決議案は國際的工學聯盟を組織する可能性を各自研究調査の上英國工業會の開催に當り之を報告する事（第一部會提出）

二、和蘭國立工業會蘭領印度部會をして灌漑、治水に關する研究殊に米の栽培につき經濟的方法を考究せしむ

三、ダムの構造及其內壓力に關する改良に就ての研究を米國の土木學會、世界動力會議其の他各國工學團體をして研究調査せしむる事（米國パーソン氏提出）

を報告滿場一致可決、次でスペリー氏（米國）の提案で日本側各役員に感謝の意を表すべき動議を拍手裡に可決次で斯波副會長の謝辭ありて午前十時總會を終つた

金融狀態御進講

【東京七日發電】天皇陛下には七日午後二時より宮中御學問所に土方日銀總裁を御召の上定例御茶の會を催され同總裁より「最近の我國金融に就て」と題する時局講話を約一時間半に亘り御聽取種々御下問遊ばされ同總裁は聖慮の深きに感激し茶菓を拜受して退下したが、一木宮相以下諸員にも陪聽を差許された

閉會式
各國代表感謝の裡に

【東京七日發電】秋晴やかに我學界を彩つた萬國工業會議は海外代表四百六十名日本人會員二千七百名廣汎な工學界の粹を集め先月二十九日來連日會議を行ひ本日の總會を以て無事終了した、此日午前十一時より總會に引續いて閉會式を擧行し勝頭古市會長は本大會を無事終了に對し廣島の御勤め先より寄報を以て御寄せになつた秩父

宮殿下の御言葉を一同に傳へ次で フーヴァー大統領の祝電の披露あり終つて古市會長起つて閉會の挨拶を述べ一同一齊に起立拍手を送つて無事大會終了を喜び合ふた斯くて各國代表連の感謝の辭あり十二時十分目出度く國際會議の幕は閉ぢられた

> **秩父宮樣御言葉**
> 開會以來諸君の熱誠なる努力に依り多大の効果を齎して其日程を終りたるを欣ぶ、閉會に際し諸君連日の勞に對し謝意を表す

動力會議 閉會式
秩父宮令旨を賜ふ

【東京七日發電】世界動力會議東京部會の總會は七日午後二時半より華族會館に舉行、ドイツのマッチョース博士より世界動力會議第二回大會を明年ベルリンに開催する

觀菊御會行幸

【東京七日發電】天皇陛下は來る十二日新宿御苑に於て催させられる觀菊御會に行幸あらせられる旨本日仰出された尙當日雨天の際は行幸御取止めさせらるゝと

放送部長會議
大阪で開催さる

【大阪七日發電】大阪七日午後一時から大阪中央放送局に開かれた全國七放送部長會議で左の如く意見の一致をみた

一、中等學校以下の教室の教授振を放送すること

一、娛樂放送の全國中繼を今後は午後八時半以後にすること

一、上海、マニラ其他の外國所在の放送所と連絡をとり東洋的の娛樂放送の實現を期すること

なほ八、九兩日も引續き協議をなす筈

ると宣し之を以て總會を終り閉會式に移り古市會長より秩父總裁宮殿下の優渥なる令旨を奉讀あり各國代表の挨拶の後軍樂隊の君ケ代吹奏裡に式を閉じた

共產黨員の保釋は許さぬ
接見禁止も解かない

【東京七日發電】共產黨事件で目下市ケ谷刑務所に收容されてゐる各被告は一人として接見を解かれ又は保釋出獄した者なく其の家族等は何れも心配して接見を陳情してゐるが、當局は本件を重視して

到底接見禁止を解かず保釋などは全く望みない狀態で幹部級になると之から幾年かゝるか判らぬ大審院の最終判決迄斷然保釋は許されないとの事である

社會館の失業者 愈よ生業に甦る
日用食糧品を車に積んで 近く市中を賣り步く

大連市社會館で宿泊者に生業を與ふべく種々の具體案をもつてゐることは既報の通りであるが、池原囑託は就中行商により活路を開かしむることが有効だといふので五日關東廳に出向き私案としてこれに要する經費補助方を內交涉したが、滿鐵の首腦者もこの趣旨に贊同して五百圓のポケツトマネーを投じたので市では豫て社會事業に使用し得る寄附金約三百五十圓を右の五百圓に加へ兩三日中に注文中の曳車が出來次第準備を整へ日用品食糧品の前貸を受け職にあぶれてゐる宿泊人に行商させること

青島、大連間に阿波共同が增船
三日目出帆を二日目に短縮 あす新造船お目見榮

阿波共同汽船會社では從來第廿一共同丸、第十六共同丸の二隻をもつて青島、大連間の航路に當り三日目每（午後七時大連出帆）に青島に向つてゐたが同航路の重要性と日增しに乘客の數の增加するところからかねてより神戶川崎造船所に注文して第三十六共同丸を建造し二日目每に午前十時大連を出帆する事に變更を見た、なほ新造船第三十六共同丸は總噸數千六百噸約五十萬圓の建造費を要したもので去る十月三十一日受渡しを終了來る九日その新裝成れる姿を大連に現はす事となつた、同船は從船二十一共同、十六共同に比較すれば設備その他の點で頗る優秀なもので十一日出帆處女航海の途につくと

時間尊重、宴會改善 品物は現金で買ひませう
經緊委員會大連支部で決定の 節約デー宣傳方法

既報滿洲公私經濟緊縮委員會は來る十一月十日より三日間を全滿の強調期間たる節約デーと取決めたが、第一回の催しには實行項目十一項のうち何れを最も高調宣傳すべきかにつき七日午後二時より大連支部委員會を民政署樓上に開催協議した結果

一、時間の尊重（集會、出勤、訪問等の時間を嚴守すること）

一、宴會の改善（宴會は簡素を旨とすること、酒盃の獻酬を廢し擧盃を以て之に代ふること）

一、現金買の實行（物品の購入は成るべく現金買とすること、日用品は成るべく店舖、市場等につき直接に購入すること、商店購買組合に於ては現金賣には相當の割引を爲すこと）

を選定宣傳することゝなつた、次に經費は地方公共團體の補助又は篤志家の寄附に依り支辨すること

に委員會本部にて決議されてゐるが、差當り市役所より百圓乃至五十圓の寄附を受けることゝなつた、なほ大連支部會則は近く草案が成るので次會に附議することゝし三時過ぎ散會した、次に右委員會の一任により幹事會は節約デーの宣傳方法につき引續き協議したが新聞紙上に貢大の節約デー宣傳ビラに「この三日間は特に時間を尊重しませう、宴會を簡素にしませう、成るべく現金買にしませう」とゝるしたものを附し、これに標語懸賞募集、實行項目および宣言を記した印刷物を添へ各學校生徒を通じて

各家庭に配布することに決定した、因に標語懸賞募集規定は次の如し

一、本會の宣言及實行項目の各項に付標語を募集す

一、標語は宣言及實行項目に付各別に二句以內を應募するものとす用紙は半紙とし宣言及實行項目每に各別の用紙を用ひ用紙の前端に住所氏名を明記するものとす

一、締切は十一月二十日限りとす

一、應募標語は各項目每に之を審査し左の賞金を贈呈す但し其項目に付入賞の價値あるものなきときは此の限りに在らず

一等　二十圓　二等　五圓

一、應募先は關東廳內務局地方課內滿洲經濟緊縮委員會宛とす

小學生殺しの自動車運轉手
シボレーを無免許運轉

七日午後零時四十分大連信濃町市場東門前に於て磐城町二四加藤高行三男常盤小學校一年生加藤英三（七）を刎飛ばし即死せしめた春日町五四大連タクシー運轉手加藤寅之助（二八）は早速業務上過失傷害致死被疑者としてその場から拘引され大連署屋司法主任の取調べを受けた同人は信濃町より春日町に歸るべく前記地點に差しかゝつた際向け通過した電車の直後に被害者英三が進出して飛び出した爲「ハッ」と思ひ急停車を行つたが、その時は既に被害者を自動車の泥除で刎飛ばしてゐたと答へてゐた、死の原因は頭蓋底骨折であ る、なほ本件の取調べで加害者加藤は自動車規則違反四犯でシボレーの無免許運轉と云ふ重大な過失が發見された、星司法主任は語る

一般市民が電車線路を橫斷する時は前後左右を見廻してから橫斷して貰ひたい、殊に自動車運轉手は今回の事件の如く電車と擦れ違ふ場合などは念を入れ細心の注意を拂つて遺漏なきを期して貰ひたい

張學銘氏
我大演習陪觀のため渡日

【京城特電七日發】張學良氏の弟張學銘氏は來る十一日より茨木縣下に於いて擧行さるゝ陸軍大演習陪觀のため夫人同伴、第三師々長何柱國中將等を隨へ七日朝京城通過內地に向つたが學銘氏は語る

父の死去以來初めて訪日の機を得て嬉しい、太平洋會議の滿洲討論も新聞知識だけで別に意見は無い、支那の時局に就いては語る自由を有せぬ

新年文藝寫眞募集

恒例により昭和五年新春の紙上を飾るべき文藝作品及び寫眞を一般讀者から募集します、左記の規定により應募を希望します

短篇小說　賞金一等三十圓、二等二十圓、三等十圓

和歌（新年雜詠）編輯局選、賞金一等五圓、二等三圓、三等一圓

俳句（新年雜詠）編輯局選、賞金一等五圓、二等三圓、三等一圓

短詩　編輯局選、賞金一等五圓、二等三圓、三等一圓

川柳（新年雜詠）編輯局選、賞金一等五圓、二等三圓、三等一圓

寫眞　編輯局選、一等五十圓、二等三十圓、三等二十圓

締切　十二月五日限（總て「滿日新年文藝又は同寫眞」と表記し本社編輯局宛發附の事）

滿洲日報社編輯局

末恐しい少年
數ケ所で盜みを働き カフエーを飲み步く

旅順秋津州町一元木益次かた無職元木正一（一七）は窃盜で逮捕され去る九月起訴猶豫になり歸宅を許されたが十月初め實父の金百三十圓を窃取し內地に逃走し同月下旬大連に舞ひ戾り以來身分不相應の物品を入質し職にカフエーを飲み步くので七日午前十一時に大連署和田、岩田兩刑事が大廣場で發見引致の上取調べたところ旅順青葉町池田洋行より兵兒帶二本價格四十圓を詐取したほか同地惠比須屋、近江屋、丸見屋、新日時計店、原田時計店、樋口寫眞機店等より兵兒帶、バイオリン、金側懷中時計寫眞機等八點約二百五十圓の物品を詐取した旨自白した、目下引續き餘罪ある見込みで取調中

嗜眠性腦炎の屆出を怠る
火葬認可願で發見 滿鐵大連醫院の手落ち

大連壹岐町四三谷房子（三〇）は六日午後七時二十分に滿鐵大連醫院で死亡し同家から七日大連署へ火葬認可願を提出して來たが、之れに添付した同病院萩野醫師の死亡診斷書により同女は嗜眠性腦炎で死亡した事判明、大騷ぎを演じた。同女は十月十三日以來感冒の氣味で臥床し同二十四日より右滿鐵醫院に入院、十一月一日に嗜眠性腦炎と診定されたのであるが、診察した萩野醫師は嗜眠性腦炎も法定傳染病に準じ大連署へ屆け出ねばならぬに拘らずその屆け出を怠り放任し來たもので、その結果今日まで判らなかつたものである。萩野醫師はその不都合を大連署より突つ込まれ遺憾の意を表した

秋のヌケ毛に

すぐらん香水をお使ひ下さい すぐらん香水は毛根の榮養となる油を含み香り頗る脫毛の原因となるフケ、カユミをのぞくに實に奇妙 ぬけ毛でお困りの方に特にお奬め致します 定價金壹圓

昭和ベーラム

ベーラムなら 昭和ベーラム 定價金八拾錢

椿ポマード

純植物性最高級美髮料 本品は純植物油にして比類なき品質…毛髮に對する榮養價値の滿點…香氣石鹼に良く溶解し洗髮容易等現代的製品を凌駕せる優良美髮料であります 百貨店藥店化粧品店等に有り

申告せずに告發さる
自動車の衝突

三日午後十時頃大連伊勢町二七Aタクシー運轉手盛永寬（二三）の操縱する自動車は若狹町と壹岐町の交叉點に差し蒐つた時西公園町に向け疾走して來た吉野町四三大連タクシー中央營業所運轉手背黑義夫（二三）の自動車に激突され約二十二圓の損害を與へられ背黑の自動車も約三圓の被害を受けたが兩名ともこれを警察に申告せず秘密にしてゐた處を探知され七日大連署から告發された

苦力墜落即死

七日午後二時半ごろ山東生れ市內沙河口織星街苦力李某（二〇）は甲埠頭作業中過つて高所より石疊に墜落頭部を打ち即死

觀水會謠會

來る十日午後一時より楓町中堂師範宅に於て葛城、大佛供養、龍田松虫、熊坂番外俊寬の番組にて素謠會を催す由

華娼の變死
樓主が疑しい

【鞍山特電七日發】七日午前四時ごろ鞍山南九番町支那料理店榮桂樓方抱酌婦魏喜鈴（二）が變死せるを發見したが、他殺の疑ひあるので目下嚴重取調中であるが何故か樓主夫婦は姿をくらまし行方不明である、或は樓主夫婦の仕業ではないかと噂されてゐる

專敬流生花大會

當地專敬流生花師匠松壽亭中村氏は來る九、十の兩日午前八時より午後八時まで市內社會館に於て秋季大會を催す由なるが一般同好者の參觀を望むと、なほ當日は細川流盆石の陳列をなすほか社中皆傳披露をも行ふと

伊勢參拜團
崇敬會で募集

大連吉野町七一崇敬會は滿洲旅館協會後援の許に第九回伊勢參拜團を募集してゐるが、豫定團員は五十名、團費一人八十八圓である旅程は一月八日出帆うらる丸で出發、嚴島、金刀比羅神社參拜、岡山の後樂園を見物、京都奈良を經て伊勢大廟に參拜、東京から成田、日光に往復し歸途大阪を觀察し二十七日歸連の豫定であると

けふのラヂオ

昭和四年十一月八日（金曜日）

自午前十一時　相場（特產、錢鈔株式、各地相場）

自午後〇時三十分　相場（特產、錢鈔、各地相場）ニュース

自午後三時三十分　相場（特產、錢鈔、株式各地相場）ニュース

自午後七時

一、ニュース

二、兒童科學講座「植物の多仕度」大連神明高等女學校前田政次郎

三、ヴアイオリンソロ（イ）印度唄（ロ）ロシア歌謠、（ハ）タイスメデイテイション「浪速館」星野政二伴奏□島繁

四、筑前琵琶「鹽馬の遠」德重旭一

五、俗謠（イ）お伊勢まいり（ロ）西行さん（ハ）都はなれて（ニ）船に船唄（ホ）指きらせて（唄三味線）しん三

六、支那劇「連營寨」連東俱樂部々員

七、料理獻立

八、天氣豫報

九、ラヂオ體操

愛慾の窓（151）

戸川貞雄作 浅枝次朗畫

狂瀾（一）

「これは確に小森英太が一代の大失敗ぢやつた！今、わしの事業は殆どみな思はしくない難關に立つてゐるが、しかしわしはこゝらで最後の踏ん張りをやつてみるつもりぢやつた！かうなつたら何もかも洗ひざらひ打明けてしまふが、倭文さん、わしがあんたを英輔の嫁に懇望したのも、實をいへば友永君を味方にして、わしの事業の難關を切り拔けたかつたからぢや……友永君から金を引出して、助けて貰ひたかつたのだ。でなければ、わしの事業は早晩、潰れてしまはなければならぬ破目に在る」

と、やがて英太氏はやゝおちついた語調ではじめた。

「しかるに、ほんの一寸した立腹から、誤つて友永さんを殺すとは……あらうことかあるまいことか友永君その人を殺してしまつたとは……わしは夢のやうな氣がする……わしは夢ぢやつた！いや、恐ろしい凶夢ぢやつた！いや、わしの一生が悪夢に他ならなかつたのかも知れぬ」

あーッと聞えるほどの嘆息をついて、英太氏は兩手で頭をかゝえた。さすが傲岸な彼も、心から後悔慚愧の念に堪えぬらしく、いつか顔色にも生氣がなく、不覺の涙をはら／＼と閉ぢた眼尻からこぼした。

「……お父さま！よく打明けて下さいました、よく打明けて下さいました」

今まで化石のやうに凝然となつてゐた倭文子が、その時になつて漸く口を開いた。

「……兄の霊も、きつとよろこんでゐることで御座いませう！恨みを忘れて、よろこんでゐることでせう！たゞこの上のお願ひは、お父さま、何卒何もかも棄て、自首なすつて下さいまし！」

「……自首しろといふのかな、さうぢや、わしをこの苦みから救ふ途は、それより他にはなささうぢや」

英太氏は顔を擧げて、寂しく微笑した。

「……さうして頂けば、死んだ兄の霊もよろこびませうし、なほ生きて冤罪の罪に苦んでゐる人も助かるのですわ！何卒、お父さま、思ひ切つて自首して下さいまし！お願ひです！さうして下されば、わたしもお父さまを恨むどころかよろこびます、感謝します！」

倭文子は英太氏の腕に縋り着くと、涙と共に叫ぶのだつた。

「わかつてゐる、お前の氣持はよくわかつてゐる！わしは今夜にもすべて後事を處置して、明日は自首して出よう」

英太氏は深く頷きながら、ぢつと倭文子の顔を瞶めたが

「……だが、わしの自首した後の小森家は何うなるか、それを考へるとわしも暗澹たる思に打たれる……英輔には、儉しく暮してゆけば食ふに事缺かぬほどの財産は、名義を變へてかねてから用意してあるのぢやが……倭文さん！こんな際でもわしには、たつた一人の肉親の子ぢや、わしの氣持を憫んで、わしが自首したのちは、仲好く暮すやうにして欲しいのぢやが……」

倭文子は、直ぐには答へようとはしないで、ぢいつと英太氏の顔を見上げてゐたが、ふだんの英太氏にはついぞ見られなかつた眞情が涙となつて浮んでゐるのを見ると、そゞろに心を動かされて涙含んだ。

「……わかりましたわ！お父さま！お父さまが若し自首して下さるならば、わたしは……永久にお父さまの子として、英輔さまと御一緒に……お目にかゝることの出來る日まで仲好くお待ちしてをりますわ……」

「……おゝ、よく云つてくれた！わしはそれを聞いて安心した！英輔！お前もよろこべ！さうして倭文さんの有り難い氣持を裏切るんぢやないぞ！わしはよろこんでわしの一身と一緒に小森家の社會的地位も名譽も投げ棄てよう！あゝ、さう心が決定つたら、苦みも消え潰れたやうぢやよ！はゝゝ、今夜は一つ、改めて三鞭でも拔いて、小森家没落の……いや再生の祝宴でも催すかな、親子三人水入らずで、な……」

英太氏ははじめて明るく笑つた

川柳十一月課題

「島」 長谷川百穴選
「結」 森中桑選
「落」 高橋月南選

△十一月十五日締切△一題五句限
△用紙はがき各題別記のこと

満日社文藝係

満日文藝

満日俳壇 「猪」 島田青峰選

○ 大連 永井余月

猪や夜毎の引板に馴れてあり
眼前を過ぎ行く猪や草の風
猪や渓雅にある豆畑
幽渓や草深々と猪眠る
風更けて猪煮る宿の灯かな
猪や谷千仞篁濃し
落ちずある猪罠や霜深し
猪の濡れて通るや露の萩
猪狩や東天に起る勢子の聲
猪狩の人揃ひけり溪の窪
猪や松上伏す火種跡
草に隠れて猪狩つや窄

○ 鏡城 天江雨江

罠の猪拾ひ戻りぬ年木樵
手をあけて猪撃ちとめし合圖かな
雪山や東は深き猪の谷
小屋に來て猪狩人の揃ひけり
猪小屋の榾火明りに人ありぬ
猪狩一人降りけり山の驛
猪打ちてたゞ正月を待つばかり
猪狩の勢揃ひして出で行きぬ
谷深く猪撃つ銃の響きけり

夕刊 滿洲日報
十一月七日
發行所 大連市東公園町卅一番地 株式會社滿洲日報社

ロンドン海軍會議

米は保有隻數を引下げ

英は西印度海軍根據地を制限 英首相米國にて提案

【東京七日發電】マック首相の渡米は單なる英米親善を目的としたもので軍縮其他英米間に蟠まる懸案に關しては何等具體的取決めを爲したものではないと言はれてゐたが、最近傳へられる處に依ればマック首相の渡米土產の一項として米國の八吋砲巡洋艦保有隻數引下げに關連して西印度諸島に在る英國根據地制限問題が伏在するものゝ如くである、即ちマック首相は八吋砲一萬噸巡洋艦に對する米國の二十一隻二十一萬噸保有の要求を十八隻十八萬噸に引下げる爲め之が代償として米國沿岸に對する脅威であり殊にパナマ運河の生命を扼する英國の海軍根據地即ちベルムダ、ジャマイカのローヤルポート、セントルレヤ、バルバドーの諸根據の防備制限を提案し而して之が決定は問題として來るべき軍縮會議迄保留したものゝ如くである

比率の變更に反對

米海軍聯盟委員會決議

【ワシントン六日發電】米海軍聯盟執行委員會は過日ニューヨーク市で例會を開きロンドン海軍會議が五、五、三の比率を變更することに反對なるを記錄に殘したとの情報が本日信頼すべき筋より當地に達した、右の情報に依れば日本が補助艦艇七割の比率を獲得し若しくば會議の結果華府會議當時の比率に何等かの變更を來すが如き事あらば同聯盟執行委員會はアメリカのロンドン海軍條約批准に反對すべしと申合せたと、尚右聯盟の政策は常に米當面の意見を反映するもので同聯盟は全米に六千の會員を有し會員中には有力知名士多數居ると

日本の軍縮成案

來週首相に裁量を求む

【東京七日發電】ロンドン軍縮會議に派遣せらるべき若槻、財部兩全權は我政府の態度につき屢々打合せ會を開き協議中であつたが、最近成案を得たので若槻全權は來週濱口首相に報告裁量を求めるはずであると

米國、我主張に反對

日本は斷じて讓歩せず

【東京七日發電】駐米出淵大使は帝國の軍縮に對する態度、即ち七割比率の確保及び制限よりも縮小を欲する二大方針貫徹のため最近二回に亘りスチュソン氏と會見し次回の會見で米國側の返答を期待してゐる交涉狀態に立至つてゐるが、確聞する所に依れば米國は日本の七割比率の要求は水上補助艦總體に於ては之を認むるも八吋砲巡洋艦に關しては日本が米國の二十隻二十萬噸の七割即ち十四萬七千噸を保有することになれば十四萬六千八百噸より保有しない英國は其體面上よりのみならず自治領との關係上日本の七割主張に反對するであらうとの理由の下に日本の主張を斥けんとするものゝ如く次回の會見に於て我國に有利なる回答を得られぬ模樣であるが、帝國政府としては飽くまで七割比率確保のため斷乎たる態度を以て出淵、松平兩大使をして豫備交涉を繼續せしむる

在旅大 那名士 趣味(三)

書と筆と

周善培氏談

南山麓の櫻町に周嗣培、周善培の兩氏を訪ねる、令兄の嗣培氏は嘗て四川の按察使を勤めた事があり令弟の善培氏は稅關監督をしてゐた人で能書の聞えが高い應接室には數鉢の菊花が今を盛りと咲き亂れてゐた

「先生はなか／＼能筆でゐらしつやると承りますが――」

と切り出すと

「どうしまして、私なぞ問題になりません」

と善培氏は謙遜する

「最近お書きになつたのがありますか」

「書く片端から持つて行かれますのでね」

「古人の書を澤山お持ちですか」

「可なり持つてゐますが、皆鄉里に置いてあります」

「王羲之とか趙子昂とか文徴明なぞ何筆かお持ちですか」

「とても／＼。第一そんなものは滅多にありませんよ。偽物なら隨分多いやうですがね。今の人のでさへ偽物が少くありません」

「今お國で有名な書家は?」

「四川の田舎に住んでゐる趙熙と云ふ人が一番名人です。この人は清朝時代御史と云ふ役を勤めてゐました。それから宣統帝に仕へてゐる福建の鄭孝胥氏と清朝時代學部侍郎をしてゐた滿洲人の寶熙氏も名人で、今の處最も有名な書家はこの三人です北京では殊に寶熙氏の書が珍重されてゐます。寶さんは目下哈爾賓見物に出かけてゐますが近く來連する筈で或は私の家で宿をすることになるかも知れません。何れ十日位滯在されるでせう」

「筆は何處產がよいですか。湖州筆と云ふのは有名ですね」

「湖州筆は昔は良かつたのですが今は湖南や北京には及びません。尤も盛んに製造はしてゐるのですけれども良い職人は皆湖南や北京に雇はれて行つたものですからね上等の筆は出來ません」

「貴方は何處の筆をお使ひですか」

「湖南の筆です。長沙の製筆會社に特に誂へたものです」

「東京には良い筆がありますね 玉川堂の筆は大したもので、支那にもあれ程良い筆は出來ません。私は十年前に一本三十圓で求めましたのをまだ使つてゐますが――」

と嗣培氏が口を挿むと善培氏も

「さう玉川堂の筆は全く素晴らしいものですね」

と相槌を打つ。その樣子が滿更お世辭ばかりでもなかりさうなので記者は意外の感に打たれると共に何だか急に肩身が廣くなつたやうな氣がした。此時同家に滯在中の北京大學教授徐懋齋氏が仲間に加はる。

徐氏「筆の毛は南北によつて材料が違ひます、北京では主に狼毫(紫毫、猫の毛)紹毫を用ひ南方では主に羊毫、鷄毫を使ひます、軸は大抵湖州竹です」

周氏「湖南の筆は殆んど皆特同地產の湘妃竹を使つてゐます」

と實物を見せる、紫斑のある美しい竹だ。

「北京で有名な筆舗は?」

徐氏「賀蓮青、戴月軒、李玉田等ですがその中でも賀蓮青の筆は最も有名です」

「隨分値段の高いものもありませうね」

徐氏「いや、高くて先づ三十元ぐらゐのもので數十錢でも良い筆がありますよ」

周氏「筆の良否は毛できまるものではありません」

「大連でも北京や湖南の筆を賣つてゐますか」

「湖南の筆は見當りません。湖州筆が多いやうです」

それから周氏の秘藏せる見事な端溪の硯を見せて貰つて別れを告げた。

萬國工業會議

次回の開催地

【東京七日發電】今般の萬國工業會議は豫期以上の成績を以て終了したので早くも次期會議開催地につき種々希望が出されてゐるが、殊にアメリカ側は次回を一九三三年同國シカゴに大博覽會の開かるゝを機會に開催せんとする意嚮を有し恐らく實現する模樣である

駐露英大使

復交後最初の

【ロンドン六日發電】確聞する所では英露國交回復後最初のモスクワ駐在英大使としてサー、ロバート、ホッヂソン氏任命さるゝに決定した、ホッヂソン氏はオックスホード大學卒業後外交生活に入り昨年六月來アルバニア公使であつた

軍制改革の要點

部隊縮小と新式裝備

【東京七日發電】陸軍では六日第七回軍制調查總會を開き

一、教育制度の改正
一、官營工業制度の改正
一、軍馬補充部、軍用自動車制度の改正

其編成裝備の改正を除く部門につき一亘りの調查を終り大演習後に根本問題の編成裝備の改革につき審議することゝなつたが其要點は

一、部隊の縮小
一、縮小部隊の改編
一、新式裝備の充實
一、最小限度の戰時兵員並に之に伴ふ裝備の程度

等であると

赤系の不良分子百名を逮捕

革命記念日の不穩計畫暴露

【ハルビン六日發電】北滿のロシア人中七日のロシア革命記念日を期し不穩の行動に出でんとした不良分子百名逮捕された警戒頗る嚴重である

東鐵露從業員休業せず

【ハルビン特電七日發】七日は勞農の十月革命記念日で毎年東支鐵道從業員は二日間に亘り休業したが本年は支那側が實權を握つてゐることゝて管理局より休業せざる旨沿線從業員に通達し當日は特に從業ロシヤ人の取締を嚴重にしたが場合により非公式戒嚴令を布くと

內鮮滿聯絡會議

來十四日から臺灣で

【東京七日發電】內鮮滿の連絡運輸會議は來る十四、五、六三日間に亘り臺北の臺灣總督府交通局鐵道部に於て開催朝鮮鐵道局、滿鐵臺灣鐵道關係官及び鐵道省の各代表者參加の上

一、臺灣交通局線と省線と貨物連帶運輸開始の件
二、旅客住復乘車券發行の件
三、連帶小荷物運賃通算の件
四、團體旅客連帶取扱開始の件

を協議することゝなつた、なほ鐵道省よりは佐原總務課長、小原門鐵運輸課長、井上大鐵貨物係長外五名派遣されるはずである

蔣氏、閻氏提唱の和平會議に同意

北平にて閻、馮兩氏と會見 一切の懸案を討議

【南京六日發電】國民政府筋の確報に依れば蔣介石氏は閻錫山氏の提議せる和平會議開催に同意し閻氏の條件を承認した、此結果蔣氏は河南軍事問題につき鄭州又は許昌で緊急會議を開きたる上和平問題協議の爲め直に北平に赴き閻錫山、馮玉祥氏等と會議を開き一切の懸案を討議すべしと

和平同意の事情

戰局が政府軍に不利の結果

【北平六日發電】蔣介石氏既に平漢線に出馬して旬日を經るに拘らず河南の戰局必らずしも政府軍に有利ならず、加ふるに山西側の全局に及ぼす脅威益々重大化し、何應欽氏の閻錫山氏說得も功を奏せず大に期待外れの外なきに至つた之がため國民政府部內に於ても閻錫山氏の主張に贊成し和平解決の外なしとする者もあり、或は政府軍が河南に於て引込みの附かぬ狀態となるやも測られず全國的和平氣分が漲つて來た

閻氏、副司令就任通電

【北平六日發電】閻錫山氏は昨夜太原にて軍事會議を開き何應欽、方本仁氏等の要請辭し難しとて陸海空軍副總司令就任に決し直に國民政府及び蔣首席に對し就任受諾の通電を發した

蔣氏鄭重な復電

【北平六日發電】閻錫山氏の陸海空軍副總司令就任通電に對し蔣介石氏は直に鄭重なる復電を發した模樣であるが、閻錫山氏の就任は西北軍の士氣に影響するは免れぬものと見らる

昭和五年度總豫算十六億八百萬圓

既定經費の節約一億二千萬圓 昨夜大藏省議で決定

【東京七日發電】昭和五年度豫算總額は六日深更大藏省議に於て決定し、之を明八日の閣議に提出することゝなつたが、右總額は十六億八百萬圓で內剩餘金繰入れ三千二百餘萬圓、既定經費節約額一億二千五百餘萬圓と決定した

陸軍が突如新規要求 總豫算集計遲る

【東京七日發電】大藏省は明年度總豫算集計につき六日夜は徹夜しても之を纏める豫定の處突如陸軍より新規要求百五十萬圓を提出し其態度頗る強硬なるため集計は七日午後でなければ決定を見るに至らぬと

地方財政は約一割二分緊縮

總額一億六千萬圓

【東京七日發電】地方財政緊縮に關し曩に大藏、內務兩省より發せられた訓令及び通牒に基き各府縣に於て本年度實行豫算編成に努めた結果道府縣整理豫算額は豫算總額五億七千四百六十五萬五千圓に對し六千八百三十五萬九千圓即ち總額の一割一分九厘に達し豫想外の好成績を示したが、來年度に於ては節約額は各府縣町村を合すれば一億六千萬圓に達し得るものと內務當局では見てゐる

新規要求承認額 八千二百萬圓

【東京七日發電】明年度豫算新規要求承認額は義務教育費國庫負擔額一千萬圓增額を含み八千二百餘萬圓と決定した

吏員退職金問題

六日の委員會纏らず

大連市役所の退職者給與金支給に伴ふ豫算更正の件並に市會前正副議長に記念品を贈呈する件に關する市會委員會は六日午後二時より市會議長室に於て開會されたが全委員出席し

疑義論難 百出した、先づ記念品贈呈の件は任期中退職した市議に對しても記念品を贈呈すべく又正副議長には前例により感謝狀を添へよと主張したので一先づ議案を撤回することゝなつた模樣である、豫算更正の件に就ては退職金算定の基礎や金額等に種々論及され正規退職金は十年打切計算說を以て妥當なる規則解釋とする見解が多かつた模樣で更に豫算更正を諮る前に退職金決定に當り豫じめ內容を指示する必要なかりしや等と突込んだ質問が多かつた模樣である、それで審議終らず更に

八日續會 を開くことゝなり五時過ぎ散會したが右の如き質問は豫算更正に關聯する所あれど性質上參事會に於て爲すべきものと觀られてゐる、尚市長が參事會の意見を聽き退職金を決定することは明文の示す所なるも豫算に豫じめ退職金を見積り計上してゐないのは不備の譏りを免れず此故に委員會の質問に窮する結果となつたものであるから今後は此豫算計上を考慮する要があると謂はれてゐる

在鮮支那領事の入國證明が必要

鮮農の滿洲移住取締

【ハルビン特電七日發】東北政治委員會にては水田經營に鮮人を雇ふ場合小作法による地主の支那人は夫等傭人の全部の責任を負ふこと、新に移住し來る鮮農は朝鮮駐在支領事の入國證明を要すると嚴重なる取締規則を制定したが、吉黑兩省には未だ何等の通牒がない

滿鐵も明年からメートル法實施

委員會を設けて準備

鐵道省では取扱貨物に對して未だメートル法の實施をせず從つて鮮鐵及び滿鐵でもそれに倣つてゐるが省線では來春一月より愈々實施することに決定目下改正に對して具體的に研究中なるが鐵道省の改正實施は當然鮮鐵にも及ぶので其の連絡線であへ滿鐵に對してもメートル法の實施方を慫慂して來た勿論滿鐵でも之に應ずべく各關係課所で研究を進めつゝあるが問題が大きいだけ委員會を設けて更に研究されることになる模樣である因に滿鐵は拓務省の認可を得ねばならぬ關係上來年四月より遲れて實施することにならうが滿鐵の培養線たる支那各鐵道では既にその實施中であるから滿鐵が改正實施を見れば荷主としては頗る便宜を得るだらうと

上京の用務は警備上の打合せ

鐵嶺事件のためぢや無い 寺內守備隊司令官談

時局柄その上京用件につき注目されてゐた獨立守備隊司令官寺內中將は七日入港うらる丸にて來連、背廣姿のゆつたりした氣持で船中で語る

內地の電報なぞでやれ陸軍省の招電に接して歸つたとか、三宅參謀長と共に鐵嶺事件の開陳だなぞと云はれてゐるがそんな物々しい事ぢやない、勿論鐵嶺事件なぞの爲ぢやない、どちらかと云ふと滿洲における各種

警備上の 打合せとでも云つた方が當つてゐるだらう、鐵嶺事件も反日材料の一つにはなつたらうが支那側として問題にや出來まい、滿洲駐箚軍隊の引揚だつて？そんな事は出來ない話ぢやないか、だが自分は政治家ぢやないから知らぬ、軍事上の事だけしか知らないのだ特に此の事だけは此際よく云つて置きたいのだが最近滿鐵沿線に色々な事件、例へば飯塚軍曹の遭難等が如何にも支那官憲の爲に職つた樣に報ぜられてゐるが、守備隊は滿鐵、換言せば我

權益擁護 の爲に存在してゐると云ふ事を銘記して貰ひたい、自分は今日は大連見物をして一泊八日大石橋に於ける飯塚軍曹の葬儀に參列する

佐分利公使

來る十三日來連

北平視察中の佐分利駐支公使は十三日入港の天津丸にて着連の豫定であると

青島市長に

馬福祥氏就任

【青島特電七日發】馬福祥氏の青島市長正式就任に就ては氏は目下濟南に在りて引繼ぎに對する準備中である、同氏より市政府にあてたる電報によると來る十日頃赴任するとあるも南京政府よりは馬氏任命の公電は未だ市政府に到着してゐないと

愛知市議選擧

民政大勝

【名古屋七日發電】新に市制を布かれた愛知縣の瀬戶、一の宮兩市では最初の市會議員選擧が行はれ六日開票されたが瀬戶市では民政黨一八、政友會七、中立二、無產黨三、一の宮では民政一四、政友一三、中立三となり一の宮は從來政友會絕對多數であつたが今回の選擧で其地位を顚倒し又瀬戶市に於て無產派の三名當選は注目されてゐる

駐日伊國大使轉任

【ローマ六日發電】東京駐在イタリー大使ボンペオ、アロイジス男はアンゴラに轉任を命ぜられた、右はアンゴラ駐在大使がベルリン駐在大使の本國召還の後を受けて轉任する結果であると

藏前會三氏歡迎會

藏前工業會滿洲支部にては今般同會員にて母校教授(物理教授兼豫科主事)福井私城氏が南北支那視察の途來連を機とし曩に歐米より歸朝の滿電計畫課長古泉光男、中央試驗所技師松浦栗作の三氏の歡迎會を七日午後六時より電氣遊園登瀛閣に於て開催すと會員は奮て出席を希望す申込は伊勢町の同會事務所(電三五五七)へ

人事

▲三浦計氏(日本製糖理事) 七日入港貴州丸にて天津より來連
▲江誠道孝氏(同京城出張所長) 同上
▲久保田淸太氏(日本足袋會社員) 同上
▲中原隆三郎氏(同上支配人) 同上
▲齊京康氏(北平女子大學教授) 同上
▲高野正夫氏(陸軍步兵中佐) 同上
▲津ノ江謙次郎氏(萬朝報政治部長) 七日朝鮮滿視察を終へ來連二三日大連新聞原編輯兵宅に滯在の筈
▲小林英一氏(滿鐵情報課員) 今回聖德街二丁目四四一に移轉
▲寺內壽一氏(南滿洲獨立守備隊司令官) 七日入港うらる丸にて來連
▲安田忠治氏(關東廳法院上告部判事) 同上
▲岸一郎氏(前滿俱投手) 同上
▲相川米太郎氏(辯護士) 同上

大觀小觀

◇米の八吋砲引下げ代償に英の根據地制限は兩棲同志のこと、其影響をこつちに持懸けられぬ御用心
◇日本が補助艦艇七割の比率を獲得せばロンドン海軍條約批准に反對すると米海軍聯盟威嚇す。
◇餘程日本海軍が怖いと見える。
◇多角的な滿洲問題討議、大した波瀾もなく、圓くおさまる。
◇「成人教育のつもりさ」、松岡氏大きく先づ氣焰で輿論をリード
◇閻氏全支的に和平氣分をたゞよはす、洞ヶ峠主義の偉力。
◇石炭の値下、電氣の値下、消費組合の値下、ボーナスが値下げされねばよいが……。
◇秋晴れの市街に自衛團の警備演習いさましなんと云ふばかりなし

天氣豫報

【八日】北西の風晴れ
日出 六、二七 日沒 四、四七
滿潮 前一、五五 後二、一五
干潮 前九、〇五 後八、一五

小學校の教員中に結核性疾患が多い
抵抗力の弱い兒童に甚だ危險
憂慮さる重大問題

昨年小學校教員中結核性疾患に罹される者が多く過般來實施された學校教員に對する健康診斷の結果に見るも現職者中結核の初期にある者も相當多數に上るらしいが、終日兒童と接觸する職務であるだけに抵抗力の幼弱な兒童に及ぼす結果は實に恐るべきものがあり當局が之をこのまゝ放任するやうなことがあれば、それは教育上の由々しき問題であるとし一部保護者は少からず憂慮してゐる、之につき某小學校長は語る

近來小學校教員中結核患者の多くなつたことは實に憂慮に堪へないことです。此の種傳染性疾患者に對し關東廳學務當局では頗るなまぬるい處置を執つてゐるが、之は兒童教育上の重大問題であつて教員に對する一私情からこれをそのまゝ放任するやうなことがあつては實に教育の本末を誤るものであつて自分としてはさうした場合その教員に對してはまことに氣の毒であるが多數兒童のため斷然職を退いて貰ふつもりでゐる、又結果に於てそれが本人の爲めであると思ふ

市內外の要所を嚴重に守る
攻防演習から分列式へ
けふの警備演習

大連市在鄕軍人會では七日午前七時より大連市自衞警備演習を行つた、統監部を伏見町工業專門學校に置き岩井在鄕軍人分會長統裁官となり大連市が突然暴亂の巷に化したとの想定の下に自衞警備團六百名は一齊に警備の任に就き、市中の重要官衙會社は勿論遠くは龍王塘、老虎灘及火藥庫、重油タンクの在る兒寺溝を防衛し命令が發せられてから約一時間にして午前九時全く各任務の地域に配置するを得た

續いて午後零時半より全員東西兩軍に分れ攻防演習に移り聖德街廣場を中心に兩軍共擬砲として爆竹を打鳴し折からの小春日和の秋空に黄塵を蹴立てゝ兩軍共勇敢に鬪つた總攻擊に移るや二時半停戰命令のラッパに依り兩軍共戰鬪を中止し直ちに隊伍を整へて二中運動場に出で閱兵分列式を行ひ岩井統裁官の當日の講評があつて終了したのは四時過ぎであつた

空砲發射演習

旅順重砲兵大隊(將校以下約六十名)は支那馬を以てする三八式十五糎重砲輓曳の行軍戰鬪力調查研究實施のため七日旅順出發、周水子附近で一泊の上九日來連、午後聖德街空地で空砲發射演習をなし當夜は譚家屯に宿營することに決定した

日支籠球戰
南開大學を迎へ
日本へ遠征の途次近く來連
東北大學も南下試合

支那に於けるバスケットボールの最強チームと言はれ、嘗てヒリッピン大學チームを一蹴し、來年の極東オリムピック大會の支那代表チームと豫想されてゐる天津南開大學バスケットボール部は今冬愈々日本遠征を決行する事となり十一月下旬途中大連に立寄るのを好機とし、南滿工專・大連Y、M、C、A、滿鐵チーム及び遠く奉天より此れを好機に南下し來る東北大學チームとの間に滿洲體育協會主催の下に三四日間に亘つてバスケットボール戰が行はれる事に內交渉が成立した

全滿選手權大會開催
規定發表さる

滿洲體育協會主催全滿バスケットボール選手權大會は男子、女子兩部共愈々左の規定の下に開催せられる事と決定したが、州內チームは勿論州外チームも連日必死の練習を積んでゐる

▲男子 十一月廿三日(新嘗祭)擧行
▲女子 十二月一日(日曜)擧行
▲參加資格 滿洲內に在る日本人を以て組織されたるチーム
▲規則 一九二九年度體育協會公認規則に依る
▲申込締切 男子十一月十五日女子十一月廿日
▲申込場所 滿鐵本社社會課氣付滿洲體育協會宛

聖上行幸
軍醫學校へ

【東京七日發電】天皇陛下には七日午前九時半宮城御出門戶山學校隣に新築移轉した陸軍軍醫學校に行幸あらせられ陸軍自慢の科學的新設備を天覽遊ばされ十一時半議事堂に御機嫌麗しく還幸遊ばされた

僞造鈔票で自動車客の詐欺
支人運轉手一杯喰ふ

市內西崗街二四三大成自動車運轉手郭文榮(二三)は六日午後十一時半ごろ一名の支那人を乘せて埠頭に向つたところ乘客が正金銀行發行の鈔票五圓にて支拂つたため鈔票四圓金票二十錢の釣錢を出し歸宅後取調べたところ右鈔票五圓は僞造で詐欺にかゝつたこと判明し七日朝小崗子署へ屆出でた

在鄕軍人の活動 けふの警備演習

非常處置の實地演習
うらる丸で

定期船うらる丸は七日入港したが入港と共に岡本船長は乘組員、百三十餘名を指揮して海上における非常時に對する處置につき實地演習をなす事となり全員を十二班に分ち午後一時より十番バースに繫留のまゝ、消火防水、人命救助さてはボートの積下し等あらゆる場合を想像して全員總出の大活動を演じた

伊庭孝氏等が講演と實演
音樂趣味普及のため
帝都樂壇の權威來る

東京の中外文化協會にては滿洲及び關東廳の後援で音樂趣味の普及と正しき音樂の宣傳の爲めに十一月下旬大連旅順奉天撫順に於て音樂に關する趣味深い講演と權威音樂の實演を催し東京より伊庭孝、野村光一、內田榮一、箕田光吉氏等樂壇の權威相攜へて來連することになつた

伊庭氏は京都同志社卒業後藝術界に身を投じ我國歌劇の指導者で藝術殊に樂壇レビュー界の第一人者、野村氏は慶應大學文科出身歐米に遊歷し海外樂壇の事情に精通し殊にまたピアノについての造詣が深い是又斯界の權威である、內田氏は東京音樂學校卒業の天才、バリトンの名歌手箕田氏は獨逸ホッホシュレー音樂學校出身で近代稀に見る天才ピヤニストである、斯る樂壇一流の大家の講演や權威音樂は一般に多大の興味を與へる事と期待されてゐる

またヂフテリアが流行
小學生を持つ家庭は特に注意

毎年滿洲では十月前後からヂフテリアの流行季節に入るが本年は十月廿七日現在大連、沙河口、小崗子各警察管內の調べによると既に發生數累計百五十餘名に上つて居り八月中は小崗子管內に僅に一名發生したに過ぎなかつたのが九月中廿六名、十月に入つて以來約六十名近くの驚くべき急增振りを示して居り某專門家の話によると最近市內に於て某々小學校方面に於ては[illegible]の傾向が特に顯著であるから遊戲其他により保護者と集團生活をし易き兒童のある家庭ではその豫防手當につき流行季節に入つた折柄充分注意して欲しいと云つてゐる

お客と稅關吏の間に板挾みの定期船
船內の亂暴な稅關檢査にいろ／＼な取沙汰

樂しかるべき船の旅に一抹の暗影を投げた定期船乘組の門司稅關吏に對しては重大なる社會問題として內地においても種々取沙汰されてゐるが、事件の發生した定期船うらる丸は七日入港したが高橋事務長は語る

半裸體云々と云ふ事は無いが、それに似通つた事はあつた、これは否定しない、出帆の翌日大連の婦人乘客が門司稅關吏染川氏の檢査を受けたが、はじめの時は私も立會ひ異狀がないのでパスした、しかるに一度檢査は濟したのに拘らず不審と見て[illegible]長次席の立會で帶をほどかしたんだそうですが、私ゃ後から聞いて隨分亂暴をするものだと思ひました、幸か不幸かその婦人の腹卷からアレキサンダーが二粒許り出た樣でしたが、どちらにしても身體に手をふれると云ふ事は困つた問題です又こちらの會社に勤めてゐる婦人が三味線を持つてゐたとて失禮な事を云つたそうですがどう考へても善くない事だと思ひます、とにかく私達は中に挾まつて仕末が惡いですよ

同情者へ謝狀

去月二十一日兇賊の爲めに殉職せる大石警察署巡查澤田喜之助氏遺族に對する各方面よりの弔慰金は豫想外の額に達し爲めに未亡人の纖腕に遺された遺兒四名の教養もどうやら後顧の憂ひなき有樣であるとて大石警察署長植出總次氏より本紙を通じ各地同情者へ感謝の意を表して來た

馬賊を働き山東から舞戾る
擧動不審で檢擧されて犯行一切を自白

小崗子署司法係では去月廿八日夜小崗子市場と寺兒溝苦力宿舍および西崗街三ケ所より引致して來た原籍山東省牟平縣城東關、當時住所不定無職孫翔九(三七)原籍山東省牟平縣萊山莊、當時住所不定無職曲麗芳(三二)原籍山東省牟平縣萊山莊、當時住所不定無職于振江(三〇)の三名を擧動不審者として取調中であつたが六日夜から七日朝にかけての自白により恐る可き山東馬賊である事が判明した

彼等は十月四日山東省牟平縣鵲花州に於て壯丁をなす王起山(二五)と連絡を取り山東で強盜を働く可く計畫し同月十日未逮捕者于全興を頭目とし外四名を加へ一味八名の馬賊團を組織し同日出帆の[illegible]丸に乘船山東に渡り翌十一日前記王起山と會合、山東省登州府牟平縣夏義村の豪農曲綿喜(二五)方を襲ふ謀議を遂げ翌十二日夜十二時ごろ王起山を案內役とし各自拳銃短刀等の兇器を擬して同家に侵入し麻繩を以て曲を縛し三日間の內に大洋二千五百元を持參せよと要求しその儘曲を人質として拉去し十三、十四の兩日に亘り同家より南方約三里の墓場に於て大洋一千七百餘圓および地下十八足、煙草五十個、阿片一匁を強奪し人質を放還その儘逃走分配し、當地へ潛入し來た者である

捜査不能 一味は山東に於て强盜をなし當地に逃走して來れば支那官憲の捜査不能であると共に日本官憲に檢擧されても犯罪不成立となると思つて潛入して來たと自供してゐた

簡易保險成績

十月中に於ける滿洲管內簡易保險新契約は一千六百八件此の保險金額二十五萬八千九百圓で四月以降本年度累計一萬一千五百四十八件二百五萬一千圓に達したが、十月中の成績は前年度の四千百八件七十萬三千圓に比較すると甚だ不成績であつて之は前年度の御大典記念募集に對し本年度は格別の施設を爲さなかつたに因るものである

革命十二周年祝ひ
……けふ大連勞農領事館で……

勞農大連領事館では十月革命第十二回記念日の七日午前十時半より同十一時半迄の間に於いて同領事館にてレセッションを行つたが仙石滿鐵總裁(代理)太田關東長官(代理)田中民政署長(代理)齋藤、大藏兩滿鐵理事、石本市長、神田關東廳內務局長、富田理事官、三浦外事課長、ドイツ領事クルテル、スエーデン領事ウイニング、ベルジューム領事ワダ諸氏等多數名士が參會祝辭を述べたが引續き午後六時より同館に於て在連勞農人の晩餐祝賀會を催すと

自動車に轢れ小學生卽死
けふ午後一時頃歸宅の途中常盤橋で大タクに

七日午後一時頃信濃町市場前に於て常盤尋常小學校一年生磐城町二四骨董商加藤尚行の三男英三(七)は學校より歸途運轉手春日町甲張所加藤虎之助(二七)の操縱する大連タクシー四一九號シボレー自動車に轢かれて重傷を負ひ直ちに吉野町堀江病院に擔ぎ込み應急手當を加へたが頭腦打撲傷で卽死した

獨廢帝妹君重態

【ドイツンボ六日發電】ドイツ前皇帝ウイルヘルムの妹ヴイクトリア龍內親王は傳染病で重態となり入院中である

火廼要愼
各署聯合で防火宣傳
電園下では消防演習
來る九日に擧行

火災シーズンを控へて大連、水上小崗子、沙河口各署では九日午前七時三十分から聯合の防火宣傳並に消防演習を行ふが、當日は高山大連署長監督官となり寺田水上、萩野谷小崗子、久下沼沙河口各署長副監督官、京山大連署保安主任指揮官、今井消防監督副指揮官となり大連消防組、滿鐵埠頭消防隊、聖德街警備隊、老虎灘消防組員百五十一名、各種消防自動車十八臺の召集を行ひ播磨町消防出張所前で點檢後、市中を巡行し宣傳ビラを配布し午後一時からは電園下廣場に於て中谷警務局長の點檢を受け梯子試乘のほか救助袋、救助網、救助幕、水管使用等の各種人命救助法および避難法をなし模擬火災を行ひ分列式後講評ある筈である一方市內各派出所員をして各戶に就き炊事場採暖用その他の火氣檢査を行ひ他面市內各小學校公學堂の生徒に對し火災豫防に關する訓話並に宣傳ビラを配布し其徹底を期する方針であると

奇怪極まる兇行
白雲山馬車收容所で
今曉、老馬夫重傷を負ふ

沙河口白雲山馬車收容所二階居住の郭光遠方馬夫、陳萬川(六〇)は七日午前一時ごろ便所の掃除のため便所入口に差しかゝつたところ突然暗闇より一名の怪漢現れ出刃庖丁樣の刃物にて陳の頭部に一擊を加へ重傷を負はせてそのまゝ逃走したので沙河口署では目下犯人嚴探中

强盜だと驅け込む
馭者の出鱈目

六日午後十時半ごろ沙河口驛派出所へ一名の支那人が强盜に襲はれたと驅け込み訴へをなしたので同派出所では直ちに本署へ報告すると共に同人について取調べたところこの者は沙河口白雲山馬車收容所馭車牟學孟にて同夜王陽街より三名の支那人を乘せて香爐礁方面に向ふ途中沙河驛ガードに差しかゝつた際牟學孟は歸りが淋しいため同所よりは行かないと支那人に斷つたため乘客は憤慨して金をやるに何故行かないかと開き直つたのに馭者はビックリして派出所に驅込み出鱈目な强盜を訴へ出たことが判明したので大目玉を頂戴した

神田鐳藏氏
保釋で出獄

【東京七日發電】神田銀行破產事件に關し起訴收容中の神田鐳藏氏及管財人鈴木辯護士は六日一先づ保釋出獄を許された

練習所生の見學

關東廳警察官練習所高等科生二十一名は教官二名引率の下に八日より十日まで大連各所を見學旅行すると

西崗子出火

六日午後四時半ごろ市內西崗街八九楊德明方裏炊事場より發火せるが急報により驅けつけた各消防隊の活動により五時過ぎ同家を半燒したのみで鎭火した損害約三千圓原因目下取調中

平安異香（162）

葉多默太郎作　中一彌畫

くゞつの群（五）

「さあ、姐さん、これを食ひな」

一丸といふ少年が持つて來てくれた餅三つ――それは、朝から飲まず食はずで歩いて來たおつねにはたまらない馳走だつた。口惜しいが我慢が出來ない。禮もいはずひつたくるやうにして、泣きしやくりながら食ふのだつた。

が、口惜し涙は茶の代りにはならない。

「湯を一杯おくれ水でもいゝよ」

「あゝ、いゝとも」

一丸少年は素直にすぐ椀に水を汲んで來てくれた。生れのよささうな顔をした、人懐つこい少年だつた。

餅をかじつては水を飲み、涙を啜つては餅を食ひして、三つの餅を空つぽの胃の腑へ納めてしまふと、不思議に氣持が落着いて、今更、飢づいた人から食物を貰つて食べた自分が氣恥かしくなつて、譯にともなく、

「大きに、御馳走さま」

と云つて、口と眼とを一緒に袖で撫でゝけろりとしてゐる。

と、それを親方の陣十郎が見下して、

「おい、膳が出來たらさつさと行け」

おつねは、邊に、娘々しい樣子になつて、掬つた砂を指の間からこぼしながら、

「行けつて、あたし、行く所なんかありやしない」

「勸修寺師輔とかいふ人の所へ行つて、可愛がつて貰へば、いゝぢやないか」

「おや、よく知つてゐるね――あゝさうか、あたしが自分で云つてしまつたんだね。だが邊の昔におぢやんになつたんですよ。だから今では行くところなしさ」

「そんなことは此方の知つたことぢやない。稼業の邪魔になるからさつさと行け」

「先刻のをまだ氣にしてゐるんだね、お前さん。男つてものはもつとさつぱりするもんだよ。女に好かれない――まあ氣にしないで下さい、あゝなつたら何が何だか東西南北ごつちやになつて、すつかり分らなくなるあたしだから」

「チエ、ぢや勝手にしろ。わし等は出かけるんだ」

「おつと待つておくれ」

「うるさい奴、どうするんだ」

「今のお餅がおいしかつたから附いて行きたい。お前さん達の仲間に入れてくれまいか知ら」

何を考へたのかおつねは變なことを云ひだした。いくら身の振方がないにしろ、これは餘りに物好き過ぎる。が、とりとめのない出鱈目の奥に、何か一筋しつかりしたものを持つてゐるおつねだから、何か胸に一物あつてのことかも知れない。

「あゝ、さうか」

陣十郎はじつとおつねを見た。油斷のない眼でおつねの眼を覗きこんでゐたが、うむと頷くと、

「よからう」

と云つた。

「入れて欲しけりや今から入れてやらう。連れて行つてやらう。手は幾らでも欲しいんだ。容色も惡くはない――だが一旦仲間に入つた上は、わしの許しなくては出られないのだぞ。いゝか、後で後悔のないやうに云つておく」

「さう、嬉しいね。ぢや今からお前さんの乾兒よ。しつかり仕込んでおくれね、いゝね――どうせ歸る身體だもの、何處へ行つたつて花の咲いたやうな事はありやしない」

「よし、ぢや附いて來い。名は――つねといつたな。そのまゝの名を使ふとしやう――一丸、皆に紹介をしてやれ」

「えい」

一丸少年は元氣よくおつねの所へ飛んで來た。

「姐さん、まづ最初は暖名から御紹介。それ、この幡がおいらの目印で、黒地に銀糸の髑髏だ。姐さんにもくれるがね、皆なこれと同じ印の入つた革の燧袋を持つてゐる。それでおいらのことを髑髏のくゞつといふのだよ。それからあれがおいらの親方で妻向の陣十郎さん。あつこに寢て沈んだ顔をしてゐるのが今賣出しのお京さん。お京さんは實は親方の娘御だが、職人に親子はないから、お京さんも親方を親方といつてゐる。それから――」

映畫と演藝

映畫界東西

マキノ撮影所を借り久しぶりに映畫を撮影する河部五郎の作品は同優が舞臺で評判をとつた「吉良の仁吉」と決定しその監督者である押本七之助は河部と會合種々打合せ中であるが助演者は河部一黨の外特にマキノのスター連が義侠的に應援することになつた

◇

松竹蒲田の飯田蝶子は先日來病氣中であつたが、昨今漸く全快して再び引續き五所平之助監督の「情熱の一夜」に出演してゐる

◇

ユニヴアーサル社では目下五十萬弗の現像焼附工場を建築中であるが主としてサウンド、トーキーフイルムの製作に當てられるが完成の上は最新式の組織に依り一日三十萬呎を樂々と仕上げ得ると

◇

日本最初のフリーランサーを聲明して問題を起した近藤伊與吉は今回或る事情のためフリーランサーをサラリと廢業してマキノ專屬として入社、企畫部長の席につき主として脚本の選定に當る事となつた。なほ同氏は近日中にフリーランサー聲明書を公表する由である

觀世流謠曲 素謠大會

滿鐵音樂會主催香謠會後援の下に滿鐵音樂會講師五十嵐吉太郎氏一門の觀世流謠曲秋季素謠大會は來る九日午後六時より協和會館に於て開催される。尚當日の番組は次の如し

（番組）菊慈童、通小町、藤戸、附祝言（番外）「俊寛」五十嵐吉太郎「角田川」五十嵐吉太郎

琴曲講習會開催

箏曲の名作家故佐藤左久師の直門渡邊金治氏の來連を機とし滿鐵音樂講師名和榮次郎氏後援にて七日より中央公園交番前名和氏方に於て琴曲講習會開催、曲目左の如し

小夜砧、紅葉、勾當の內特、有明、七卿落、佐保姫、十津川の曲、足柄山、外數曲

シンプレックス、シンプレックスと急にさわぎ出した大連映畫界▲勿論それが來る可き「明日の」大勢だから仕方がないが▲帝國館も時勢には勝たれぬと機械場の改革を計つて先づ手始めに直流にする可くすでにモーターを註文したとの事▲プログラムに大きく出たり小さく出たり「近く公開」「近日上映」と胃弱になる程宣傳ばかり聞かされて映畫は演藝館の「第七天國」と帝國館の「斬人斬馬劍」との二本だが▲「斬人斬馬劍」はいよく來々週「大學は出たけれど」と共に上映ときまり▲「第七天國」もその頃には公開されるだろうとの事▲本格的レビユーと銘を打たれた羽田舞踊歌劇團連日好評とある

滿洲日報

西部戰線異狀なし

光榮 賜台覧

四十版突破

E・M・ルマルク原作 秦豐吉譯 四六版並製・四百三十頁・定價一圓五十錢・郵送料參拾錢

紙面に血紙背に呻き 涙痕滴々の大戰記錄

曾て戰場の土を踏んだ、或は未だ踏まない『我等の忠勇なる軍人』諸君よ! 諸君の讀むべき書こそ是れだ。

良人を、戀人を、息子を、兄を、弟を、曾て戰場に送つた、或は現在その肉親を兵營に送りつゝある我同胞よ! 諸氏の讀むべき書こそ是れだ。

そして何等かの意味で戰爭の惡夢に繋がれてゐる老若男女總ての人々よ! 我民族よ! 諸君の讀むべき、又讀まねばならぬ書こそ是れだ。

肉彈の著者櫻井忠溫大佐はかう云つてゐる『私の經驗から云ふと、日露役後七年に或る戰爭物に筆を執つたが、どうしても戰爭が戰爭にならぬので數百枚の原稿を燒いて了つたことがある。「西部戰線異狀なし」が戰場を離れて十年後に書いたものとすると、「時が來れば戰爭なんて忘れて了ふ」と云ふのはウソだ。作者は「砲彈から逃れた」やうに云ふが、どうして、まだ砲彈の中に浸つてゐるのだ。よくもこんなに生々した記錄が十年後に物し得たものだ。戰場で消えたはずの砲聲が再び紙の上に蘇つて來たのである。』

此一戰の著者水野廣德大佐も亦云つてゐる『從來の戰爭記は高級將校の手に成りそこに多かれ少かれ自己宣傳の厭味と軍人式の偉がりがある。之に反し本書は丁年に滿たざる一若年兵士の手記で、そこに何等の己惚もなく氣取り氣もなく、あるが儘の事實を憚らず衒はず、露骨に卒直に表現してゐる。その讀者の心臟を抉るが如き直筆と肺腑を刺すが如き眞情とが歐米の紙價を高からしめた所以であらう。僕は他用を廢して四百餘頁を一氣呵成に讀了した。』

俄然萬雷の如き反響を喚んで全日本の讀書界を壓倒す。東都は今や此書の噂で持切りだ。四十版は愚か、百版二百版三百版をもやがて突破するだらう。

ダグラス 信用機關の社會化

岩村忍譯・四六版總布上製・定價壹圓貳拾錢・郵送料參拾錢

最新刊

原著者C・H・ダグラス氏は、所謂ダグラス派經濟學の創始者であつて、目下東京に開催中の萬國工業會議に英國代表として列席してゐる。本書は氏の主著をなすものであつて、造船技師たる氏が經濟學上獨自の見界を樹立し主張したものである。天馬空を行くが如き野人の經濟學說は全正統派學界にとつての脅威である。そこでは金融資本の世界的專制に對する痛烈な曝露と批判とこの救治策が展開されてゐる。緊縮節約の政策は舊經濟學說の遺物にして到底刻下の窮狀を救ふ能はずとして辛辣な冷笑を送つてゐる。速かに本書を執つて、この劃期的經濟學の樹立と著者來朝とを記念せられよ。

中央公論社發行 ◆東京丸ビル五階◆振替口座東京三四番◆

七版 **踊る地平線** 谷讓次著 價¥2.50 送料¥.55

現代の思想とその動き

文部省專門學務局編 四六判全一册 定價金二圓五十錢 送料金十二錢

嘗に國体講演錄を公にして現代教育に於て最も深甚なる注意のもとに善處すべき思想教育の根本義を闡明せしが、今更に現代社會相と思想との關係を諸家の講演により明らかにし、その基礎的知識を設ける好個のテキストである。

本書は下記諸大家の談演を輯錄せるもの

現代思想の根本批判

- 儒教倫理綱要……文學博士 服部宇之吉
- 明治天皇と教育……文學博士 三上參次
- 御大禮に就いて……同
- 國史上より觀たる思想問題……同
- 經濟上より觀たる財産問題……法學博士 河津暹
- 共產黨事件と建國の精神……同 永田秀次郎
- 思想問題に就いて……文學博士 川合貞一
- 佛教の組織……文學博士 高楠順次郎

◇國體講演錄 文部省普通學務局編 第一輯東京高師 第二輯廣島高師 第三輯奈良女高師 定價一圓廿錢 送八錢 定價二圓 送十二錢

◇職業指導 上下 文部省實業學務局編 定價各金一圓 送料各金十錢

◇國際教育 文部省編 定價金二圓八十錢 送料金十二錢

◇政治教育 池田直孝著 定價金二圓二十錢 送料金十二錢

西洋倫理學史（近世篇・中世篇）

東京帝國大教授 文學博士 吉田靜致
東洋大學教授 文學士 小野正康 共著

この西洋倫理學史は、第一卷の序文に明記してある通り、吉田博士の帝大における講義を、共著の目的を以て小野教授が筆記し、教授はそれを講案として大學專門學校において講義し特に柄として輝く國史の認識からといふ見地に立つて諸種の文化史的轉移を眺め、かくして學校の講義とは趣を異にすべき著述の体裁に再構成したもので、いはゞ博士の經と教授の緯とで織りなされたが如きものである。もと〳〵歴史は哲學であつて、一貫した價値認識とその價値關係的な史料とによつて組織さるべきである。この點において、本書は全卷を通じて、他の追從を許さぬ著述である。

◇西洋倫理學史 近世篇上 布裝全一册 定價金三圓五十錢 送料金十八錢

◇西洋倫理學史 古代中世篇 布裝全一册 定價金二圓 送料金十二錢

◇犯罪倫理 文學士 佐々木英夫著 布裝全一册 定價金貳圓 送料金十錢

◇倫理學演義 文學博士 吉田靜致著 布裝全一册 定價金六圓五十錢 送料金廿四錢

◇倫理學要義 文學博士 吉田靜致著 布裝全一册 定價金四圓八十錢 送料金十八錢

◇道德の原理 文學博士 吉田靜致著 布裝全一册 定價金三圓八十錢 送料金十二錢

平家物語略解

文學博士 山田孝雄序 御橋悳言著 菊判洋裝全一册 紙數千百頁 定價金七圓八十錢 送料金廿四錢

本書は著者多年の研鑽に成る平家物語註釋の略述でもと初學者の伴侶たらしめんが爲めのものなりと雖、山田博士が序文中に推賞されたる如く、世の所謂註解に比して本書は寧ろ詳々解とも云ひつべきか。凡そ平家物語一部の中に事實の證據あるものはその記錄を抜き、詞句の典據あるものはその出典を擧げ、讀者の爲に解説をなすの要ありと思はるゝ語は、概念を得らるべきを程度として洩すことなく、從來の誤を訂せるも便指するに暇へざるものあり、實に平家物語講解は本書によりて完せりといふも過言ならず。本書を讀まずして平家物語を學ぶは時代遅れも甚しく、又只に平家物語讀者に益するのみならず國文研究者にとりて必須の書たるは言を俟たず。

東北帝國大學教授 文學博士 山田孝雄著

- 假名遣の歴史 菊判全一册 定價金一圓 送料金八錢
- 日本文法論 菊判全一册 定價金十圓 送料金卅錢
- 日本文法講義 定四・五〇 送一八
- 日本口語法講義 定三・八〇 送一二
- 敬語法の研究 定三・八〇 送一二
- 萬葉集講義卷第一 定三・五〇 送一二
- 大日本國體概論 定五〇 送四
- 國民道德原論 定一・〇〇 送六
- 國民精神作興に關する詔書義解 定八〇 送六
- 山田孝雄高木武共著 平家物語 定二・五〇 送一八

新刊月報 圖書目錄 申込進呈

發行所 寶文館 東京日本橋本銀町三 振替口座東京二八〇三 大阪西區

日本宗教大講座 全十二卷

本日〆切 申込は即刻!

深刻なる世相は吾等の魂までも奪はんとして居る。人生唯一の光! 宗教こそ殘された魂の安息所だ。果然! 本講座が壓倒的申込を受くる又宜なる哉。再び來ぬ絶好機會を逸せず即刻申込まれよ!

全十二卷綱目

- 第一卷 神社篇 神社聖典
- 第二卷 神道篇 教派
- 第三卷 佛教篇 宗派第一
- 第四卷 佛教篇 宗派第二
- 第五卷 佛教篇 宗派第三
- 第六卷 佛教篇 聖典第一
- 第七卷 佛教篇 聖典第二
- 第八卷 佛教篇 聖典第三
- 第九卷 基督教篇 教會第一
- 第十卷 基督教篇 教會第二
- 第十一卷 基督教篇 聖典
- 第十二卷 宗教藝術篇

各卷讀切（他の講座の如く合本の要なし）

申込金なし 會費 毎月拂一册貳圓 一時拂十二册二十三圓 送料市内六錢地方十八錢 裝幀 菊判九ポ組各卷五百餘頁クロース美裝

第一回配本 **宗教藝術篇** 菊判五百餘頁 各書店にあり

發行所 東京市下谷區上野櫻木町 電話下谷四二五九番 振替東京六八六二番 株式會社東方書院

●ノーシン!! ノーシン!! 頭痛にノーシン!!!●

日支關係の心理的研究

滿鐵調查課長 佐田弘治郎著 最新刊 菊判美本九十餘頁 定價金五十錢 送料四錢

日支關係の癌塊は政黨屋のその日暮し政策や、出先官憲の氣分外交や、所謂支那通の見當違ひな議論では、最早や決し兼ねる時代となつた。今秋京都に開かれる太平洋會議の論壇上に讓せられる滿洲問題は世界の視聽をそばたてゝ居る問題である。此際に於て著者は平常の蘊蓄を傾倒して、飽迄も學的良心の命ずるところに從つて、著者一流の觀察理論を以て現下の日支關係を心理的に考察し、兩國民族の鬪爭角執の闘機を忌憚なく論斷して、對支政策を合理化したものは本書である。敢えて時務を正解せんとするの士に一本を勸む。

根本的對支問題の指標

- 小澤茂一氏著 山東避難民記實（新刊） 定價二十五錢 送料二錢
- 滿鐵調查課編 北滿洲支那農民經濟（新刊） 定價四圓 送料十六錢
- 滿鐵調查課編 最近支那財政概說（新刊） 定價三圓 送料十四錢

發行所 大連市紀伊町 電話三八〇五 中日文化協會
發賣所 大連市浪速町 電話五一八八 大阪屋號書店
各地書店ニモ販賣

宮家御採用品 ピースストーブ 投炭一日一個 無煙無臭

群雄割據す 霸者は誰?

暖器の解決 本器にあり

滿洲總發賣元 鳥羽洋行 大連市近江町八番地電話5168

新裝 カレンダー ポスター 製造卸 藤井卯商店 大連市浪速町 電話五八七四

JANUARY 1 一月一日 四方拜

大連市浪速町 大阪屋號書店

最新刊

- 外村金吾著 鐵道功罪物語 賣價一圓十錢
- 石田はる子著 和服裁縫篇 賣價一圓九十七錢
- 德田秋聲著 德田秋聲集 賣價一圓五錢
- 佐田弘治郎著 日支關係の心理的研究 賣價五十錢
- 德富猪一郎著 日本帝國の一轉機 賣價一圓五錢
- 關東廳編 職員錄 賣價一圓五十錢
- 沼田賢海著 南蠻文集 賣價六圓八十二錢
- 伊東忠太著 支那の建築 賣價四圓七十二錢
- 石黑忠悳著 健康法 賣價一圓五十七錢
- 八木靜一郎著 服裝史 賣價三圓六十七錢
- 平山蘆江著 唐人船 賣價一圓六十七錢
- 丘浅次郎著 立志成功美談 賣價五十二錢
- 同 現代偉人美談 賣價五十二錢
- 宮崎一雨著 陸海軍名將美談 賣價五十二錢
- 歴史美談 賣價五十二錢
- 金の星社 蛙の王子 賣價五十二錢
- 大泉黑石著 燈を消すな 賣價一圓八十九錢送料十錢
- 萬有讀書全集 賣價五圓四錢送料廿錢

大連市大山通 滿書堂書籍部

最新刊

- B・Hストリイター著 現代科學と基督教 賣價三圓五十錢送料十八錢
- 草書便覽 賣價一圓八十錢送料八錢
- 急就篇 賣價六十五錢送料四錢
- ジョン・ワナメーカー 事業 賣價一圓五十七錢送料十錢
- 野依秀一著 井上藏相の正體 賣價三十二錢送料四錢
- 女性典 賣價一圓五十七錢送料十二錢
- 大アマゾニヤ 賣價二圓七十三錢送料十四錢
- 佐田弘治郎著 日支關係の心理的研究 賣價五十錢送料四錢
- 谷孫六著 岡辰押帖 賣價一圓八十錢送料十錢
- 服部文四郎著 我國の景氣と金 賣價三圓九十九錢送料四十五錢
- 關東廳 職員錄 四年度 賣價一圓五十錢送料八錢
- 池崎忠孝著 米國怖るゝに足らず 賣價一圓五十七錢送料八錢
- 德富猪一郎著 日本帝國の一轉機
- 東京日日新聞社著 昭和五年 毎日年鑑 賣價一圓五錢送料八錢
- 朝日新聞社著 昭和五年 朝日年鑑 賣價一圓九錢送料十六錢
- 時事新報社著 昭和五年 時事年鑑 賣價八十四錢送料十二錢
- 昭和五年 各種日記
- 黑岩涙香著 鐵假面と巖天荒 賣價一圓八十錢送料十八錢

支那、法權撤廢の重點を満洲に置くに方針變更
日本の局部的撤廢方針に同意 目的達成に全力傾倒

【北平七日發電】國民政府は英米佛蘭等六國との治外法權撤廢交渉に於て本年內撤廢實行の見込み全くなきに至つた事を看取し此等條約未滿國との折衝を一時打切り近く條約交渉を開始すべき日本一國に全力を注ぐ事に根本方針を變更するに至つた、而して支那は日本の夙に主張せる満洲の局部的撤廢方針を全部撤廢の前提として同意するに傾いた今後の重點は満洲に於ける治外法權撤廢の具體問題に置かるべく此際佐分利公使の満洲視察は此點に重大關係を持つものと見らる

満洲の日支紛争 解決三案を決定す
支那委員の注文問題にされず

【京都特電七日發】満洲問題の最後の討議として日支の紛争を如何に解決するかに就き支那側の虫のよき注文は各國委員より問題にされず結局左の三案が多數の賛意を得る事になつた

一、兩國政府から直接代表を任命して紛争を調査する
二、官民代表を作る前民間調査委員を作ること
三、右二つを合せ有するもの

と云つたものである、斯くて前後三日本會最大の興味を持たれた満洲問題の討議も茲に終了を見今七日より太平洋外交問題の討議に進み太平洋會議最後のプログラムに入つた

六日の太平洋會議 閉會式
各國代表感謝の裡に

【東京七日發電】秋華やかに我學界を彩つた萬國工業會議は海外代表四百六十名日本人會員二千七百名廣汎な工學界の粹を集め先月二十九日來連日會議を行ひ本日の總會を以て無事終了した、此日午前十一時より總會に引續いて閉會式を擧行し劈頭古市會長は本大會を無事終了に對し廣島の御勤め先より電報を以て御寄せになつた秩父宮殿下の御言葉を一同に傳へ次でフーヴアー大統領の祝電の披露あり終つて古市會長起つて閉會の挨拶を述べ一同一齊に起立拍手を送つて無事大會終了を喜び合ふた斯くて各國代表連の感謝の辭あり十二時十分目出度く國際會議の幕は閉ぢられた

秩父宮樣御言葉

開會以來諸君の熱誠なる努力に依り多大の効果を齎して其日程を終りたるを欣ぶ、閉會に際し諸君連日の勞に對し敬意を表す

外交問題を討議
米支委員立場を説明

【京都七日發電】太平洋會議外交問題に關する七日の會議は四つの圓卓に分れて開會各テーブルの座長より現在太平洋の平和保持を目的とする國際條約には

一、要塞不設條約
二、四ケ國條約
三、九ケ國條約
四、不戰條約
五、國際聯盟
六、仲裁條約

の六種ある事を説明し次いで各國代表が自國の立場に就いて左の如き説明があつた

米國代表 米國は西半球及び東洋の國際問題に就ては干與するが歐洲の外交問題に就ては何等關係しない米國が東洋に就て目的とする處は門戶解放現狀保護支那に於ける治外法權の維持である

支那代表 露支の軍事行動に就ては報道が區々である之を調査するため國際聯盟の下に何等かの調査機關を設けては如何等の意見を述べた

金融狀態御進講

【東京七日發電】天皇陛下には七日午後二時より宮中御學問所に土方日銀總裁を御召の上定例御茶の會を催され同總裁より「最近の我國金融に就て」と題する約一時間半に亘り御講話を御聽取種々御下問遊ばされ同總裁は聖恩の深きに感激し茶菓を拜受して退下した、一木宮相以下諸員にも陪聽を差許された

萬國工業會議 最終の總會
三決議案を可決す

【東京七日發電】萬國工業會議は七日午前九時半から衆議院議場にて總會を開催、內外會員二百五十名出席し斯波副會長座長となり會議委員より經過を詳細報告した後決議委員長エドストロム（瑞典）は六日の決議委員會で決定せる三決議案を報告

一、今回會議に出席した各國代表は國際的工學聯盟を組織する可能性を各自研究調査の上英國工業會の開催に當り之を報告する事（第一部會提出）

二、和蘭國立工業會同領印度部會をして灌漑、治水に關する研究殊に米の栽培につき經濟的方法を考究せしむ

三、ダムの構造及其內壓力に關する改良に就ての研究を米國の土木學會、世界動力會議其の他各國工學團體をして研究調査せしむる事（米國パーソン氏提出）

を報告滿場一致可決、次でスペリー氏（米國）の提案で日本側各役員に感謝の意を表すべき動議を提出し可決次で斯波副會長の挨拶ありて午前十時總會を終つた

ブ女史に拜謁

【東京七日發電】長き滯りでは來期中の米國救世軍總司令イブース女史に對し十一日拜謁仰付られる旨六日御沙汰あらせられた、なほ女史は觀菊御會にも招かれることゝなつてゐる

核心に觸れず 聽衆失望す
マ英首相の下院における米國訪問報告演説

【ロンドン五日發電】英國首相マクドナルド氏はロンドン歸着後、本日始めて下院に出席し左の如き演説を試みた、この日下院は期待されたマクドナルド首相の報告演説を聞くべく、議場は傍聽席に至る迄全く立錐の餘地なき滿員の盛況を呈したが、首相の報告は米國訪問の結果につき期待されたる如く具體的でなく、殊に英米兩國間に

龜裂を 生じてゐた巡洋艦三隻の最少限度の要求に關する重要問題が交渉の結果如何に解決されたかを發表しなかつた事は太く失望せしめた、マクドナルド首相が米國に向つたとき右の問題には英米兩國間に未解決の主なる問題であるとの信念を一般に與へて行つたのであるが、本日壇上に立つた氏が本問題に言及するをさへ嫌ふが如き風あるに鑑み來るべき五國會議の形勢に對し早くも一種の不安を感ぜしむるに至つた、マクドナルド首相の演説の

大要は 左の如くである ワシントンに於ける余とフーヴアー氏との會見中フ氏は交戰國

英露復交決議案 提案の理由

【ロンドン五日發電】ヘンダーソン外相は英露國交回復決議案提出の理由を説明し左の如く述べた イギリス政府の對露政策ほど誤り傳へられたものはない、現政府は一見ロシアに讓歩したやうにも見えるが勞働黨政府の政策は絕對不變で十餘年來我黨は議院にてロシアと妥當なる關係を結ぶべきを高唱し來つた、多數のイギリス人がロシアを信用しないやうにロシア人、殊に青年間にはイギリスを彼等の敵であると思惟するの念がある、前保守黨政府がロシアと外交斷絕以來ロシアに對するイギリスの輸出は斷絕前の二分の一に激減したが、英國に於ける現在の失業者を救濟するためには英、露國交回復し貿易を從前通りとし榮えさすことが肝要である、然し我政府はイギリスの納稅者にロシア政府の公債に應募すべしと勸告する意思はない、又現政府は今日も依然イギリスの內政に干涉するを許さぬと共にイギリス帝國の安寧秩序を危險に陷いらしむる如き行動を差控へるとの約束を勵行し且つ其人又は國家をしてイギリスの勞働並に政治團體を直接また間接に支配し又は財政的援助をなす事を差控へるを依然主張するものである、これはロシア政府の赤化宣傳を何時如何なる所でも禁止するを意味しロシアをして其約束を勵行せしめんとするものである

駐支米公使 ジヨンソン氏か

【ワシントン六日發電】駐支公使マクマレー氏の後任については國務省極東次官ネルソン、ジヨンソン、ブリストル、海軍少將サイラス、ストーン氏等が擧げられてゐるが、ジヨンソン氏が最も有力であると見られてゐる

前獨宰相逝去

【ベルリン六日發電】去る四日コンスタンツにて動脈硬化症の爲め危篤に陷つた前宰相マキシミリアン、バーデン公は本日死去した

國民政府短期公債發行

【南京七日發電】國民政府鐵道部

勞働組合の法人格を認む

【東京七日發電】社會政策審議會の勞働組合法特別委員會は六日午後一時半首相官邸に開會

一、組合の種類に制限を設けない
二、各種組合の聯合體をも組合と認む
三、組合の自由選擇に依り屆出に基いて組合に法人格を認む

と云ふに意見一致し四時散會したが次回は十一日開くと

關稅特別委員會

【東京七日發電】關稅審議會特別委員會は六日午後一時半から永田町首相官邸に開會井上特別委員長以下出席牛乳、セメント、生絲の關稅撤廢問題について審議したが、何れも贊否兩論出で〻決定に至らず十三日午前九時半より更に討議することゝし五時散會した

回避運動を一蹴し 斷然解散を行ふ
有利なるチヤンスの到來に民政黨內の意向一致

【東京特電六日發】政府及び與黨幹部は最近主として政友會方面より擡頭し來りたる解散回避氣運の動きに深甚の注意を拂ふと共に第五十七議會根本對策を講じつゝあるが、目下のところ黨出身閣僚初め民政黨最高幹部の意嚮は

斷乎と して五十七議會は解散をなすべしとの方針を以て進み、解散回避運動の如き不純な策動には耳を藉すの必要なしとしてゐる、即ち純理論よりせば組閣直後臨時議會を召集し重大新政策を指示し、信を解散により國民に問ふべきであつて、來る通常議會をまつて解散するは寧ろ遲きに失するとなしてゐる、殊に濱口內閣唯一の

減俸案 も濱口首相が輿論の趨勢に鑑み率直にこれを撤回したにより却つて世の同情をかち得てその打擊は豫想外に微弱で、その後行はれた地方選擧にても民政黨は依然優勢を示してゐる、しかも政友會の醜疑獄事件はなほ停止するを知らず國民の反感は最高潮に達してゐるから〻る有利なチヤンスに解散せざれば他になしとの說

野黨の 解散回避策動を一蹴し解散の一途に向ふものとみる

太平洋會議から
大連に縁ある 米代表グリーン氏
第七信 京都にて 一記者

◇…支那側多年の要望なる「治外法權撤廢」は華府會議の決議に基き、一九二六年に國際調査委員會の設置を見て以來、總會を開くこと二十幾回、剩へ期限滿了國の著しい立派に「撤廢尚早」に折紙をつけられ、佛、和、諾、白が撤廢拒絕を正式に回答してゐる昨今ではあるが、支那側は明年一月一日を期して之が實施に着手すると云ふ強い要求を提出してゐる。さて京都太平洋會議ではアメリカのショットウエル博士が丹念にこれの研究をかさねて妥協案を提出してゐる。しかし學者の意見と實際の問題はかなり隔たりがあるやうだ、支那側委員の要望は勿論熱烈である、その證據には圓卓會議に於て王子文夫人が巧な英語で熱狂した一幕さへある。

◇…この日の圓卓會議には、日本側から松岡、長野、岩永、川上無產黨代議士、支那側は余日章、さては満洲問題の主查徐淑希、吳鼎昌、曾寶蓀。アメリカからは首席グリーン、ブレークスリー。英國からはウエブスター。ニュージランドのエッゲルストン。カナダのワーレス。濠洲のマセソン。比律賓のペニッツ等である

◇…こゝで松岡洋右氏が一席まくし立てゝ曰く「私の少年時代、丁度現在の支那と同じ狀態であつた頃心にも外國勢力の壓迫と云ふことは吾等少年の心から離れられないものであつた」など〻例の自由闊達な英語でやつたので、支那側委員喜ぶまいことか、會議終つて樂に語つた松岡さんと握手と云ふので手の雨が降つたと云ふ挿話を一つ加へておく。

◇…アメリカの首席代表グリーン氏兄弟の日本語の巧さ「日本こそは僕の實故鄕のやうな氣がします、勿論秘の誕生地ですもの」弟のグリーン氏は大連の領事館にも居つたと云ふことである、大連を墓地として數への爲めに眠つて逝けるあると云ふことだ。大連郊外露前の墓地に眠る人の子息であると聞いただけでも、吾等に有緣の人のやうな氣もした。

◇…日本は外國觀光客のフトコロをねらはな過ぎる。この夏帰口丸萬一氏が記者に語り、或は本紙にこの事を洩らしたことも成程です都ホテルに止宿してゐる外人連がところが嵐山見物と出かけたものです、嵐山に着くや外國婦人があわてゝ「早くホテルへ」と急がしたものなさうです、實は便所が入用だつたのです、嵐山の名所もよいが、つまつたおしつこにはかなはないもの〻、萬事この通りです。これぢや「金を使ひたくても使へない」わけです。こゝで一つ嵐山さんの意見に從つて、設備の方へ、總者を國際化して、外人のフトコロをねらはんですな、醫者の眼で國際貸借のバランスがとれると云ふならカフエーいぢめの濱口さんでも難い註はしますまいな。（十一月二日）

關東廳の特別會計豫算 近く大藏省へ廻附
本年度實行豫算程度に削減か

【東京特電七日發】明五年度の關東廳特別會計豫算は目下拓務省において其要求概算書につき審議中であるが、恐らく

數日中に は大藏省主計局に廻附される筈である、關東廳より要求したる豫算概算額は二千四百六萬圓で其內經常部一千七百八十萬圓、臨時部五百二十萬圓であるが之を四年度實行豫算に比すると約百餘萬圓の增加である、之は警備費の增額二十萬圓をはじめ農業試驗所擴張費二十萬圓其他學校增加に伴ふ經費、專賣局、遞信局等の事業費增加と緊急止むを得ざるものを計上したる結果で大體において緊縮方針に從ひ

新規要求 を差控へてあるが、又一般會計よりの補給金は四百五十萬圓、公債五十萬圓を見込んであるが、大藏省において査定の際は多少削減を見るかも知れず、殊に既定經費の節約、相當植民地豫算に要求する方針になつてゐるので、右査定の結果或は實行豫算に近い數字にまで削減されることになりはしないかと觀られてゐる

明年度豫算
十六億一千萬圓見當
六日最後の大藏省議

【東京六日發電】明年度豫算編成に關し大藏省では六日午前十時より井上藏相、小川、河田兩次官等參集し最後の豫算審議を開催したが、右の決定に依ると一般會計豫算總額は十六億一千萬圓見當に達するもの〻如くである

一億六千萬圓の大緊縮斷行
財源を公債に求めぬ豫算 廿四年ぶりに編成

【東京七日發電】明年度豫算は別項の如く總額十六億八百七十餘萬圓と決定し八日各省に內示の上九日の閣議に提出さる〻筈であるが茲に明治四十年以來二十四年振りに一切財源を公債に求めざる豫算の編成を見るに至つた、此豫算總額を本年度實行豫算に比較すれば七千二百二十餘萬圓の減少で前內

印度自治領問題
リノディング總督から
一二三ケ條の動議を提出す

【ロンドン五日發電】本日の上院に於て印度の自治領問題につき印度總督リノディング卿は政府に對して次の三ケ條を質問せんとの動議を提出した

一、印度總督アーウン卿が今回發表したる適當なる時期に印度に自治領の資格を與へんとする意味の聲明はサイモン氏を首班とする印度法制調查委員會と相談し右委員會の報告を得る事なく發表せられたのは如何なる理由に依るか

二、一九一七年英政府の宣言及び一九一九年の印度統治法の條項は尙ほ有效なるものであるか否か又右は印度が自治領となつた際にも適用するや否や

三、今回の聲明は政府が對印度政策に何等かの變更をなすこと又は印度の自治領の地位獲得の時期を明確に意味するものであるか否か

之に對し樞府議長パーマー卿は政府を代表して「一九一七年の宣言及び一九一九年の印度統治法は其儘全部效力を保有してゐる、今回の印度總督の説明は英政府の對印度政策の到達點に言及したもので政策の目的貫徹の方法を明確に示したものであり、余は總督の聲明に依つてサイモン委員會の權威には何等關係ないと信ずる」と述べなほ植民大臣パスフイールド卿も「印度總督の聲明は新印度政策を意味するものでなく從來の政策を反覆したのみである」と說明した

青島現狀
高野中佐歸來談

關東軍司令部より命ぜられ青島中學校の訓練査閱に出張中であつた步兵中佐高野正天氏は七日入港奉天丸にて歸任したが船中語る 四日查閱を行つた、土地柄だけに非常に意氣に燃えた元氣な教練を見て力強く感じた、緊張した態度に軍事教練の目的が立派に果されてゐる事を見てうれしく思つた、細かい事は解らぬが青島における紡績業の罷業も新聞が報ずるが如く罷工分子が折れて出る模樣を見てゐるからやがて解決するものと見て差支へなからう、又その進退を問題にされてゐた青島市長代理吳思豫氏は今日政府との諒解がなつて引退し代りに馬福祥氏が就任する事に決定を見た樣であつた

外國船員會館に補助
年額千二百圓

海務協會では五日午後六時より協會內に於て役員會を開き本月二十日竣工すべき外國船員會館の經營に關する役員並に會則其の他を附議決定する筈である、仄聞する所によれば滿鐵側に於ては大連港の發達並に宣傳の必要上より右會館の利用に就て多大の援「をすゝ所あり外國船員優遇接待のため月額千二百圓を補助するに決定したといふ

マック首相の演說に感謝
保守黨首領

【ロンドン五日發電】マック首相の演說終るや自由黨首領ロイド、ジヨージ氏起つて五ケ國軍縮會議問題に至つたことを賞揚しマック首相が訪米の結果につき更に詳細且つ具體的に本日の下院に於て說明されたならば予は更に欣快としたであらう

首相は 交戰國の權利に關しては之を考慮することを約した以外何等の約束はしなかつた、また一般的軍縮問題はまだ話題に上らなかつた、なほ五ケ國海軍々縮その他に關しては總てそれ〴〵專門家と充分協議して遂行するであらうと答へた、次で保守黨首領ボールドウイン氏はマック首相の演說に對し贊意なる歡迎の意を表しマック氏今回の訪米は英首相としてゞあり、勞働黨首領としてゞはない、この點に於て予はマック氏に對し特に感謝するものであると述べた

割戾金の撤廢問題
東鐵側より圓滿解決を希望

【ハルビン特電五日發】第七回長春會議による東支鐵割戾金撤廢問題に就き東鐵側より交涉を開始の希望あり圓滿解決したき旨の意を表明してゐるが今回東西兩線の貨物運賃を理由とし交涉の下心ある

豫備交涉の成行 公債は未だ至難
伊勢大廟參拜の爲西下の若槻全權の軍縮談

【東京七日發】ロンドン會議全權若槻禮次郎氏は六日午後九時五十五分東京驛發、伊勢神宮參拜並びに西園寺公訪問のため西下したが、車中左の如く語つた

海軍々縮に關する英米豫備交涉の內容については外務省の方でやるので自分の知る處ではないが

日英間の 豫備交涉も英首相歸後多少話はしてゐることと思ふ、今迄の豫備交涉においては日本の七割要求に對して英米が如何なる意見を有し何の程度の諒解を有してゐるかは知らぬが、斯かる問題は外務省においても未だ公表することは至難と思ふ、余の渡英について米國を經由するは成べくロンドンに早く着きたいためであるが、ワシントンに大統領を訪ひ敬意を表することは禮儀と思ふ、然し此訪問は軍縮の

豫備交涉 をなすことが目的ではない、勿論之に關する話が出た時は意見の交換もするであらうが、豫備交涉といふが如きものは出先の外交官がすべきものであつて自分がやるべきものではない、全權として出發までには陸軍側の意見も聽きたいと思つてゐるが、雜務多く機會を得ない、大藏省に對しては製艦費と財政上の關係につき大體の意見を聽取つたが、英國は昔の任地でもあり舊知の人に會つた時の準備に一般財政に關して承つて置きたいと考へてゐる

伊勢參宮 後、京都に西園寺公を訪問するのは軍縮に關する帝國の方針等を述べるためではなく、從來中々お訪ねしてゐるのであるから其意味において渡英につきお暇乞ひするためである

海軍會議の暗礁
佛伊勢力の均整問題が

【ロンドン五日發電】當地消息通はドウズ米大使とマック首相との會商と同樣に英日、英佛、英伊の豫備的交涉が行はれるであらうとの報を非常な興味を以て迎へてゐる佛伊兩國海軍當局は既に二週間前佛伊間の勢力均整問題につき交涉し不成功に終つたと傳へられ此佛伊均整問題は潛水艦全廢問題と共に海軍會議の前途に極めて危險な暗礁たるものと信ぜられてゐる、アメリカより歸英したマクドナルド首相は間もなく松平大使と非公式商議を再開するものと見られてゐる、尙英佛、英伊間の非公式會商は既に爲されて了つたと傳ふるものもある

邊防充實のため七箇混成旅編成
地方は保甲自警兩團が警備

【奉天特電七日發】東北政權は國境防備のため軍隊全部を以て之に充て引續き國境方面に出動しつゝあるが該軍隊のみでは尙不足するので各縣の公安隊を改編して七ケ混成旅となし愈々國境に出動せしめることになつたが各縣下の警備は保甲團其他各地に於て自警團を組織し警戒の任に當らしめると

人口激增の大黑河
食糧缺乏に惱む

【ハルビン七日發電】黑龍江流域に於ける支那側唯一の主要都市たる大黑河は露支抗爭以來商業全く杜絕失業者續出のところへ附近一帶よりの避難者殺到し來り定住者に數倍する人口の增加となりたるが一方交通機關たる陸路は今夏多量の降雨あり道路破損甚だしき上に貨物運搬の車馬が軍隊に徵發され時局發生以來殆ど其姿を見せず又一方黑龍江の航行權が全く露國側の掌中に歸し支那汽船の航行不能となりたる結果最近では物資の缺乏甚だしく物價は逐日暴騰し從前に比し何れも倍額以上となつた而してこの儘經過し冬期に入れば同地住民は飢餓に追られる虞があるといふので目下市政籌備處に於

逮捕赤系露人
二百數十名

【ハルビン特電七日發】七日は十月革命日で赤派の暴動を怖れ支那側では昨夜來數十名の赤色テロを「警察を襲ひ銃器を奪ひ暴動する計畫せり」との理由で逮捕し引續き檢擧してゐるがその收容に困つてゐる

商工會議所令の草案成り六日審議す

關東州及滿鐵沿線に施行する商工會議所令の制定に關しては今般殖產課商工係に於て草案大體成つたので、本廳では六日右案を審議會に附し日下文書小川殖產、三浦外事、澱田財務各課長並に各審議員出席のうへ熟議した、而して右は大體に於て現行內地商工會議所法と同樣のもので、商工會議所を公共的團體とし强制加入や任意脫退を許さず又會費の強制徵收等が出來ることゝなるので會議所の權威保持や統制上必ずや從來より面目を一新し會員の蒙る便利も增大さることゝなるが、なほ右制定の上は議員の選擧法等も改正さるゝが正副會頭の役員は從前通り認可主義を採ることゝなる模樣である

人事

▲岩本海量氏（本願寺關東別院輪番助勤）七日入港のうらる丸にて夫人同伴歸院

安樂椅子

紐育市下ブロードウエーに高さ一哩といふ途方もない大きな大ビルヂングを建やうといふ計畫がある ▲その工費豫算七千五百萬弗で總坪數の上は堂々雲表に聳える百五十階の大高樓が現出しその屋上には飛行機發着場の設備もあり文字通り天と地とを繫ぐバベルの塔となる筈である ▲屋內の廣大なことも亦無類で住宅事務所として其處に働く人員は五萬人位の見込で堂々たる一大都市を此の一ビルヂング內に包容することになる ▲その敷地は數ケ町に亘り其敷地內家屋の取毀し等に少なからぬ時日を要するので實際に建築工事を開始するのは八年後になるだらうといふ

特產

定期後場（銀建）

錢鈔

定期後場（單位錢）

現物後場（單位錢）

滿洲日報

支那動亂の鍵を握る閻百川

最近の支那は、大に亂れんとして又小康を呈しつゝある、而して大小要人の山西詣は頻りに行はれて、和戰の鍵は全く閻錫山に握られたかの觀がある。多年山西モンロー主義を把持して太原に立て籠りつゝあつた處の閻百川が、時局の主人公だらうとは、何人も容易に想像しなかつたことであるが、斯かるは全く支那ならでは見られぬ事象で、恐らくは閻氏自からも餘りにその變化の甚しきに驚きつゝあるであらう。」

◇

閻錫山が馮玉祥を軟禁しつゝありとは、南京側の宣傳である、だが併し閻が討蔣の聯盟に加はりつゝありとするは、之れ又北平方面よりの虚聲である。その何れにしても閻の行動が時局を制する程重要視さるゝは事實である。南京政府は盛んにその要人を太原に派して閻氏の諒解を求め、而して遂には西北軍討伐の副司令たることを以てしたやうである、勿論副司令に就任すると否とに論なく、西北軍に對する軍事行動を閻給するべき名義とその軍餉とを提示したものに過ぎないであらう。斯くて蔣介石が閻錫山を歡楽し得れば、實に時局は當分の小康を維持し得ることは瞭かである。

◇

閻錫山が北方將領に推戴されて國民會議開催の通電を全國に發するであらうと傳へらるゝが、這は全く擁段派の畫策であつて、閻氏がそれに乘るとも思はれず、假りに閻氏が乘せられても馮玉祥氏は絶對に同意するものと信ぜられないのである、馮氏はとにかく舊軍閥の一將領であるが、その機智と燃ゆるが如き覇氣とは、疾くに軍閥の舊殼から脱して大衆の民心を把握せんとしつゝある、國民黨の左系でもなければ又た共産系でもないが、大衆の同情を惹きつゝ軍閥の實權を掌握せんとするかに見られるのである、此點に於ては馮も蔣も、殆んど同じき野心の持主と云はねばならぬ。從つて新興支那の建設とその和平統一を一段階とする國民政府の樹立に當りて、遂に兩者の協調を破るに餘儀なくされたのである。種々の理由はその背反を粉飾するが、畢竟蔣、馮兩者對立が不可能なるからと云はねばならぬ。

◇

斯うした關係からするも、支那の時局は全く閻錫山の向背に依つて安定すると見らるべきである、勿論、閻氏の山西に於ける潜勢力は相當に強大なるものあり、またその將領や部下は、閻氏に忠實なることは事實であるも、山西の力を以て長江流域に進出するは到底不可能であるのみでなく、北方の治安すら山西のみの實力では維持し能はぬがために、馮氏の西北軍に脅威を感ずることは、實に豫想されぬ程である。此事實が閻氏をして馮玉祥と不即不離の關係を持せしむる故であり、所謂山西モンロー主義のために、自然に支那動亂の鍵を握る一勢力となつたのである。

◇

支那は果して治まるべきか、その動亂を年中行事の一として年々繰り返さるゝに過ぎざるやは、容易に斷定し得ざるとしても、蔣介石と馮玉祥との兩氏が互に爭覇的抗爭を續くる限りに於ては閻錫山氏はその動亂の鍵を握ることは確かである。而して閻氏が依然としてその鍵を握るに於ては、支那北方の治安も保持さるべく、延いては東北四省も時局の波及を受くること少なくして平靜を保ち得るであらう。我等は斯くして支那の一日なりとも靜平ならんことを欲するがために、山西モンロー主義が永久に持續され、而して閻錫山がそれを支持して、蔣、馮兩氏を牽制し、更に東北四省とも均しく協調し得たならば山西モンロー主義は、即ち北方支那の統一であり和平であると共に、閻百川が華北の盟主たることに於てその名を成すであらうと信ずるものである。

保管委員會の計畫は失敗
ダリバンク回收問題

【ハルビン發】ダリバンク保管委員會の善後策のため張景惠長官と共に赴奉した何玉芳市長は四日歸哈したが、委員會側ではドイツ總領事にダリバンク繼承後のドイツ借款銀行の一切の事務を保委側に移管するやう交渉した、保委側はドイツ借款の行爲は不當であると稱してゐるが、ストツペ總領事は「事務を引繼いだのは單に積權の範圍内で何等保管側と直接の關係はない」と稱してゐる、尚朝鮮銀行及ニユーヨーク、シチーの兩行も歐洲爲替の殘務整理に對し引受けた程度の範圍で結局ダリバンク總裁の引揚げのために保委側の計畫せる回收策は稍失敗に歸した、其れで何主席が然る上ダリバンク殘務員を拘禁し松浦鎭へ押送する擧に出ると否かゞ問題となつてゐる、因にシユルツドイツ借款銀行總裁は肺炎のため目下モデルンに病臥療養中で餘程重態であると

北滿における邦人の現況
月給取が大半を占む

【ハルビン發】ハルビンだけで支那人の移民定住者は一ヶ年間に約五萬五千人増加したと景氣のよい人口増加率を傳へてゐるが、日本人の傾向はどうであるか、十月末現在の日本總領事館管内の動態調査によると

左の如き數字を示してゐる

地名		人口	戸數
哈爾賓	内地	三八二八	一〇九五
	鮮人	一四〇七	三五〇
双城堡	内地	九一	三九
	鮮人	一〇五	二八
一面坡	内地	一二九	五七
	鮮人	五四一七	一二〇四
海林	内地	一〇二	四八
	鮮人	一八二七	三九九
ボグラ	内地	四五	二〇
	鮮人	二六一六	五二三
三姓	内地	四一	一
	鮮人	一八	三

ボグラは女が三十名で男の倍數、三姓も亦女が三十三名で男は八名となつてゐるが

娘子軍の數が多い結果

である、尚全合計は一五、六三二名、戸數は内地人一、二七三、鮮人二、五〇七戸とあり、昨年に比して内地人は沿線は減少してゐる、これは内地人としてハルビン以外の地に發展することのできぬことを物語つてゐるものである、因にハルバンに於ける各種の職業別をみると

農園、畜産三、森林林産三、金屬工業二、機械器具製五、洗張染色二七、飲食店一八、衣服身廻二一、土木建築九、製版二、瓦斯電氣利用工業四、其他工業九、物品販賣業一四三、女五、金融保險四、會社、銀行員四六七、旅館料理貸席藝妓四〇、藝酌婦一五一、理髪四四、髪結九、其他商三〇、鐵道從業者五〇、車馬、自動車二〇、運輸取扱三、陸軍々人五、官公吏六九、宗教家一五、醫院及醫務二〇、女六、法務二、新聞雜誌記者三四、書家音樂家八（女一）其他自由業三一（女四）家事使用人男二八（女四八）學生九二（女四）官公吏慈善團體一、職業を申告せぬもの男二八、女一人である

右の數字からハルビンの日本人は全戸數一千〇九十五戸の大半は俸給生活者で

銀行會社員の

四百六十七名を筆頭として法務官の二名、新聞記者の三十七名を合計すると五百九十戸の戸主となつてゐる、これから觀測すると北滿の眞の經濟發展に直接の關係ある輸出入貿易業者の數は微々たるものであることが判る、時に不生産的生産者の藝酌婦の數は二百餘名に達してゐるとも景氣のよい數字であらう

土地登記問題
地畝局取扱を緩和す

【ハルビン發】特別區地畝局は合法的に權利を讓渡された土地に對しても謄記の手續名義書替に應じなかつたが、最近はこれを緩和し取扱ひをすることになつた、然し現在に於ても尚幾多の殘れる問題があるので哈爾賓領事館ではこれが解決のために近く支那側に交渉を重ねることになつてゐると、因に支那側は米國總領事の提案も一時拒否したと

南征雜録 （28）
難波勝治

コロンビヤ（中）

コロンビヤが如何に重要な國際的位置にあるかは同國の地理的關係を研究すれば直ぐ判る、北緯廿二度二十四分から南緯四度十七分に、西經六十六度七分から七十九度に亘る、面積四十四萬八百四十六方哩の此大國は、ドイツとフランスせたよりも廣く

兩國を合

北はカリビヤン海及びパナマに面し、東はヴエネシユエラとブラジルとに境し、南はエクワドル、秘露兩國に接して居る、殊に注意すべき特色は世界的交通路パナマを隔てゝ、中部アメリカ諸國への地續きである事と、南アメリカの西北隅にありながら、河川の流系を逐ふて秘露及びブラジルの二大國と、離るべからざる地理的交渉を以て居る事である、河川から見た南米は他の大陸に比類のない網状形を成して居るが、この特質を最も明確に發揮した者はコロンビヤである、即ち首府

ボゴタを

中心として觀察すれば、源を西部アンデスに發するメタ河は、オリノコ河に朝宗してヴエネシユエラの中央を貫流して千餘哩を距るオリノコ三角洲のマツリンに出る事が出來るが、カウカ及びナリノニ州の東部から、カケタ若くはプトマヨの巨流に出る計ならばアマゾンの巨流に出るのである、併し此等は未だ調査の盡に放置された所以西のマグダレーナ河に注入するカウカ河は文化と行政の下に於て生息させて居る、コロンビヤは他の南米諸國と同じく、スペインの手から離れて

舊い歴史

も既に百餘年を過ぎた政治的安定を得たのは、一千八百九十九年から三年間の内亂に次で、一千九百三年パナマ共和國の獨立されるなど、その後エクワドルとの國境問題に關しても種々の問題が生じ、國境問題が解決された、ボリヴアや、同じく左岸のトリマ各地が本場で、一時は六千噸乃至七千噸の年額が、フランス及北米合衆國に輸出されて居た、織花は事件に忙殺されたが、こうした事件の出つて來つた動機や、それに拘らず商工業の漸次發達して居る光景などを見れば、其處に若きコロンビヤが有する富源の深廣な事を推定し得る、先づ

農業方面

からいへば珈琲の産地としてブラジルに次ぎ、一千九百二十五年度に百九十七萬八千俵（六十キロ）を、翌年度に二百四十五萬四千俵を輸出したが、バナナはカリビヤン沿海地帶たるサンタ・マルタに於ける重要産物で、ユウナイテツド果物會社が耕作地の一半を占有し、一千九百二十六年度の成績では、二百三十五萬房を合衆國へ、三百四十萬房を英國へ積出して居る、煙草はマグダレナ右岸のサンタンデルに近い

未だ國内

の需要を充たすだけの産出高もなく、其品質も良否相混同して農作法の未熟を示して居るが、國際紡績聯合會の代表者はカウカ河谷の適地に着眼して海拔九千呎乃至一萬呎の高地に於ける黒質土はテキサス州に酷似し且つ温度雨量も頗る好適だと唱道して居る、この他、砂糖、タグワ（アイボリイ・ナッツ）護謨、纖維植物、薬草等いづれも有望だが農民の知識が發達しない爲めに特記すべき成績を擧げて居ないが、右の中興味あるのは棉花や砂糖の栽培で、それが啻に外國向きの物産なるのみならず、米と共に內國市場の必需品であると、並びにその適地の一に

太平洋に

近いカウカ州の高原が數へられる事とである、畜産の發達は比較的目覺ましいが、その主なる地帶は、東部コロンビヤのヤノスをのぞけば、西部のカウカ、バチア兩溪谷が廣く知られて居るが、全國の畜産數約一千萬頭、就中牛肉はカルタヘナ附近のコヴエナス冷肉會社から絶えず英國に仕向けられ、該會社の工場能力一日約五百頭を屠殺し、六千頭の牛肉若くは三千頭の羊肉を冷藏し得るさうである、水産物には各種の魚類の外、西北部のゴアヒラ北岸及び太平洋岸のグワピ附近で眞珠が採集されるが

採集船數

と期節とに定律上の制限があつて、輸出先は重にパリー市場、而も收入の四分一は政府の所得に歸するのである。

旗が立てられぬ家
投書歡迎
新聞行數五十行以內のこと
中傷を目的とするのは採らず

一日本人

よく聞く事だが日本人が祝祭日に日の丸の旗を掲揚しないとか云つてある方面の人から隨分やかましく云はれるが旗をたてない日本人も惡いが建てるべく設備しない方も良くない家を建てる者に於ても少し親切に出來ないものかしら、祝祭日に旗をたてやうとしても滿洲の樣な石積や煉瓦積であつては結びつける釘を打ちつける所さへない、辛うじて結びつけても風の爲に吹き倒されてしまふし、旗竿と先につける金の玉との取付が少しも考へられて居らない爲めだんでしまふ、實に慘めなものだ、何とか何など旗をたてない人を責める前に此の方面にも少し何とかしてはどんなものか、關東廳や滿鐵でも官舍や社宅を建てる時例へば巡査の官舍雇員の社宅であつても又之を監督取締る役所に於ていまま其入口の一定の場所に完全に旗を建てられる樣にして欲しいものだ日本の役所はどうも不親切だ、今少し親切にして欲しいものだ、然る後に要求したり警察から入々間敷しくしたらよい、出來ない事を矢鱈に強ても無理だ、國家の爲建築規則の中へ規定しても支障ない、それまでに徹底したいものだ、それと同時に考へる事は門札の事だこれは規則まであるが中々出來ない、出來ないも無理ない大方諸彥の御意見如何にや

貨車爆破事件
赤色テロの所爲と判明

【ハルビン發】東鐵東部線細鱗河と大石嶺の中間に於て二日貨物列車の爆破事件があつたが該列車は富錦方面に輸送する高射砲二門をボグラの高射砲隊から受領するため向つたもので、支那兵四名、露人に二名、支那火夫一名重傷を負ふた、爆破は例の赤色テロリストの所爲と判明し支那警察探偵局では血眼になつて犯人の檢擧に努めてゐる、赤系彈壓が加へられる毎に彼等の殘黨は一層積極的活動を開始する準備を整へてゐる、其れで探偵局が如何に赤色を根絶しやうとしても東鐵からロシヤ人を全部拘禁せぬ限り徒勞であると冷笑してゐる

青年共産黨員逮捕せらる

【ハルビン發】赤色テロリ團の檢擧に血眼の探偵局員等は細鱗河に於ける列車爆擊の犯人が出たので又復一齊に活動を開始し三日午前六時正陽河街の秘密室に潛伏中のフハーチン、プラチエンコ外八名を逮捕した外引續き九名を檢擧し引揚げた、探偵局白系ロシヤ人は飽くまで赤系を剿滅するといきまいてゐる、今回檢擧された一味は青年共産黨細胞で指導者は（マクソン）ウエルベルキーで三團體に分れ一團は鐵道、工場等に放火する一團は一般的の工作運動を行ふものでヤツタクラブ隣家の放火、チンヘーの放火事件等いづれも彼等一味の運動であつたとが判明した

奉天第十六旅
哈爾賓に向ふ

【長春發】奉天第十六旅は今度全軍出動して東鐵東部線其の他の北滿守備に當ることゝなり、一團約二千八百名は歩騎砲工各科を交へ繆旅長に引率されて懷德縣通過徒歩にて六日午後三時長春到着、直ちに寬城子より東鐵列車に乘り込み哈爾賓に向つた

出征軍隊慰問
金品を贈る

【長春發】露支紛爭以來吉林軍その他が北滿に出動して既に數ケ月になり愈々多季に入らんとしてゐたので、南京政府ではこの程出動軍隊に對し多季の被服を送附して來たが、一方民間に於ても商務總會その他團體が中心となり各省に於て慰問袋を作製出征軍人に送ることゝなり、去月下旬奉天に於ては商總會、工務會、農務會が集めた大洋二十萬元を以て慰問袋を作製、去月二十九日配給したが、吉林に於ても警察署が中心となり各戸に慰安金の募集をなし、劇場の切符を販賣するなどして約十萬元を集めたので之を以て一部は靴下シヤツ其他日常品を購ひ慰問袋を作製し送附したが、別に軍隊慰問として各人に現金二元宛を送つた

富錦の損害大した事はない
バルチザンの掠奪だけ

【ハルビン發】富錦方面の赤軍侵入がどれ程のものであるかと云ふことに就いて僞匪區々に分れ、一夜のうちに露支兩軍が攻擊をしてゐる報道が傳へられてゐた處、五日當市支那側商店に入つた情報によると赤色バルチザンの一隊が市街を襲ふたのは三十一日で、露機が爆彈を投下した際を目がけて市街を襲擊したが、麥粉及特産を掠奪する範圍で他に何等危害を加へなかつたと、中國銀行支店とか他の二、三の大商店が爆彈のため破壞された模樣も確實で無く、支那軍はソウエート軍の襲來を耳にして一度退却したがソ軍が撤退したので安心して奪回したので何等交戰はしなかつたと勞農軍としては明かに支那の領土を侵したものであるが「不戰條約の違犯者」だとの支那側の宣傳は外交團で何等問題としないから結氷期には如何なる攻擊を勞農軍が加へて來るか判らず人心は動搖してゐる

守備團が却つて掠奪
同江縣にて

【吉林發】探聞する處に依れば過般赤衞軍の同江縣城襲擊當時同地駐防軍隊は張佐臣氏の率ゆる歩兵第三團と路永方氏の率ゆる歩兵第三十五團の各主力部隊であつた、而して路團長は沿沿の守備に任じ張團長は縣城の守備を擔任して居たのであるが、十二日早朝偶々赤衞軍襲來するや路團長以下は非常に惡戰苦鬪して多數の死傷者を出したが、之に反して縣城守備の張團長の部隊は赤衞軍の包圍攻擊に對し殆ど交戰せずして退却したのみならず、其混亂に乘じて恣に掠奪を行つた事實が暴露したので第九旅長李杜氏は吉林副司令官張作相氏に對し張團長を軍法に照し嚴重に處罰せられたしと申請したと

武器彈藥輸送

【吉林發】奉天より東支沿線に出動中の防俄第一軍々長王樹常氏は赤衞軍の國境侵入防禦に要する諸材料受領の爲め同軍司令部軍械官呂成文以下八十名を奉天に派遣し居たるが、右は奉天より地雷、鐵條網其他手榴彈等火藥類のみ多量に瀋海吉海兩線を經て去る一日吉林に輸送し來り三日吉長線に積替へ北滿に發送した

穆稜炭礦現狀

【ハルビン發】穆稜炭公司のクーチコフ氏は最近の狀況に就き語る毎日勞農機が現はれて來たことは事實だが別に爆彈を投下する氣配はない、出炭量は毎日總計一千五百噸宛東鐵及他の會社工場等へ輸送してゐる、一日八百車乃至千車で勞働者には二倍の賃銀を支拂ひ出炭に努めつゝあると東鐵にては特產南下を積極的に行ふためと軍隊の輸送で燃料が倍以上に必要となつたので穆稜炭の增產を計つてゐると

徐秘書の視察
【吉林發】

吉林に來り各方面を視察中の國民政府內務部特派東北省政治視察員陳希豪同秘書二名は陳氏の突如持病再發し重態に陷り出發を延期したことは既報の通りであるが、一行中の秘書徐兆蓀氏のみ今後の視察を續行することゝなり同人は四日午後零時十五分發哈爾賓に向つた

滿日地方版

旅順

電燈料及び水道料の値下げ請願書提出
五日附を以て旅順市役所から關東長官に對して

旅順市役町では五日附を以て關東長官に對し旅順市の電燈及水道料値下請願書を旅順民政署を經て提出したが、陳情書の趣旨は現在旅順市に於ける電氣事業は社會的施設として關東廳の經營下に在るが現在市民が負擔してゐる電燈料は隣接都市たる大連市に比較すれば高率に過ぎるとして、過般町總代より市役所に對し之が値下方請願を要求されたる事もあり營利會社たる滿電の配給に係る大連市と旅順市とを比較すれば、大都市と小都市との懸隔に依り配給電氣も相違し、從つて同樣料金では供給爲し能はざる事情も承知する處であるが、電氣事業が社會的施設であるから、相當料金迄之が遞減方を計られ度いと云ふ意味であつたが關東廳の意嚮としては旅大送電線工事完備し滿電より電力の配給を受ける事となれば、相當料金の遞減を行ふ模樣である

今年の出棉 昨年の約倍額
既に三萬三千斤の出量 將來の輝しい希望見ゆ

旅順民政署管内に於ける本年度の棉作狀況は、昨年度に比較して出棉量に於て優に倍額を算するほど優秀で、棉花協會では大ホクホくの態であるが、既に現在迄の出棉量は約三萬三千六百餘斤で未だ採棉を終了せざるもの約五萬斤見當あり、出棉全量五萬七千斤なり昨年に比較して格段の開きを見せてゐる、然も栽培面積上より比較すれば今年度は昨年度に比較して約二十餘町歩の減少を示してゐるが、本年度に於て斯くも優秀なる成果を擧げ得た原因は、當局者の熱心なる棉作奬勵、或ひは栽培者の技術上達よりも寧ろ秋の收穫期に於ける快適なる氣候に負ふ處が多い、大正十三年から奬勵を始めて今年度が一番好成績で指導奬勵に腐心した當局者もヤット將來に對する輝かしい希望の曙光を見出して愁眉を開いたが、本年度に於ける好成績に調子付いた營城子管内の棉作者等は來年度からは當局に奬勵されないでも今年の影響で自發的にやると云つてゐる位である、一段歩當りの出棉成績は平均二百斤、一斤十五錢買ひ平均として一段歩約三十圓、最優秀者は一段當り八十圓の收穫を見たと云ふのもある、栽培者の意嚮としては買付は時季を最少し早くより之を開始して栽培者に早く入金する樣取計らつて貰ひたいと謂つてゐる

農業入庫品に資金を貸付
旅順農會の記念事業

旅順民政署内旅順農會では豫て御大典記念に建設した農業倉庫入庫品に對する資金貸付規程を成案中であつたが、此程立案の審議を終へ一般果樹園業者にそれぞれ通達を發したが、現在の融通資金は約三千圓で、主として苹果栽培業者の寄託品に對して融資を爲すので此種融通資金の制定は全滿に於ける嚆矢で、其利用は苹果栽培業者に就つては一福音であらうと謂はれてゐる、因に資金貸付規定中主要項目を列擧すれば左の如くである

旅順農會資金貸付規定

第一條 本會は本規定に依り毎年度の豫算の範圍内に於て資金の貸付を爲す

第二條 資金の貸付は本會々員にして本會農業倉庫に苹果の寄託を爲したる者に限る

第四條 貸付金の利子は金百圓に付日歩金二錢五厘とす

第五條 貸付期間は六ケ月以內とす

第六條 貸付金額は本會苹果檢査規程第一條及第二條に依る品等に從ひ左の割合に依る

一等品に對しては認定價格の二分の一、二等品に對しては認定價格の三分の一

第七條 前條に依る認定價格は市價を標準として會長之を定決す

第八條 第七條の認定價格に對しては異議を申し立つる事を得ず

第九條 第三條の寄託苹果は其の債務の履行を終る迄擔保として之を本會に提供するものとす、但し本會に於て確實と認むる有價證券其他の物件を擔保に提供したるときは此の限りにあらず

第十條 市價の變動其他に依り擔保に提供したる苹果の價格低落せんと認むる場合は更に擔保品の提供を命ずることあるべし

第十一條 期限內に債務履行の場合又は擔保苹果に變質腐敗の虞ありと認めたる場合又は本會に於て特に必要ありと認めたる場合何等通告なくして擔保品の一分

語學校の旅行 一般參加歡迎

東洋協會旅順語學校に於ては來る十月二十三日の新嘗祭の佳節と翌二十四日の日曜日とを利用し熊岳城へ一泊秋季見學旅行を行ふ豫定で本旅行は語學校生徒を主とし、一般希望者の參加を歡迎する由で一般參加者の費用は旅費辨當代宿泊料ともに五圓二十二錢である

漁夫の妻縊死

方家屯會羊頭窪二十八漁夫趙建國の妻王氏(二八)は五日午後四時ごろ自宅前のアカシヤ樹に麻繩を懸けて縊死を遂げた、原因は昨年實子に死別れ悲嘆の餘り精神に異狀を來した結果だと

滿期兵送別の愉快な兎狩
物凄い想定のもとに 五日に勇ましく擧行

旅順重砲兵大隊に於ては近く離隊する滿期兵送別の意味を以て五日午前七時三十分より樋口副官總大將の下に壯快なる兎狩を敢行したが、參謀に松本大尉、網手に矢野大尉、追手に清水中尉と云ふ強者揃ひが大童となつての大活躍で、地點は營舍を中心とせる丘陵起伏の天嶮に依る兎群殲滅を期する大奮鬪、遂に捕獲せる獲物十八頭に及び喊聲萬歲を擧げて終了したが想定迄作つたその文句が振つてる

想定

一 數年來模珠礁、黃金臺並に[illegible]地區を根城とし其子孫の繁榮を計りつゝある兎群は或は官舍附近に出沒してる女を驚かし或は菜根を荒す等最も人畜の害毒を及ぼし、加ふるに其肉食美を現はし殊更誇張し近時特に神出鬼沒の動作に依り人類を蔑にするに至れり

二 昨年來熟慮嗣策しつゝありし兎群撲滅軍たる旅順重砲兵大隊の將卒は肥馬高天の秋期熟せりとなし、遂に本五日午前七時三十分を期し別紙計畫に基き其攻擊を開始するに決す

三 今日迄に知り得たる兎群の情況左の如し

▲兎群模珠礁附近の群勢は無慮數百にして一ケ年の繁殖力威大なるものあり、該地區に於て一日二十頭を撲滅するにあらざればその殲滅を期し難し

▲兎群は山地戰に熟し殊に動作最も機敏にして時々脫兎の如き行動を爲す、坂路の昇登に妙を得るも坂路の降下は其短所とする所なり

▲兎群は威大なる聽音機を備ふと言ふ

撫順

全滿の猛者を集めて大試合
來る十日に擧行する 永安臺の道場開き

總經費十五萬圓を投じて眺望絕佳の地永安臺に新設されたる撫順道場開きは諸準備全く整ひ來る十日午前九時より擧行されるが、當日は旅大及び各沿線長春安東等の一粒選りの全滿の武道家約八百名永安原頭に落合ひ、次の順序に依り當地未曾有の大熱戰が演ぜられる事となつた、

柔道部

定刻九時より地元の佐々木勇哉、土居靜男兩教士 大連より來撫と決定せる二宮、岡部、山田各六段その他斯界巨星の審判のもとに幼年組紅白試合を皮切りにつぎ無段者の紅白試合あり、續いて炭礦の佐々木、撫中の坂田兩教士の「古式型」士居教士・園田四段の「五の型」坂田、園田兩氏の「投げの型」等あり、當日の呼物たる有段者の黄白試合、五人拔勝負等は觀衆に固唾をのますプログラムである

劍道部

同樣九時より炭礦の[illegible]田教士、警察の幸教士、大連の高野範士、波多江教士、奉天醫大の十河五段その他數氏審判のもとに紅白に分け幼年組の一本勝負、段外者試合につぎ幸、宮澤兩教士に依る「大日本帝國劍道型」あり、引續き撫順神保常次郎氏の「田宮流の居合」奉天篠原教士の「大森流居合」大連波多江教士の「ほうき流居合」等あり、愈々有段者三本勝負に移り四段以上高段者の模範試合、三段以下有段者の高點試合等が行はれる筈である、尙當日出場決定の各沿線の主なるものをあぐれば次の各氏である、柔道部は

△大連岡部、二宮、山田の各六段、小谷五段、石垣、吉原、關の各四段△旅順島田四段△奉天江頭、深谷の各五段△長春梶四段等▲本溪湖稻本氏

劍道部は大連の高野範士、波多江教士、石橋四段△奉天の十河、篠原兩五段、中西、高垣の兩氏△大石橋の山本五段△普蘭店柴田四段△鞍山紫藤五段△遼陽西四段

農業公司が水田開發に努力
千五百町歩を目標に

撫順農業公司は炭礦地區內に約二百九十町歩の美田を有し畑作と水田事業の利害損失、礦區內に於ける水利地質の如何等を充分研究の結果、水田は畑作に比し勞力と經費を要する事少なく收入の上に於ては地主耕作者とも有利なる事を實驗したので五年度は總耕面積五百町歩八年度までには灌漑用水延長一萬五千米、總耕面積一千五百町歩總收穫六萬餘石、約一千五百人の行きつまれる農民の安住の別天地實現の壯擧を樹て着々事業に着手してゐる、尙同地域は東洲河以西、永安臺下塔灣に至る南北約二十町東西約三里に亘るもので、高粱を作るより稻を作る方が年額約三十萬圓の利益あるもので、斯る有意義な生産的事業に猛進する事は日支双方の利益であり在滿人としてはふさはしい事業として一般に歡迎されてゐる

守備隊 內地に歸還

異鄉酷寒の野に於て警備の重任に當り駐箚滿二ケ年の勤務を果した撫順獨立守備隊二年兵四十八名は、本月三十日附滿期除隊となり即日故鄉新潟に歸還する事となつたが、當日はなるべく多數の見送りありたいと、因に十二月一日原隊新潟より四十九名が交替に入隊する由

獻金者 相次で出づ

撫順に於ける獻金はその後續々として現はれるがその內涙ぐましきまで奇特なるは市內東二番町磯島英雄氏夫人で、所有の指輪その他の裝身具を賣拂つた金三十圓の獻金方を署長に申出た、今一は市內右左滿女將松尾八重夫人は貯蓄を節約して金三十圓を匿名にて、尙一人は某夫は復興債券百圓を、同券二十圓六日大林署長まで獻金方を申出た

青訓査閱好績

昨七日午後一時より撫順中學校々庭に於て査閱官陸軍步兵少佐內田孝行氏の撫順青年訓練所々生の査閱が行はれたが、沿線稀に見る訓練が行き屆いてゐると同少佐は感心してゐた

士官學校志望

陸軍士官學校豫科入所試驗は十一月三十日より十二月三日までの四日間遼陽に於て行はれるが撫順よりの志願者は前年までは一、二名であつたが本年度受驗生は意外に多く左記六名である

△市內西七條通玉井正明△永安大街八內藤三男△北臺町四松田忠△彌生町六ノ三新原方有滿佐市△北臺町三ノ六佐渡原靜方佐土原高明△南臺町三ノ二下田齊

人事

▲新任中村柳樹屯第十九旅團長は今八日午前八時來撫各方面を視察すると

安東

大熊と格鬪して 米宣教師重傷を負ふ

安東縣江界郡江界面東部洞米人宣教師甘富悅氏(四〇)は去る四日信徒等と狩獵に出掛け同日午後三時頃同郡東面楊鶴洞巨文谷に於て一頭の大熊を發見發砲せしに、彈丸は熊の右後足部に命中し密林中に逃込んだので同氏は附近搜査中突然草叢より先程の手負熊が飛出し氏に躍りかゝり大格鬪となつたが、氏は隙を見て二三發續けさまに發射して遂に射止めた、氏は格鬪の際顏面頭部、手首等に重傷を負ひ打倒れたが、早速道立江界病院に擔ぎ込み應急手當を施したが餘病併發せざる限りは生命には別狀ないと

放行單問題は形勢を觀望

安東商議常議員會は去る二日開催され會議の結果重要會議は全部特別委員附託となつた事は既報の通りなるが、同附託議案の內放行單問題特別委員會は五日午後三時半より特別委員藤平、鹽見、高橋、北村、池上の五委員に荒川會頭を加へて開催された、會議の內容は嚴秘に附されてゐるが仄聞する處に依ると放行單問題については安東として形勢を觀望する事とし、密輸問題については附屬地外の取締の徹底を期するに於ては附屬地內邦商の不名譽も除かれる結果となるので、場合に依つては關東廳に陳情する事とし暫く推移を觀る事に決定した模樣である

女學生 獻金を申出

安東高等女學校生徒四年生一同は續々と現はるゝ國債償還基金獻金者の赤心に感激し五日金三十二圓七十一錢を集め安東署に獻金方を申出た

中日懇親會

安東での中日懇親會四日午前十一時三十分より鴨江春で開催された

安東驛より沖田驛長外保線、電氣各區長が出席安東署、憲兵分隊、守備隊首腦部・支那側は公安局長警備處長を初め各官衙首腦部・湯山城以南の各村長等出席し列車運轉妨害、貨物盜難、外部より受くる鐵道事故、線路通行者について其の防止取締につき協議極めて盛會裡に終了した

節約デー協議

安東地方事務所長井上信翁氏は滿洲公私經濟緊縮委員會長より來る十日より三日間全滿に渉り節約デーとして大々的宣傳を爲すに付き支部長として各有志と協議の上夫々準備されたしとの通知に接し、尾崎署長と面談の結果先づ委員を詮衡し八日頃第一回委員會を開催[illegible]つた

し具體的方法を講じ緊縮節約の實を擧ぐべく奔走中である

商議特別議員

安東商議今期中の特別議員は芝[illegible]路可、代谷勝三、佐々木三雄、沖田汎雄、井上信翁、櫻木秀久の六氏が推薦され商議は四日右六氏に就任方の承諾を求める處があつた

商議四部委員

安東商議は常議員會の決定に基き商工、金融、運輸、外事の四部屬委員の選任を了し各委員に承諾を求む可く既に通知を發したが、部屬委員は一部屬七八名となし理事者を除く全常議員を各部に配したる外常議員外より近藤松五郎、有吉饒作氏に委員を囑託する事になつた

金州

極めて有望な草花の栽培
一天地百七十餘圓の收益

農作物の作付改良に付ては當局の尤も腐心する處であり、現在棉花の如きも多大の犧牲を拂つて其の奬勵に努めたる結果、當管內に於ても相當の成績を擧げ一天地當り百餘圓に上つて居るが、茲に今一つ有望な事業が出來た、と云ふのは草花栽培である、今を去る二三年前安永乙吉氏が此の種の作付を爲して相當の成績を收めるを知り二三年を經たる今日では管內は勿論關東州を通じて面積二十五町歩に亘つて居る、元來草花栽培の目的は種取りであつて捌け口も米國と定まつて居るが觀賞用としても此の上もない、一擧兩得と言ふのは此の事であらう、本年度の作付收穫狀況は一般普通作物も良好であつたが特に草花は一天地平均百七十餘圓と言ふ數字を示して居るが州內を通じて神戸坂田商店出張員の手に依つて買占められたるものが一萬四千圓に上つて居る、此れより見ても草花栽培が如何に有益であるかゞ判る、果樹栽培の如きは州內第一と呼ばれて居る金州も目下行詰りの狀態である今日、此の種事業の發達は年を追ふて增加すると共に相當の成績を擧ぐるものと見られて居る

村山氏出發

當地內外綿工場創設當時より同工場長として七年の久しき間同社の爲めに盡瘁した村山增雄氏は、今回上海支店工場長に榮轉するに當り在住有志も訣別の情措へ難く七日筑紫に於て盛大なる送別の宴を催したが、本日出帆の上大連に一泊九日大連發の船にて赴任することゝなつた

遼陽

經濟緊縮會の支部委員決定す
八日に第一回委員會

關東廳の經濟緊縮會遼陽支部では日坊支部長から左記に對し六日支部委員を囑託すると同時に八日午後一時から公會堂に於て第一回委員會開催には出席方を通知した

▲委員 師團司令部飯泉孫次郎、領事館山崎恒四郎、警察長山猪軍、憲兵隊酒井周吉、郵便局福永高介、衛戍病院出川精三郎、紡木望德次郎、電燈公司中村信、鮮銀福井隆一、輸入組合早瀬鶴二、實業會萩岡彌次郎、在鄉軍人會西正之、區長小笠原又吉、安達周太郎、西田次郎、坂口久內、居留民會林禮吉、遼滿日社渡邊德重、滿洲日報猿渡源藏、大連新聞杉木心一、奉天毎日佐々野忠八、奉天青川員雄、奉毎池田行夫、佛教團幹事、地委議長生田友次郎、副議長古庄軍一、料理店組合西野治三郎、飲食店正端延次郎、驛長田中幸夫、首山男澤芳三郎、張臺子利光正久、煙臺出口貢、沙河北村捨次郎、十里河植田健市、工場杉浦龍男、機關區福田又司、小學校瀧川嘉一郎、商業學校若林兵吉、醫院糸井己千雄、列車區福山三吉、檢車區藤田勝次郎、販賣所渡邊義雄、保線區川村一治、消費組合吉村侃一、地方事務所三澤薰、石岡武、脇坂市郎、杉本春喜、靑山婦人會、佛教婦人會、處女會、木曜婦人會幹事、修養團谷口七郎、神職平井利雄、基督教松野茂三郎、金融組合村山直治、聖德會近藤嘉祐、市內石川周治郎、中北旦吉、內田平三郎、本多文太郎、中村富太郎、森多吉、岡田松之助

粒々辛苦の結晶を獻金
健氣な小國民

遼陽小學校の高等科小笹壽、久保田滿雄、牛木茂、入戸野岩一、森脇義男、小川金六、安永龍夫、星野重久、田中自助、田島泰治の十名は授業休みを利用して各一坪半宛共同耕作をなし白菜や葱を栽培し最近收穫して行商支那人に賣却した金參圓卅錢也の獻納取次方を六日警察署に申出でた、此外無名氏から勸業債券十圓券一枚を獻納した

城了氏逝く

奉天毎日鐵嶺支局長城了氏は豫てより糖尿病の爲め臥床療養中であつたが五日午後十二時頃便所へ行く途中突然腦貧血を起し遂に死亡した、享年四十五、葬儀は鐵嶺毎日泊田氏が喪主となり七日午後二時觀音寺に於て執行された

緊縮標語募集

滿洲公私經濟緊縮委員會では同會の宣言實行項目を容易に知らしむる爲め一般から標語を募集する由用紙は半紙とし標語は實行項目各別に二句以內とす應募先は關東廳內務局地方課內同會宛のこと

鐵嶺

緊縮節約デー

滿洲公私經濟緊縮委員會鐵嶺支部は愈々設立の緒に就き六日午後一時より有志者數名地方事務所會議室に於て支部設立に關する協議を遂げたが、取敢ず第一回事業として本部通達により來る十日より三日を緊縮節約協調デーとし一般に勵行を促す筈と

人事

▲香月旅團長(鐵嶺)六日離遼南行 ▲中村旅團長(柳樹屯)同上

瓦房店

經濟緊縮の實行項目決定
六日の委員總會にて

滿洲公私經濟緊縮委員會瓦房店支部にては五日第一回幹事會を開き更に六日午後一時より社員倶樂部に於て委員會を開催した、西村支部長の挨拶ありて直に宣言(本部宣言に同じ)を決議し次で實行細目として大體左の通決定した

一、時間の尊重として集合其他の時間は嚴重に勵行する事

二、宴會の改善として可成簡素を旨とし衛生的に酒盃の獻酬を止め擧盃を以て代ふる事

三、贈答、改善としては御祝や病氣見舞等は從來通なるも之が返禮を止め中元及歲暮の贈答を止める事

四、婚儀に關する改善は儀式、服裝披露宴等は總て質素とし無益の出費を除く事

五、葬儀に關する改善は儀式は簡素嚴肅たる事猥りに酒類を使用せざる事饗應は最質素を旨とし山菓子類似のもの及香典等を避くる事花輪は原則として贈らざる事

六、服裝の改善は洋服の人は可成平常服一式にて濟す事和服も華美に流れざる事特に婦人の服裝は質素を旨とする事

七、可成現金賣買の勵行をなす事

八、經濟生活の改善並に合理化に關する研究の機會を作り之が研究會講演會等を開催に努力する事

九、時間を活用し一層精神的修養に努むる事

十、貯蓄の勵行

大石橋

匪賊の掠奪

老虎屯で我守備隊に擊退された匪賊は六日午前八時頃千山驛西南方約千螞蟻にて掠奪を行ひ附近部落民は警戒中

開原

傭員夫妻が二百圓
獻金を申出

開原地方事務所傭員白井幸六氏夫妻は今回金二百圓獻金方を申出たが氏は所內の模範者たり妻ルイさん亦勤儉力行能く夫の意を體して家事を整へ、嗣子なき夫妻は老後の用意に勤儉貯蓄せるものを國家を思ふ眞心から投げ出したものである

清河信號所開設

滿鐵にては清河鐵橋複線竣成せば全線に亘り複線運行をなす事となるが該鐵橋の複線敷設は明年度の由にて本年は清河に信號所を開設し列車運行の圓滑を計る事となり過般來待避線其の他の工事中であつたが、來る十五日頃開通の見込にて同所勤務の助役三名その他所員は近く任命さるゝ事となつたと

滿期兵戰跡見學

開原守備隊本年滿期除隊兵四十名は來る九日より四日間の豫定にて奈良中隊長引率の下に旅大方面の戰跡見學旅行をなすと

氏子總代會

七日午後三時より地方事務所に於て開原神社氏子總代會を開催し神職辭任に關する件を協議せりと

人事

▲酒井訓導 嚴父永眠の爲め歸省中の處七日午後五時三十二分着特急にて歸開 ▲坂井警部補 司法會議の爲め出張中の處五日午後五時三十二分特急にて歸任 ▲青木信一氏(奉天鐵道事務所運轉長)六日來開新任挨拶旁々井上驛長同道各方面を歷訪

鞍山

活劇戀の破綻 男女ともクビ

製鐵所に勤務する眞田某(假名)は過般病氣のため滿鐵醫院に入院中受持看護婦妙田洋子(假名)と戀を語る身となり夫婦約束までしたところが退院後休暇を得て暫く歸省し歸鞍して女を訪問した處以前とうつて變つて彼女の態度は冷淡であつた、眞田は女を恨んだ揚句或る夜懷中にナイフを忍ばせ病院を訪れ貴樣を殺して俺も死ぬとナイフを逆手に洋子を追ひ廻し活動寫眞其の儘の場面を演出したが止める人あつて目的を達する事が出來なかつた、此事が監督者の耳に這入つて間もなく二人とも解傭されたが洋子の心變りは眞田に末の見込がないと考へた結果らしいと

聯合大賣出し

輸入組合主催の聯合大賣出しは來る九、十の兩日實業協會室に於て行はれる事となり、五日夜各加盟店主は實業會室に集合種々打合する處があつた

御尊影保存函

新聞雜誌に掲載された皇室の御尊影が稍ともすると粗末に失するので鞍山神社では御尊影切拔保存函を拜殿內に設けた

運轉手の試驗

警察署では來る十一日午前九時から中木保安係主任試驗官の下に自動車運轉手の試驗を施行する由であるが、受驗者は鞍山一名遼陽九名の計十名であると

映畫會は延期

鞍山實業青年團主催の名映畫百年後の人造人間は既報の如く十日演藝館に於て公開される筈であつたが都合上廿日頃まで延期する事になつたと

營口

經濟緊縮委員會役員

滿洲公私經濟緊縮委員會營口支部は支部委員長に關本地方事務所長委員に商業會議所會頭加賀種二氏外三十四名幹事に片桐卓、小川義和、坂井喜則、松本昌男、井上愼吾、堤政治郎、小峰四郎、日下清顯、多賀信鑑、加藤讓次、深江治平、神山一二三の十二名書記には福地寬一、瀧生潤二、清水宗助の三名推薦され七日午後三時から地方事務所會議室に於て初會議を開き緊縮實行に關する諸般の打合せをなすと

成績品展覽會

營口小學校では來る二十日兒童の成績品展覽會を兼ね兒童の製作に係る各種の製品バザーを開催する由目下頻りに準備中である

奉天

奉天の献金總額 二千五百圓突破 引續き申込者出づ

國債返還基金として私も僅少ながらこゝに五圓を同封致しました未だ年少なるため私としては多額の献金に應ずることは出……すどうぞ國債返還基金の中へお加へ下さいと眞心こめた献金を六日奉天署に申出たがこの外金廿圓は市内稻葉町十一番地高橋み……申込みがあつた……

◇去る一日奉天驛に於て勇敢にも兇賊を逮捕せる曽、中谷兩巡査に對し關東廳警務局長から金一封を贈りその功を表彰する處あつた

◇奉天神社神職山内重道氏の葬儀は六日午後四時より攝立町葬齋場に於て盛大に執行された

人事

▲稻葉醫大學長　五日夜赴連八日朝歸奉の筈
▲何杜國氏（日本大演習東北側陪觀者）六日安奉線急行にて赴日の途に着いた
▲ジヨージ、マツカツー氏（ダラー汽船會社上海支店長）六日安奉線急行にて來奉
▲ジエー、キヤレー氏（米國ノーザーンパシフイツク會社支配人）同上

瀋陽駄話

第一次奉直戰後先づ連年と言つて誤つない戰禍に祟られた東北省民は南北統一内國和平の克復を歡ぶの遑もなく外敵を構へ一層の戰禍に苦惱して居る▲尤も今度は外敵で多少の諦めはつくもの丶苛斂誅求には何の變りもなく背に腹は代へられず省城廣濟寺で戰禍終熄祈願祭を執行して居るが戰禍に疲れ切つた省民達を連ねての大賑はひとある▲これが日本人なら戰勝祈願といふ處だが勝敗は第二で何でも干戈を納めたいといふ處は這に支那人の國民性を表して居る▲在滿警察官の殉職救恤機關の設置と同時に守備兵及び憲兵の機會均等論が擡頭して居る▲守備兵と警察の殉職に輕重の差をつける事は不合理な事で殊に報ひらるゝ事の少い軍人に對して此際弔慰救恤の方法を講ずる事は極めて當然の事であらう

實

日支懇談會

先月末以來沿線各地で開催してゐた奉天鐵道事務所の日支懇談會は支那側から沿線の村長、警察處長保甲隊長、小學校長その他有力者日本側から守備隊警察の代表者總て百七十三名出席の上六日午後零時半から千代田通志城飯店に於て開催され和氣藹々裡に懇談を遂げ三時頃閉會した

基本射擊成績

去る一、二の兩日奉天署で施行された第二期警察射擊會の成績左の如し
一等西（卅九點）二等立石（卅六點）三等海野（卅六點）四等和泉（卅五點）五等中村（卅四點）六等速水（卅四點）七等山口（卅二點）八等伊勢谷（卅一點）九等田井（卅一點）十等佐々木（卅點）十一等久家、十二等坂本、十三等河野、十四等長峰、十五等小山

列車内に狂女

鷄冠山に居住する滿鐵火夫鹿野某妻よし（三七）は遼陽驛から六日下り廿一列車に乘り込み車中泣いたり笑つたり狂態を演じてゐるので警乘員が取調べた處精神病患者と判明同列車が同日午前十一時半奉天驛到着と同時に下車せしめ奉天署で保護を受けてゐるがよしは當地長田醫院の診察券や衛給袋を所持してゐたと目下鷄冠山に照會中である

町の便り

奉天輸入組合は五日から公會堂二階前金融組合跡へ移轉した尙は米穀組合も融組の跡を全部借り受け

東鐵の四等客車 匪賊の襲擊を防止

東支鐵道の運行してゐる支那勞働者專用の四等客車は便所の設備もない上に一滴の水さへなく、車輛は貨物車のために一車輛毎に分れて一列車の聯絡がとれず人間を貨物扱にしてゐるばかりか警察の護路巡警が車内の見廻りもできぬため屢々匪賊の列車襲擊を受け勞働者農民等は危害を蒙つてゐるので東鐵側では之が改善の研究中であつたが、最近愈々其内容を改造することになつた、改造された車輛はカナダ式の貨物車と同型で飲料水、便所の設備あり普通車の如く各車に通ずる開閉の戸口があり一列車編成されても運行中自由に各車を巡視することができる、之がため從來の如く長春、ハルビン間で突發した馬賊の列車襲擊の被害を防止することができるであらう

立退き強要事件 明春まで持越し 邦人側妥協に應ぜず

モストワヤ街布袋、櫻湯一帶七戸に對する立退強要問題は自稱新家主が横暴にも便所及井戸を破壞し愈々居住家屋に手をかけやうとした爲めに遂に官憲側の交渉關係となり新家主は佛領事を介して日本總領事館に交渉し來り正式の民事訴訟として法により解決する所まで兩者の感情は沸騰したが、家主の非理に屈せず七戸の邦人は結束して妥協的態度を一切受付けないため前家主の手紙を附して總領事館に提出して來たがこれも何等立退の根本理由とはならず、それに北滿の職多が來たので多期間は當然移轉を要求する譯に行かぬので來年の三月までは現狀の儘進むことになつた、然し該土地は既に米國系銀行の敷地用として新家主が賃借契約をしてゐるらしいので米國側から日本側へ交渉をする意嚮であるらしいが、これは筋道の異つた掛け合ひで問題とはならぬから結局來年の春先に又々問題は起るであらう

白系二青年 刺さる 犯人は赤露人か

五日午後三時頃、小粉雪の降る人通りの少ない郊外の町、馬家溝ゴゴレフスキー通の角をラヂオスタンツに勤務してゐるノイコワ（二一）と別に職業もない友人のイワン、アクロワ（二〇）の二人が語りながら家路に急いで行く其時木影の四ツ角から突然現はれた二名の曲者がいきなりノイコワに短刀を手にして躍りかゝり左腕上膊を洋服の上から突刺し、アクロワには肩骨のドをウンと云ふ程一本突つ込んで薄暗のうちに兩人の青年がひるむ隙をみて逃走し行方を晦ました、二人は直に最寄の藥種商に逃げ込み外科醫の來診を得て應急手當を施し市の病院に舁つぎ込まれたが遺恨の刄であるらしく兩名が白系の青年である處から赤系青年の復讐的の一刀であらうと目下支那側警察では兇漢重犯人を探査中である

濱江雜俎

滿洲を映畫で紹介する日活の村田實氏一行は芥川光藏氏の案内で四日滿鐵事務所を訪問、松花江、志士の碑キタイスカヤを撮影し五日午前南下した、ニツツアとフアターヂソンツエが漏れたのは殘念であつた

◇東支南滿の輸送聯絡のため代表として本社から派遣された遠藤配車主任は六日歸連の由

◇國境方面は赤軍の攻擊で外人の生命財産は絶對支那で責任を負ふと保證はできぬと――だから撤退して欲しいとの風説があり時局柄問題の種を蒔いたが蓋を開けてみると何のことはない不戰條約國に勞農の條約無視を宣傳するためであつたと判明した

松江餘滴

支那側は赤いロシヤ收容してゐる松浦鎭のパンフレットを在哈各國領事へ宣傳のため送付して來た▲英支兩語で約五十頁の印刷物、中味は勿論便所廿七個まで記載したものであるが▲風呂は近いうちに造られるとは書いてないさうな▲が、日本側へは一部も送付して來ない▲内容を糺すと日本人へ贈るとスツカリ化けの皮が剝げるからだと、これでは宣傳も一寸効果がない譯だ▲マサカ日本と勞農がグルだとは考へた爲めではあるまい、ドイツ領事館へは五部送つて來た▲此の調子で歐米宣傳をしてゐる支那の苦心も氣の毒である▲雪降る、氣候の不順、感冒の流行▲肺炎の罹病者が多い、用心々々

長春

青聯支部活躍

長春青聯支部は全國的に緊縮節約の氣風がみなぎつてゐる折柄獨り在滿同胞のみが安閑としてゐる秋でないとあつて全滿洲在留同胞に向つて節約奬勵の第一聲を叫びかけんとこの程幹事會を開き各地支部に檄を飛ばすべく決議した尚川上長春支部幹事長は今回奉天に轉勤したので後任として淸水氏を推した

荷造包裝展

長春教化聯盟は十一月一日から七日まで六日長春驛構内の列車内で荷造包裝展を開催したが商業校生徒その他觀覽者朝來引つきりなしに詰めかけ大成功であつた

北關夜話

徒歩週間と定め大宣傳したが▲その效忽ち現はれ昨今邦人で馬車や人力車に乘つてゐたものは殆ど見受けない▲七日が過ぎてもこの調子であつてほしい▲要は一般の風潮だ稀に馬車に乘つてゐるものを見ればあの人は餘程忙しいのであらうと人が同情するやうになればそれでよいのだ▲徒歩主義が徹底したら今度は是非共無盡講をやつて貰ひたい

コドモページ

◇童話◇ あはれな少女（三）

近藤義長

「お前がよく働いて呉れるからさ」お爺さんはぢつとふみ子の顔を見返して云ふのでした。

「でもお前は自分を不幸と思はないかね」

「いやよ〳〵、又そんなこと、あたし一度だつてそんなことを考へたことなんかないのよ」

「そうかネ、でもふみ子、お前も俺みたいな奴に拾はれてほんたうに氣の毒だなア、お前も拾ひ手さへよかつたらそんなに苦勞せずともよいのだが」

「もうそんなことといや、お爺さんの爲めならあたし何でもするワよだつて、だつてさうでせう、お爺さんはあたしをこんなに大きく育てゝ下さつたのですもの」

「あゝ有難い〳〵、ふみ子、その心持ちでやつて呉れ、何時かま…

…いそれと傭つて呉れませうか。

「あゝ勉強はするものだ、勉強すると云ふことは實に有難いものだなア、出來る内にしつかりやつて置けばよかつた」とお爺さんは過ぎ去つた自分のふしだらな性分をどんなに悲しんだことでせう。けれ共お爺さんはそれかと云つて自分を傭つて呉れない人達を決してうらみはしませんでした。

「あゝ俺が悪いのだから仕方がない」さう一人自分の心に問ひ又答へては毎日ぶら〳〵と仕事を見付けて歩きました。そして仕事であつた日に「あゝばあさんや今日これだけ働いて來たぜ」と云つて家に留守番をしてゐるおばあさんの前に貰つて來たお金を並べるのが何よりの樂しみだつたのです…

…さんはそのお金を拜んだ程です。こうして働いてゐたお爺さんに或る日大變な物に出逢つたのです。其の日は丁度仕事もあつてもう電燈のつく頃でした。元氣よく家路につくお爺さんは今自分の歩いてゐる薄暗い横路から火のつく樣に泣き出した赤ん坊の聲を聞いたのです。お爺さんは其の聲を頼りにぢつと見ると二度びつくりです。

「捨子ぢやねえか」お爺さんは急いで行つて抱き上げたのでした。

「おゝお、可哀さうになア、さ泣くなよ」

こざつぱりとしたねん〳〵ねこにくるまれたその子の傍には乳瓶まで置いてありました。お爺さんは急いでそれを口にやると今まで火のつく樣に泣いてゐた子もせつせとその乳を呑むのに餘念がありません。それは可愛い〳〵女の子だつたのです。

「どうしてこんな可愛らしい子を捨るのだらうか。鬼みたいな親もあればあるものだなア」お爺さんは誰に云ふともなく一人つぶやくのです。そしておぢいさんはその赤ん坊を抱き上げると自分の家へ急ぎました。（つゞく）

挿畫は前回の分と入れ變りましたからおことわりをいたします

ニドメノ 大チャンノタンケン（135）

ハルミチ作　ジラウ畫

「ソラ　オヒカケロ！」三ニンハ　ニゲテユク　ドジンノ　アトカラ　イツシヤウケンメイ　オヒカケテユキマス。ブルモ　マケズニ　オヒカケマシタ。

ドジンドモハ　サキモミエナイホド　キノハノ　シゲツタ　モリノ　ナカヲ　ウサギノヤウニ　スバヤク　ニゲマシタガ　アル　ヤマカゲデ　ソノ　スガタガ　マタ　ミエナクナリマシタ。

「オヤ？」三ニンハ　フシギサウニ　アタリヲ　ミマワシテヰルト　ムカフノ　ヤマノ　ウヘカラ　二十ニン　バカリノ　ドジンガ　キユウニ　アラハレマシタ。

兒童音樂會短評（下）

▲齊唱「てる〳〵坊主」同「雀の[illegible]」（大正小學校一年男十五名）…稚園の園兒を思はせるやうない子供たちの歌だけにどことなくよち〳〵してゐるがそれだけあどけなくてかあいらしかつた。

▲唱歌遊戯「金魚のお嫁入」同「チユーリツプ」（朝日小學校一年女十六名）二つとも面白い、だが長袖はよくない、小學兒童の遊戯はどこまでも學校のこどもらしくふだんの服裝のまゝやらせてほしい。教育の仕事には細心の注意が必要である。それから二つとも餘りに技巧を弄し過ぎたきらひがある。幕あきの細工も無意味だ。

▲齊唱「沙漠の彼方」同「合掌」（沙河口公學堂高二男二十名）二つとも上手である。

▲唱歌遊戯「かうもり」同「木舟泥舟」（伏見臺小學校一年女八名）全曲を通じて子供らしさが躍如としてゐた。どちらにもいや味がなくてよい。

▲齊唱「土船木船」同「チユウリツプの兵隊」（松林小學校二年女三十名）尋常二年生とは思はれないうまさだ、聲のハーモニーもよい。特にチユーリツプの方はよかつた。

▲唱歌遊戯「雨蛙」同「キユーピーダンス」（南山麓小學校一年女三十名）唱歌隊の歌はよく揃はなかつたが遊戯には美しいリズムがある。キユーピーダンスの方もポーズに無駄がなくてよい。春日校の「キユーピーさん」もよかつたが此の「キユーピー」は更によいと思つた。

▲三部合唱「樂しきみ園」同「鳩ポッポ」（大廣場小學校六女三十名）すつかり垢ぬけがしてゐる。あの場合のタクトも教師の熱心さが覗はれてうれしい。鳩ポッポの三部合唱も實に上々の出來、

▲二部合唱「海の朝」同「天女の舞」（大正小學校五六男女三十名）練習不足の感があつた。

以上簡單に私の感想の一端を述べたが兒童音樂會全般に亘つて私の感じたことを少しばかり附加へて置

から。

大連獎學會年中行事の一つとして毎年秋季に開催される此の音樂會が年毎に著るしい進境を示してゐることは嬉しい。從來のものに較べると一般に選曲もよくなつたし伴奏もよくなつた。それから遊戯などもよほど藝術味を加へて來たしかしともすれば技巧の末に走らうとする傾向がうかゞはれたが大人の悪趣味によつて子供本來の姿をぶちこはさないやう細心の注意が願はしい。遊戯でもだが子供らしさが失せては兒童藝術の價値がゼロになる。此の意味に於てなるべく小細工のないのがよい。それから餘りに奇をてらつたやうなのもよくない、尋常小學の方は女生の出演が大部分を占めてゐたが男兒ももう少し認めてやつて貰ひたい氣がする。

公學堂側は申合せたやうに一つ殘らず日本語の歌と支那語の歌とを組合せてゐたが會全體の變化から見て時には日本語の唱歌だけ或は支那語の唱歌だけといふやうにしてもよくはなかつたらうか。

尚これは主催者側に對する希望であるが、入場券は數日前から發賣した方が主催者としても入場者數の豫想がつき、當日會場入口の混雜も緩和することが出來てよいと思ふ。入場料の名義をプログラム代としてゐることは下らぬ取越苦勞だ。入場料が會場費の各自負擔であること位は分り切つてゐるのだから堂々と入場料で押し通して可なりだ。

此の兒童音樂會は獎學會の事業中「愛兒と家庭」發行の事業と共に社會教育事業として最も意義ある事業の一つであつて、とかく社會から忘られ勝ちな子供の偉い存在を時々斯うした催しによつて大人の頭に蘇へらせることは教育愛[illegible]の念を高める意味に於て最も意義あることであると思ふ（Ａ生）

…記……（五）

…る。それらの前をさつさと通りすぎて頤和園の中に入る。此所で案内人の説明を聞き、藤本先生より記念撮影をして戴く。三層からなる劇場の德和殿、百官を接見せられたと云ふ仁壽殿、光緒皇帝及び其の皇后を幽閉した玉瀾堂の古跡を訪ねては、如何に當時權威赫々たりし西太后であつたかを、偲ばずには居られなかつた。西太后六

九支里あると云ふ長廊、今でこそ澤山の見物人に踏み荒され、柱の粉色は剝げ落ち、天井の繪も薄らいではゐるが、その昔が漫ろに回顧される。西太后が政務を攝られたと云ふ排雲殿に昇る。此處は一番高い所にある。殿の中央にはアメリカ女流畫家によつて描かれたと云ふ七十歳の西太后の油繪が、若く美しい容姿で、安置され

…た。殿を少し降りた廻廊の…けはお辨當を開く。眼下に…の素晴らしい眺めを一瞬に

…眺め …利かす 商店街

…村美代子

收めた時の心地！それは何とも形容の出來ないものであつた。それから下に降りていよ〳〵昆明湖を渡るのである。池の水面には遊船がポカリ浮いてゐる。年老た船頭――老練な手つきで船はズン〳〵水を分けて進行する。船を捨た私達は萬壽山の全景を再び眺めた。政治に飽きた西太后が、龍頭鷁首の船を浮べて、絃歌管絃に一日を暮したであらう昔が又偲ばれた。萬壽山の見學を無事に終へてから、再び車上の人となり、玉泉山に向ふ。暫く車をはしらせて玉泉山につく。幅二間位もあらうと思はれる清い流れの上の橋を渡ると、玉泉山と筆太に書かれた門がある。それを潜ると鬱蒼たる木の茂みで、木の葉を洩る木蔭さへ疎らである。細い石を樣々な花の形に嵌込んだ小徑。所々にある石燈籠、朽かけた老木、皆昔の榮えた時代のありしＨを物語つてゐるかのやうである。それからその昔乾隆帝が「天下第一泉」と名付けたと云ふ翠湖に至る。岩間から湧き出る清水で手を清める。幾百年の昔から變る事なく、かうして湧き出てゐる不思議さを考へて見た。幾百年前から生えてゐるのか褪いまでに青い水草が浮いてゐるその清澄さ、自ら心の底まで澄み渡る神秘的な湖の傳統を想つた。好い加減疲れた足を引きづりながら囁き〳〵石佛塔に登る。塔の前に立つて近景遠景を見る。塔を降りてから森嚴な仙境とでも云ひたい玉泉山に名殘りを惜みつゝ北海公園に車を走らせる。玉泉山から四十分許りかゝつた。此處は北海中海、南海と云ふ宮城の三海の一部である。九龍の壁など見て、極樂寺、極樂世界へと歩を進める。極樂寺見學の後、湖に船を浮べて島に渡り、白塔に登つて眺める。明末の慘狀を語る景山のながめ、それに近く宮城の黄色い甍、木の多い北平の市街等々。北平には大きな煙突がわづかに一本しか見えない。それは商工業の都會ではないからである。白塔を降りた私達は碧瑠璃と云ふ白大理石の橋を渡つて門外に出た。振り返つて見れば白塔の邊りに美しい夕日が輝き、北平八景の一たる北海も靜かに夕闇の中に暮れようとしてゐる。私達は再び自動車に乘つて旅館にかへつた。夜は城外の市場見物に出掛けた。この晩始めて北平の電車なるものに乘つた。木の箱に收まつた樣な感がする。しかし一錢八厘と聞いては無理も云へない。安いので乘る人の多いこと！、ラッパを鳴らしながら停車するのも面白い商店の秩序のなつてゐないのと掛値を云ふのが何んとなく不愉快だとても澤山の人出で、まるで人の海を泳ぐやうである。併し吳服屋に行けば日本で出來た人造絹糸織友禪縮緬模樣の物などが見られ、玩具屋でも、一寸氣の利いたのは皆日本製の物であり、又森永のお菓子が店頭に數多く見られるなど、何所へ行つても、矢張り日本品が相當幅を利かしてゐるのがうれしかつた。歸途は車上で月を眺めたひどい混雜の巷から脫して、急にひつそりした北平の市街、殊にその城門の上に星一つない夜空に月が黄色く穏やかに輝いてゐる――。

世の中

◇…萬國工業會議でフランスの代表ジョールダン博士はエキゼノン瓦斯の一大研究を發表して各國代表を驚かせた。このガスは空氣中に一萬分の一含まれてゐるがそれを少しばかり吸ふと人間のからだがすきとほつて見えるさうだ。

◇…大分縣北海部郡佐賀の關尋常小學校六年生三十六名は十月三十日に市營バスで遠足からの歸途運轉手の過失から高さ三十尺の個所よりまつさかさまに墜落し、大分部は生命危篤

◇…高知縣土佐郡土井小學校へ通學してゐる高等二三年の生徒十名は毎日自分達の通學の道路を修繕し遂に十數町の間を立派に仕上げたので村民達は心から感謝してゐると

◇…別府市教育會主催の市內小學校對抗野球試合に熱狂の餘り濱田小學校の女生徒十名は黒髮を切つて自校の優勝を神に祈つたことが知れ父兄も先生も目を白黒させて驚いてゐる

◇…本年のノーベル醫學賞はオランダ人クリスチヤン、エー、ジツクマン及イギリス人サーフレデリツクホツプキンスの兩氏に與へられることにきまつた。二人ともヴイタミンの研究者

白墨の粉

▲國際ジャンボリーから歸つた阿左見少年團主事のつく〴〵感心した話……ロンドンで最も感じたことは人々の親切なことである▲市中で道に迷つてゐると一分と經たない中に必ず誰かが向ふから聲をかけて深切に道を教へてくれる▲しかもそれが教へつ放しではなくて示した方向に行くかどうかをじつと立つたまゝ見えなくなるまで見屆けてくれるといふ念入りの深切ぶり▲中にはわざ〳〵ついて來てくれる人もある▲こうした溫かい人情に接して大に教へられるところがあつたよと

新刊教育書紹介

▲教育時論（十月二十五日號）官吏減俸問題（學生と其批判）（諸家の意見）教育増額と減俸、指導意識の問題、文部人事異動についての批判、惠まれぬ兒童を教へて其の他（十八錢東京麴町區三番町開發社）

大社教移轉地の物色は困難でない
貸下料問題は考慮の餘地がある
石本大連市長語る

出雲大社教分院が大連神社神苑の一隅を占めてゐるとは神社の尊嚴を毀けるとの聲起り、同社の創立者たる松山程三氏が再案議を提唱するや態々市民の視聽を集むるに至つたことは既報の通りであるが右につき石本市長は語る

私は大連神社の氏子總代で大社教分院の移轉問題に就ては當初より双方の世話人として參與したが結局神社より三萬圓を提供し同敷地の向側に移轉して並樹や高塀により神苑の

風致を
害せぬこととし千家管長來連の際地鎭祭を行つたものである、然るに昨今大連市民の氏神たる森嚴を護るため移轉說が擡頭したとは分院が冠婚葬祭を行ふ結果やむを得ざる事に屬するが、大社教側としても元をたどれば今日の大連神社の繁榮に貢獻するところ少からず

現に敷地は初め六千餘坪のものが神社に無料奉献した結果、今日僅に殘されたもので、且つ遠隔の地に移轉すれば自ら經營維持の困難さを思はせられるものがあるので反對するのも無理がない、然し私見を以てすれば、先に

移轉說
が起つた五、六年前と違つて今日では適當な移轉先が少いのは事實であるが、宗教たる同社は必ずしも山麓に造營せねばならぬといふことはなく、廣大な敷坪を要する譯でもないから必ずしも移轉先の物色は困難でない、又神社側でも先にも話があつた樣に移轉先貸下料負擔に就ては相當考慮する餘地があるだらう、兎もかく斯樣なことは兩者の世話人が胸襟を開いて懇談し無理の行かぬ樣解決つけたいもので又解決の出來るものと思ふ

圓滿な解決期待
吉野民政署地方課長語る

次に田中民政署長不在につき吉野地方課長は左の如く語る

私は移轉問題の最近の經過は存知しないが神社に對する關東廳の方針は原則として神苑近くに宗教團體の存置を希望してゐないのは事實であるそれで大社教分院が向側への移轉協定當時署長からも注意があつた位である今起つてゐる移轉論者の希望も尤もな次第であるが、大社教側にも言分があるので本署としてはかゝる問題に立入るべきものでないと思ひ當事者間の打とけた圓滿な解決を期待してゐる

首相海軍將官招待
【東京六日發電】濱口首相は六日正午官邸に東郷元帥、加藤軍令部長を始め目下海軍將官會議に出席中の財部海相、兩次官、各艦隊、鎭守府、要港部司令官等五十六名を招待午餐會を催し軍縮につき懇談

觀菊御會行幸
【東京七日發電】天皇陛下は來る十二日新宿御苑に於て催させられる觀菊御會に行幸あらせられる旨本日仰出さ　た尚當日雨天の際は行幸御取止めさせられる

うらる丸の海難演習

州内小學校長打合
州内小學校長事務打合會は六日午前九時半から旅順第一小學校に於て開會珠算教授細目その他學校事務に關する協議を遂げた

殉職勇士へ
敍勳奏請
五日夜湯崗子に於て匪賊と交戰殉職した獨立守備隊大石橋第三大隊第三中隊飯島鎭軍曹（二七）は即、歩兵曹長に進級同時に軍司令部は敍勳の奏請をなしたが勳八等白色桐葉章或は特に勳七等青色桐葉章に敍せらるゝ筈である、因に飯島軍曹は島根縣簸足郡鶴原に生れ大正十三年十二月一日歩兵第二十一聯隊に入隊し、十五年一月伍長、昭和二年十二月一日軍曹に昇進と同時に滿洲獨立守備隊大石橋第三大隊第三中隊附を命ぜられて來滿、三年五月より八月まで支那動亂に從軍し、本年十月三十日湯崗子分遣隊司令として派遣せられたものである

萬國工業會議
六日最後の部會
【東京六日發電】いよいよ七日閉會式を擧げる萬國工業會議は六日午前九時半から最後の部會を開いた

▲第五部　イタリーのトロシユコ氏よりイタリーの鐵道電化の現狀につき報告あつた

▲第六部　遞信省難波技師から電波や波長の雨潤期の設定、フランスのワルニエ博士より無線通信に於けるピエゾ結晶の應用等の發表あり、更に松平東北帝大助教授は水田電話の實驗成績を報告し　キロメートルの距離までは通話可能で實用化の時代に近附いた旨を報告して注目を惹いた

▲第十一部　近重京大教授より銀亞鉛及銅より成る新銀貨の合金につき研究發表あり、之は從來のと異り分析に依らず單に熟のみで簡單に眞僞を檢し得るものであると述べ、又アメリカのアルミニユーム會社の技師ジエフエリー氏はアルミニユームの合金につき詳細發表し氏の考案に依るアルクラッド合金は海水等に依る腐蝕を防ぎ飛行機材料として最も價値あり盛んに用ひられてゐるものであると

「阪本龍馬傳」
銅像建設資金に
維新中興の際海南土佐に產した奇兒中の傑物阪本龍馬及び中岡愼太郎兩志士逝いて六十年の今日、其勳功を顯彰し英風を千古に傳へ以て國民精神の啓沃に資す爲め二人と最も緣故深い洛東圓山公園内に銅像を建設する事となり已に竣工近きにあるが今回傑阪本龍馬と題する全編五百五十餘頁より成る傳記を完成したるを以てひろく希望者に頒布し以て銅像建設の擧に供する事となつた、傳記に納むる

植民地の獻金
目下大藏省で研究中
結局國庫に納入されやう
關東廳では目下州内及び滿鐵各地に陸續として集りつゝある在滿人の獻金に關し各民政署地方事務所又は警察署等より屢々その處分方に就き照會を受けつゝあるので果して如何に取扱ふべきものなるかにつき目下大省に電報を以て照會、その指示を待つてゐるが、六日在京中の西山財務部長よりの返電に依れば植民地に於ける獻金に就ては目下大藏省に於て研究中とあり不明なるも、内地では既に國債償還資金として國庫に受納する旨各縣に訓令してゐるので植民地はその延長に外ならぬので結局同樣の意味で國庫に受け入れらるゝこととなるであらうと

大平副總裁の迷惑
十一月三日内地新聞紙上に「十月二十八日大連出帆のうらる丸が門司へ向け航行中税關吏が婦人船客所持品の檢査中大平滿鐵副總裁の姪を盜妓と間違へ勝倒した云々」とあるは全くの事實無根で、大連には副總裁のみで家族や親戚も來てゐないから内地へ赴く姪などのゐやう筈もなく何人かの詐稱か新聞記者の聞き違ひかではないかと副總裁は甚だ迷惑してゐる

當時の奇傑烈士の小照數葉得難き寫眞あり當時の實情正に手にとるが如き詳細を極め座右におさむるには正に好仰の良書たるを失はない、殊に維新當時の詳細を究むる篤學の士にもまた絶好の書にて定價十圓なるもこの際二十册を限り時價五圓にて分與すると、希望者は旅順婦人病院内（電話三八番）濱田楠太郎氏まで照會されたいと

專門檢定試驗
の申込み
關東廳に於ける第八回專門學校入學資格檢定試驗は廿五日から施行の筈で十日願書の受付を締切るが六日までの受驗志願者は内地二名大連九名、旅順一名、都合十二名うち男子九名、女子三名で頗る少いが前回は五十餘名の受驗者があり毎回增加の傾向にあるので締切迄には尚增加するであらうと

交通訓練デー
來る十二日に
大連署今月の交通訓練デーは來る十二日前例によつて施行する

對露外交を中心に
思想取締りの對策考究
我政府が日本共產黨事件に鑑み
國際問題として注目
【東京特電六日發】今回の日本共產黨事件の裏面にはモスクワの第三インターナショナルが密接に作用せる事實が充分認められるが、大正十四年日露間に締結した「日本ソウエート社會主義共和國聯邦間の關係を律する基本の法則に關する條約」の

第五條中
には公然又は隱密の何等かの行爲にして苟も日本國又はソウエート社會主義共和國聯邦のいづれかの部分における秩序安寧を危殆ならしむることあるべきものはこれを許さず、且つ締約國のため何等かの政府の任務にある一切の人及び締約國より何等かの財的援助を受くる一切の團體をして右の行爲をなさしめざることの希望及び意嚮を嚴肅に確認すとあり、明かに日本における赤化宣傳の禁止を條約してゐる、しかるに

モスクワ
の第三インターナショナルはいふまでもなく、ソウエート社會主義共和國聯邦の思想的母體で二者は異身同體であるから日本共產黨に運動資金を供與したる事實が明かなる以上、右條約違反といふべく、内地における思想運動の取締り上よりいふもこれをこのまゝ放任するときは將來に重大な禍根をのこすことになるので、この際對露外交を中心に適當の

方法を講
ずべく、目下我政府はその對策を考究してゐるが國際問題として注目すべきである

藤田謙一氏
つひに收容さる
六日市ケ谷刑務所に
【東京六日發電】今朝八時東京地方裁判所檢事局に召喚取調を受けた藤田謙一氏は午後三時市ケ谷刑務所に收容された

消防自動車衝突
一名即死、九名重輕傷す
埼玉縣で出動中の出來事
【東京六日發電】六日午前十時十分ごろ埼玉縣下川口町に失火ありこの消火に援助のため市外岩淵町第三消防部自動車ポンプに數名の消防夫が乘つて同町本宿八六〇七番地先にさしかゝつた際同町第二消防部のオートバイと正面衝突をなし消防夫一名即死九名重輕傷

共產黨員の
保釋は許さぬ
接見禁止も解かない
【東京七日發電】共產黨事件で目下市ケ谷刑務所に收容されてゐる各被告は一人として接見を解かれ又は保釋出獄した者なく其の家族等は何れも心配して接見を陳情してゐるが、當局は本件を重視して到底接見禁止を解かず保釋などは全く望みない狀態で幹部級になると之から幾年かゝるか判らぬ大審院の最終判決迄斷然保釋は許され

犀川事件判決
ないとの事である

【岐阜七日發電】天下の耳目を聳動せしめた岐阜縣犀川騷擾事件の判決は七日午前十時岐阜地方裁判所に於て首謀者野呂英一（五）禁錮八月、同堀俊尚（三九）禁錮六月外懲役六月三名、五月二名（執行猶豫）禁錮三月乃至七月三十一名（執行猶豫）罰金二名、無罪一名の言

嗜眠性腦炎の
屆出を怠る
火葬認可願で發見
滿鐵大連醫院の手落ち
大連壹岐町四三谷勝子（三七）は六日午後七時二十分に滿鐵大連醫院で死亡し同家から七日大連署へ火葬認可願を提出して來たが、之れに添付した同病院醫師の死亡診斷書により同女は嗜眠性腦炎で死亡した事判明、大騷ぎを演じた。同女は十月十三日以來感冒の氣味で臥床し同二十四日より右滿鐵醫院に入院、十一月一日に嗜眠性腦炎と診定されたのであるが、診察した醫師は嗜眠性腦炎も法定傳染病に準じ大連署へ屆け出ねばならぬに拘らずその屆け出を怠り放任し來たもので、その結果今日まで判らなかつたものである。醫師はその不都合を大連署より突つ込まれ遺憾の意を表した

新年文藝寫眞募集
恒例により昭和五年新春の紙上を飾るべき文藝作品及び寫眞を一般讀者から募集します、左記の規定により應募を希望します

短篇小說　賞金一等三十圓、二等二十圓、三等十圓
和歌　（新年雜詠）編輯局選、賞金一等五圓、二等三圓、三等一圓
俳句　（新年雜詠）編輯局選、賞金一等五圓、二等三圓、三等一圓
短詩　編輯局選、賞金一等五圓、二等三圓、三等一圓
川柳　（新年雜詠）編輯局選、賞金一等五圓、二等三圓、三等一圓
寫眞　編輯局選、一等五十圓、二等三十圓、三等二十圓
締切　十二月五日限（總て「滿日新年文藝又は同寫眞」と表記し本社編輯局宛送附の事）

滿洲日報社編輯局

我大演習に
陳儀氏派遣
國民政府から
【東京六日發電】外務省入電によれば國民政府は今秋の陸軍大演習に軍政部長代理陳儀氏を派遣する旨申込んで來た、同氏は軍人にして政治家なれば來朝と共に日本官憲との間に政治的にも活動するものと見られてゐる

地均しローラ
支那人を轢殺
【安東特電六日發】六日午後二時四十分ごろ安東大和橋通りにおいて、折柄地均しのローラのため當地陸軍療病院厨大董王忠（三七）は前方より自轉車にて疾走し來つた朝鮮人と衝突、顚倒して轢かれ左手指全部をグタグタに碎き右腰部に重傷を負ひ應急手當の甲斐なく約二十分後遂に絶命した

奉天電車が借金
奉天電車會社では事業擴張及び諸支拂の爲め今回大倉組より一萬四千圓を借入することゝなつた

秋のヌケ毛に
すぶらん香水をお使ひ下さい
すぶらん香水は毛根の榮養となる油を含み香り馥郁脫毛の原因となるフケ、カユミをのぞくに眞に絶妙　うす毛、ぬけ毛でお困りの方に特にお奬め致します　定價金壹圓

昭和ベーラム
ベーラムなら
昭和ベーラム　定價金八拾錢
純植物性最高級美髮料

椿ポマード
本品は純植物性油にして其純良の質…毛髮に對する榮養價…清新の芳香…石鹼に良く溶解し洗髮容易等現代類品を卓絶せる優良美髮料であります
百貨店藥店化粧品店等に有り

若槻全權神宮參拜
【東京六日發電】若槻全權は六日午後九時五十分東京發宇治山田に赴き七日神宮參拜したのち京都に西園寺公を訪問する筈

申告せずに
告發さる
自動車の衝突
三日午後十時頃大連伊勢町二十八タクシー運轉手松永實（二）の操縱する自動車は若狹町と壹岐町の交叉點に差し懸つた時西公園町に向け疾走して來た吉野町四三大連タクシー中央營業所運轉手背黑藏夫（二七）の自動車に衝突され約二十圓の損害を與へられ背黑の自動車も約三圓の被害を受けたが兩名とも之れを警察に申告せず祕密にしてゐた構を探知され七日大連署から告發された

華娼の變死
樓主が疑しい
【鞍山特電七日發】七日午前四時ごろ鞍山南九番町支那料理店榮桂樓方抱酌婦魏喜綺（二二）が變死せるを發見したが、他殺の疑ひあるので目下嚴重取調中であるが何故か樓主夫婦は姿をくらまし行方不明である、或は樓主夫婦の仕業ではないかと噂されてゐる

獨逸機墜落
【サリー、コットストン六日發電】ドイツ、ルフトハンザ機は本日クロイドン飛行場よりベルリンに向ふ途中當地マーテ、パークにて火災のため墜落し英人乘客、操縱士等六名慘死した

伊勢參拜團
崇敬會で募集
大連吉野町七二崇敬會は滿洲旅館協會後援の許に第九回伊勢參拜團を募集してゐるが、豫定團員は五十名、團費一人八十八圓である旅程は一月八日出帆うらる丸で出發、嚴島、金刀比羅兩神社參拜、岡山の後樂園を見物、京都奈良を經て伊勢大廟に參拜、東京から成田、日光に往復し歸途大阪を視察し二十七日歸連の豫定であると

子供を轢く
六日午前十一時頃大連若狹町一八五安正長女窪川友子（七才）は同町六十番地前車馬道に於て春日町方面から自轉車に乘つて疾走して來た嶺前屯二百五十番地大工周運廷（一八）の直前を橫斷せんとし突き倒されたに周運廷も折重つて倒れた爲めその下敷となり顏面、右足等に全治六日の打撲傷を負はされた

馬車に衝突
六日午後六時ごろ大連東鄕町七十七番地前路上に於て自轉車で疾走中の浪速町二六王敬芝かた店員王維曾（一八）は白雲山馬車收容所馭者宋高升（二七）の乘用馬車に衝突し車體を破損して約二圓十錢の損害を蒙つた

觀水會謠會
來る十日午後一時より楓町中堂師範宅に於て葛城、大佛供養、龍田、松虫、龍坂番外俊寛の番組にて素謠會を催す由

水谷課長嚴父
關東廳水谷地方課長嚴父嘉藏氏は五日郞里愛知縣海東郡神守村に於て逝去享年六十二歲

けふのラヂオ
昭和四年十一月八日（金曜日）
自午前十一時　相場（特產、錢鈔株式、各地相場）
自午後〇時三十分　相場（特產、錢鈔、各地相場）ニユース
自午後三時三十分　相場（特產、錢鈔、株式各地相場）ニユース
自午後七時
一、ニユース
二、兒童科學講座「植物の多仕度」大連神明高等女學校前田政次郎
三、ヴアイオリンソロ（イ）印度唄（ロ）ロシア歌謠（ハ）タイスメヂテイシヨン「浪速館」星野政二
四、筑前琵琶「靈馬の譜」德田旭一
五、俗謠（イ）お伊勢まいり（ロ）西行さん（ハ）都はなれて（ニ）船に船唄（ホ）椙さらせて（唄三味線）しん三
六、支那劇「連營寨」連東俱樂部々員
七、料理獻立
八、天氣豫報
九、ラヂオ體操

愛慾の窓 (151)

戸川貞雄作
浅枝次朗畫

狂瀾(一)

「これは確に小森英太が一代の大失敗ぢやつた!今、わしの事業は殆どみな思はしくない難境に立つてゐるが、しかしわしはこゝらで最後の踏ん張りをやつてみるつもりぢやつた!かうなつたら何もかも洗ひざらひ打明けてしまふが、倭文さん、わしがあんたを英輔の嫁に縁組したのも、實をいへば友永君を味方にして、わしの事業の逆境を切り抜けたかつたからぢや……友永君から金を引出して、助けて貰ひたかつたのだ。でなければ、わしの事業は早晩。潰れてしまはなければならぬ破目に在る」

と、やがて英太氏はやゝおちついた語調ではじめた。

「しかるに、ほんの一寸した立腹から、誤つて友永さんを殺すとは……あらうことかあるまいことか友永君その人を殺してしまつたとは……わしは夢のやうな氣がする。慄ろしい凶夢ぢやつた!いや、わしの一生が悪夢に他ならなかつたのかも知れぬ」

あーッと聞えるほどの嘆息をついて、英太氏は兩手で頭をかゝえた。さすが傲岸な彼も、心から後悔慚愧の念に堪えぬらしく、いつか顔色にも生氣がなく、不覺の涙をはらはらと閉ぢた眼尻からこぼした。

「……お父さま!よく打明けて下さいました、よく打明けて下さいました」

今まで化石のやうに凝然となつてゐた倭文子が、その時になつて漸く口を開いた。

「……兄の霊も、きつとよろこんでゐることで御座いませう!恨みを忘れて、よろこんでゐることでせう!たゞこの上のお願ひは、お父さま、何卒何もかも棄て、自首なすつて下さいまし!」

「……自首しろといふのか?さうぢや、わしをこの苦みから救ふ途は、それより他にはなさそうぢや」

英太氏は顔を擧げて、寂しく微笑した。

「……さうして頂けば、死んだ兄の靈もよろこびませうし、なほ生きて冤罪の罪に苦んでゐる人も助かるのですわ!何卒、お父さま、思ひ切つて自首して下さいまし!お願ひです!さうして下されば、わたしもお父さまを恨むどころか、よろこびます、感謝します!」

倭文子は英太氏の腕に縋り着くと、涙と共に叫ぶのだつた。

「わかつてゐる、お前の氣持はよくわかつてゐる!わしは今夜にもすべて後事を處置して、明日は自首して出よう」

英太氏は深く頷首きながらぢつと倭文子の顔を凝めたが

「……だが、わしの自首した後の小森家は何うなるか。それを考へるとわしも躊躇る思に打たれる……英輔には、倹しく暮してゆけば食ふに事缺かぬほどの財産は、名義を變へてかねてから用意してあるのぢやが……倭文さん!こんな仲でもわしには、たつた一人の肉親の子ぢや、わしの氣持を憫んで、わしが自首したのちは、仲好く暮すやうにして欲しいのぢやが……」

倭文子は、直ぐには答へようとはしないで、ぢいつと英太氏の顔を見上げてゐたが、ふだんの英太氏にはついぞ見られなかつた[illegible]が涙となつて浮んでゐるのを見ると、そゞろに心を動されて涙含ん[illegible]

「……わかりましたわ!お父さま!、お父さまが若し自首して下さるならば、わたしは……永久にお父さまの子として、英輔さまと御一緒に……お目にかゝることの出來る日まで仲好くお待ちしてをりますわ……」

「……おゝ、よく云つてくれた!わしはそれを聞いて安心した!英輔!、お前もよろこべ!、さうして倭文さんの有り難い氣持を裏切るんぢやアないぞ!わしはよろこんでわしの一身と一緒に小森家の社會的地位も名譽も投げ棄よう!あゝ、さう心が決定つたら、苦みも消え薄れたやうぢやよ!はゝゝゝ、今夜は一つ、改めて三鞭でも抜いて、小森家没落の……いや再生の祝宴でも催すかな、親子三人水入らずで、な……」

英太氏ははじめて明るく笑つた

川柳十一月課題

「鳥」 長谷川百穴選
「結」 森 牛蟲選
「落」 高橋 月南選
△十一月十五日締切△一題五句限
△用紙はがき各題別記のこと
滿日社文藝係

滿日文藝

滿日俳壇

「猪」 島田青峰選

○ 大連 永井 傘月

猪や夜毎の引板に馴れてあり
眼前を過ぎ行く猪や草の風
猪や溪窪にある豆畑
幽溪や草深々と猪眠る
夜更けて猪煮る宿の灯かな
猪や谷千仞霧暖し
落ちずある猪罠や霜深し
猪の濡れて通るや露の萩
猪狩や東天に起る勢子の聲
猪狩の人揃ひけり溪の窪
猪や松上に伏す火繩銃
草に隠れて猪待つや霧

○ 撫順 天江 雨江

罠の猪拾ひ戻りぬ年木樵
手をあげて猪撃ちとめし合圖かな
谷川や東は深き猪の谷
小屋に來て猪狩人の揃ひけり
猪小屋の榾火明りに人ありぬ
猪狩一人降りけり山の驛
猪打ちてたゞ正月を待つばかり
猪狩の勢揃ひして出で行きぬ
谷深く猪撃つ銃の響きけり